

成田市の図書館

令和4年度

(令和3年度事業)

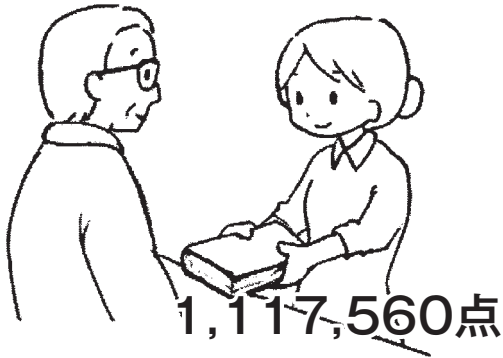


成田市観光キャラクター
うなりくん
© 成田市2009

成田市立図書館

とじょかん この1年

総貸出点数



総利用者数



市民1人あたりの貸出点数 $\left(\frac{\text{貸出点数}}{\text{人口}} \right)$



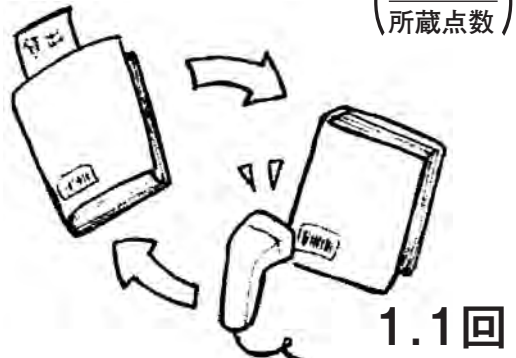
市民登録率 $\left(\frac{\text{市民登録者数}}{\text{人口}} \times 100 \right)$



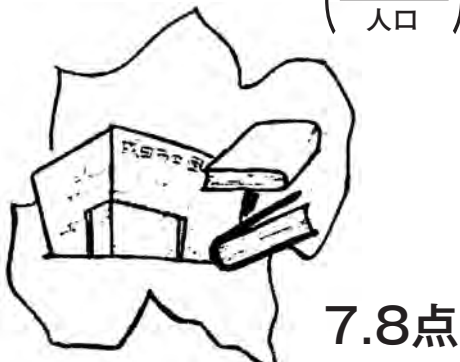
貸出1回あたりの利用点数 $\left(\frac{\text{貸出点数}}{\text{利用者数}} \right)$



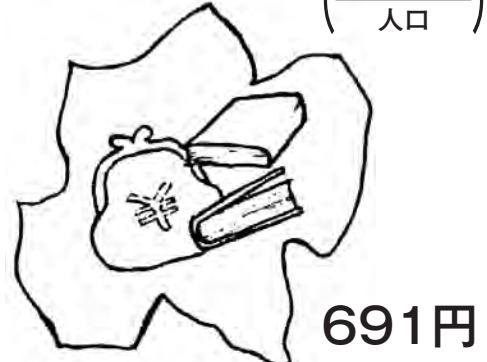
蔵書回転率 $\left(\frac{\text{貸出点数}}{\text{所蔵点数}} \right)$



市民1人あたりの所蔵点数 $\left(\frac{\text{所蔵点数}}{\text{人口}} \right)$



市民1人あたりの資料購入費 $\left(\frac{\text{資料購入費}}{\text{人口}} \right)$



目 次

<p>1. 成田市の概要 2</p> <p>2. 図書館の概要 2</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 図書館の使命（ミッション）</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 図書館の基本方針（ビジョン）</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) 図書館サービス網</p> <p style="padding-left: 20px;">(4) 利用案内</p> <p>3. 施設の概要 3</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 施設一覧</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 本館</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) 公津の杜分館</p> <p>4. 沿革 6</p> <p>5. 図書館の組織 11</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 事務分掌</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 組織図</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) 部会</p> <p style="padding-left: 20px;">(4) 図書館協議会</p> <p>6. 予算・決算 13</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 令和3年度予算・決算及び 令和4年度当初予算</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 令和3年度及び令和4年度 資料購入費の内訳</p> <p>7. サービス指標 14</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) サービス指標推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 市の財政に占める図書館費</p> <p>8. コンピュータ・システム 15</p> <p>9. 業務概要 17</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 一般奉仕</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 児童奉仕</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) 調査・相談</p> <p style="padding-left: 20px;">(4) 公津の杜分館</p> <p style="padding-left: 20px;">(5) 公民館図書室等</p> <p style="padding-left: 20px;">(6) 資料の収集・整理</p> <p style="padding-left: 20px;">(7) 職場体験学習</p> <p style="padding-left: 20px;">(8) 視察</p> <p style="padding-left: 20px;">(9) 障がい者サービス</p> <p style="padding-left: 20px;">(10) 市史編さんに関する業務</p> <p style="padding-left: 20px;">(11) 主催事業</p> <p style="padding-left: 20px;">(12) 施設等の維持・管理</p> <p>10. 所蔵資料 28</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 所蔵資料点数</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 雑誌分類別所蔵点数</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) 録音図書分類別所蔵点数</p> <p style="padding-left: 20px;">(4) 多言語資料言語別所蔵点数（電子書籍を除く）</p> <p style="padding-left: 20px;">(5) 多言語資料言語別所蔵点数（電子書籍のみ）</p> <p style="padding-left: 20px;">(6) その他所蔵点数</p> <p style="padding-left: 20px;">(7) 本館図書分類別開架点数</p> <p style="padding-left: 20px;">(8) 所蔵資料点数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(9) 図書分類別蔵書構成比</p> <p>11. 受入状況 32</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 購入等点数</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 寄贈点数</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) 除籍点数</p>	<p>12. 利用状況 34</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 貸出利用者数</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 貸出点数</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) 録音図書分類別貸出点数</p> <p style="padding-left: 20px;">(4) 多言語資料言語別貸出点数（電子書籍を除く）</p> <p style="padding-left: 20px;">(5) 多言語資料言語別貸出点数（電子書籍のみ）</p> <p style="padding-left: 20px;">(6) その他貸出点数</p> <p style="padding-left: 20px;">(7) 団体貸出利用者数・貸出点数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(8) 貸出利用者数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(9) 貸出点数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(10) 地区別貸出利用者数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(11) 地区別貸出点数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(12) 地区別新規登録者数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(13) 地区別登録者数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(14) 年齢別登録者数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(15) 月別貸出利用者数の推移（電子書籍を除く）</p> <p style="padding-left: 20px;">(16) 月別貸出利用者数の推移（電子書籍のみ）</p> <p style="padding-left: 20px;">(17) 月別貸出点数の推移（電子書籍を除く）</p> <p style="padding-left: 20px;">(18) 月別貸出点数の推移（電子書籍のみ）</p> <p style="padding-left: 20px;">(19) 月別新規登録者数の推移</p> <p>13. 予約サービス 42</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 予約処理件数</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 予約処理件数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) 予約受付方法別件数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(4) 予約連絡手段別件数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(5) 相互協力による借受件数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(6) 相互協力による貸出件数の推移</p> <p>14. 本の相談・レファレンス・館内サービス等 ... 42</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) レファレンス処理件数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 書庫出納件数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) インターネットコーナー等申込数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(4) 電話問合せ件数の推移（レファレンスを除く）</p> <p style="padding-left: 20px;">(5) 複写・プリントアウト枚数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(6) 月別入館者数</p> <p>15. インターネットサービス他 43</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) ホームページアクセス数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) Myページパスワード登録者数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) 自動音声応答電話暗証番号登録者数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(4) 電子書籍パスワード登録者数の推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(5) インターネットサービス利用状況の推移 （電子書籍サービスを除く）</p> <p>16. 雑誌・新聞 44</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 雑誌</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 新聞</p> <p>17. 千葉県公立図書館サービス指標 48</p> <p>18. 条例・規則 49</p> <p>19. 成田市立図書館資料収集方針 57</p> <p>20. 成田市立図書館資料除籍基準 59</p> <p>21. 成田市立図書館サービス計画（抜粋） 60</p> <p>22. 成田市立図書館サービス計画の令和3年度事業 計画の結果 65</p>
---	--

1. 成田市の概要

成田市は、千葉県の北部中央に位置し、北は利根川を隔てて茨城県と接し、西は県立自然公園に指定されている印旛沼、東は香取市と接している。

市の西側には根木名川、東側には大須賀川が流れ、それらを取り囲むように広大な水田地帯や肥沃な北総台地の畑作地帯が広がっている。北部から東部にかけて丘陵地には工業団地やゴルフ場が点在し、南には日本の空の玄関である、成田国際空港があり、中心部の成田地区は成田山新勝寺の門前町として栄えてきた。

そして2006（平成18）年3月には、香取郡下総町、大栄町との合併により、人口約12万人の新生・成田市が誕生した。

面積	213.84km ²
人口	130,202人
世帯数	62,792世帯

（令和4年3月31日現在）

2. 図書館の概要

本館を中心に、公津の杜分館と14か所の公民館図書室等により、市内全域に図書館サービスを提供している。

社会の変化に伴い、公共図書館に求められる機能にも変化が生じ、読書支援だけでなく、地域や市民の課題解決を支援する機能の充実が求められてきている。これらの情報提供サービスを図書館が実施するサービスとして位置付けると共に、これからの図書館の在り方を検討し、新たな運営方針を定め、目指すべき図書館の姿を実現するため「成田市立図書館サービス計画」を策定した。

2021（令和3）年度から、このサービス計画に基づき、各種事業を実施し、市民にとって魅力ある図書館を目指していく。

(1) 図書館の使命（ミッション）

- ① 生涯にわたる学習の場として、市民の自立を支えます。
- ② 市民が自分の居場所として集い、憩い、学べる場となります。
- ③ 成田の文化・歴史をまとめ、次の世代につないでいきます。

(2) 図書館の基本方針（ビジョン）

- ① 多様な資料を収集すると共に電子情報へのアクセス環境を整え、すべての市民の「知る」を支えます。
- ② 乳幼児から高齢者まで生涯にわたる読書を支援します。
- ③ 図書館利用に障がいのある人の読書、情報収集を支援します。
- ④ 市民の多様な創造活動を支えます。
- ⑤ 地域の様々な機関と連携し、地域資料を収集、整理、保存します。

(3) 図書館サービス網

本館を中心に、分館1、公民館図書室等14のサービスポイントから構成されている。

公民館図書室等のカウンター業務は公民館職員等が行い、成田公民館図書室のみ図書館から職員1名を配置している。

本館に図書館システムのサーバーを有し、全館をオンラインで結んでいる。また、資料配送のために、本館と分館、各公民館図書室等間に巡回車を運行している。

(4) 利用案内

- ① 利用カードを作ることができる人
成田市内に住んでいる人、成田市内に通勤・通学している人
富里市・印西市・神崎町・栄町・酒々井町・芝山町・多古町に住んでいる人（高校生または16歳以上）
※利用カードは、施設一覧にある市内の図書館・分館・図書室共通
- ② 貸出点数
市民、在勤・在学の人：図書・雑誌10冊、CD・カセットテープ2点、DVD・ビデオ1点、電子書籍3点
市外在住の人：図書・雑誌3冊
- ③ 貸出期間
2週間以内

3. 施設の概要

(1) 施設一覧

施設名	所在地	電話番号 / FAX	延床面積	開館時間
本館	成田市赤坂1-1-3	0476-27-4646 (24時間対応) 0476-27-2000 (直通) FAX:0476-27-4641	5,179.2㎡	< 火～金 > 9:30～19:00 (本館2階 ～17:15) < 土日、祝日 > 9:30～17:00
公津の杜分館	成田市公津の杜4-8 (もりんぴあこうづ内1階)	0476-27-7100 FAX:0476-27-6800	1,011.03㎡	< 火～日 > ※三里塚コミュニティセンターは祝日も開館 9:30～17:00
公津公民館図書室	成田市宗吾1-839-1	0476-26-9610	56.0㎡	
久住公民館図書室	成田市幡谷922-2	0476-36-1646	50.0㎡	
橋賀台公民館図書室	成田市橋賀台1-43-1	0476-26-9695	63.6㎡	
玉造公民館図書室	成田市玉造7-21	0476-26-3644	52.9㎡	
豊住公民館図書室	成田市北羽鳥2024-1	0476-37-1003	53.5㎡	
成田公民館図書室	成田市田町299-2	0476-24-0787	288.5㎡	
八生公民館図書室	成田市松崎317	0476-27-1533	61.2㎡	
中郷公民館図書室	成田市赤荻1587-1	0476-22-4614	57.6㎡	
加良部公民館図書室	成田市加良部3-4-1	0476-28-7961	61.0㎡	
美郷台地区会館図書室	成田市美郷台3-3-9	0476-24-4352	56.0㎡	
遠山公民館図書室	成田市大清水48-7	0476-35-0600	61.8㎡	
三里塚コミュニティセンター図書室	成田市三里塚2	0476-40-4880	65.0㎡	
下総公民館図書室	成田市高岡1435	0476-96-0090	71.4㎡	
大栄公民館図書室	成田市松子393	0476-73-7071	112.0㎡	

休館日：月曜日、祝日が日・月曜日にあたる時の次の平日、館内整理日（土・日・月曜日、祝日を除く毎月末日）、特別整理期間、年末年始
公民館図書室等（三里塚コミュニティセンター以外）は祝日（祝日が日曜日にあたる時を除く）

図書館ホームページ：<https://www.library.city.narita.lg.jp/>



(2) 本館

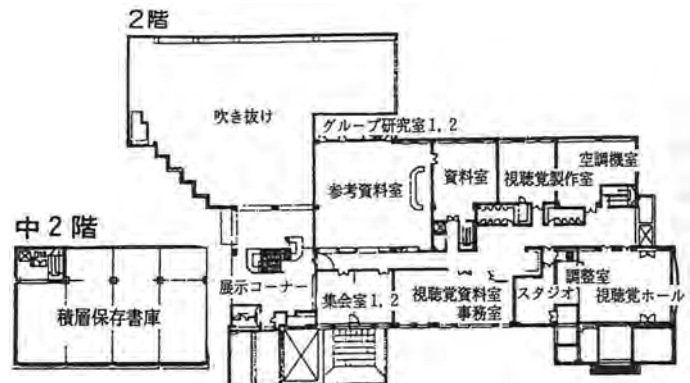
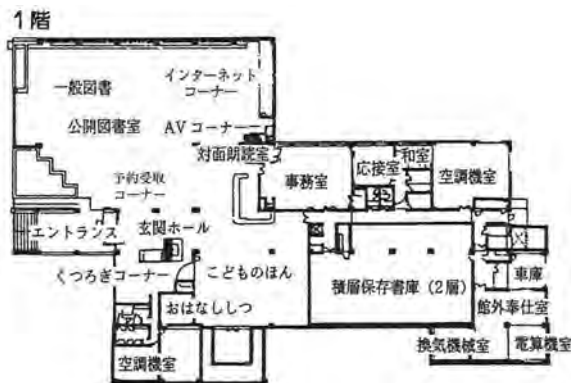
本館は、成田ニュータウンのほぼ中央に位置し、公開図書室、参考資料室、集会室、視聴覚ホール等のサービスエリアと事務スペースにより構成されている。

大きな吹き抜けにより開放感を演出した公開図書室は、88,000冊収蔵可能。また、大型の書庫（積層保存書庫、資料室等）が設けられ、市内の図書館サービスの拠点として資料の収集・保存能力の充実が図られている。



建築概要

敷地面積	5,295.3㎡
構造規模	鉄筋コンクリート一部鉄骨鉄筋コンクリート造、地上2階
建築面積	3,128.2㎡
延床面積	5,179.2㎡
工事費	891,416千円
設計監理	株式会社石本建築事務所
施工	フジタ工業・平山建設共同企業体、六三電器株式会社
工期	昭和58年6月～昭和59年3月
開館	昭和59年10月27日



最大収容冊数

1F 公開図書室	88,000冊	2F 参考資料室	18,000冊	M2F 積層保存書庫	242,000冊
館外奉仕室	12,000冊	資料室	48,000冊	◎合計	550,000冊
積層保存書庫	112,000冊	視聴覚資料室	24,000冊		

延床面積

1F	2F	M2F
・ブックポスト …… 3.0㎡	・参考資料室 …… 338.0㎡	・積層保存書庫 …… 417.6㎡
・玄関ホール …… 78.6	・グループ研究室1 …… 15.4	・その他(エレベーター等) …… 21.3
・くつろぎコーナー …… 95.7	・グループ研究室2 …… 15.4	計 …… 438.9㎡
・公開図書室 …… 1,313.6	・資料室 …… 124.4	
・おはなし室 …… 29.3	・集会室1、2 …… 110.8	M3F
・対面朗読室 …… 15.3	・視聴覚製作室 …… 96.5	計 …… 20.8㎡
・館長事務室 …… 152.0	・暗室 …… 6.6	◎合計 …… 5,179.2㎡
・会議応接室 …… 46.1	・視聴覚事務室・資料室 …… 173.4	
・和室会議室 …… 24.6	・スタジオ …… 55.9	
・館外奉仕室 …… 144.3	・視聴覚ホール …… 189.8	
・印刷製本室 …… 12.1	・調整室 …… 36.1	
・積層保存書庫 …… 412.7	・展示コーナー …… 105.3	
・車庫 …… 50.3	・その他(階段・エレベーター等) …… 541.6	
・その他(階段・トイレ等) …… 532.7	計 …… 1,809.2㎡	
計 …… 2,910.3㎡		

定員

- ・視聴覚ホール …… 171人
- ・集会室1、2 …… 60人

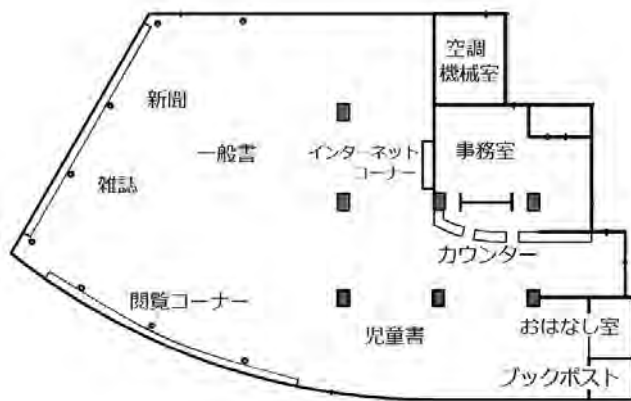
(3) 公津の杜分館

公津の杜分館は、京成公津の杜駅から徒歩5分、コミュニティセンター、図書館、子育て支援センターからなる複合施設「もりんぴあこうづ」の1階にあり、公開図書室と事務スペースにより構成されている。ベンチ・ソファなどを配置し、ゆったりとした閲覧空間を提供する。児童コーナーのおはなし室は施設ロビーに面しており、隣接部はガラス張りになっている。



建築概要

敷地面積	5,432.14㎡
構造規模	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造/プレストレスト・コンクリート造)
建築面積	2,468.19㎡
延床面積	1,011.03㎡ (図書館部分)
工事費	2,143,659千円
設計監理	株式会社日総建設
施工	フジタ・平山特定建設工事共同企業体 誠光電設株式会社 サンショウ冷熱株式会社
工期	平成23年9月～平成25年3月
開館	平成25年7月1日



最大収容冊数 92,230冊

延床面積

・事務室	82.09㎡
・図書室	836.73
・湯沸室	11.17
・カウンター	23.86
・おはなし室	14.87
・ブックポスト	9.10
・空調機械室	33.21
計	1,011.03㎡



<本館外観>



<公津の杜分館内部>

4. 沿 革

昭和	29年	3月	一町六村が合併し「成田市」誕生
	48年	6月	成田市視聴覚サービスセンターオープン（旧公津公民館に設置）
		9月	自動車図書館「小鳩号」巡回開始
	49年	10月	成田市視聴覚サービスセンター旧赤坂公民館に移転
	53年	7月	「成田市総合5か年計画」策定（図書館建設を計画）
	54年	4月	成田市中央公民館オープン（図書室約303㎡）
	55年	9月	自動車図書館「ひかり号」が「小鳩号」に替わって巡回開始
	56年	7月	「成田市第2次5か年計画」策定（3,000㎡の図書館建設を計画）
	57年	8月	「成田市立図書館基本計画」策定（委託先 図書館計画施設研究所）
		12月	成田市立図書館基本設計競技作品（7社）の審査委員を委嘱し審査開始、株式会社石本建築事務所の作品が当選し具体的検討を開始
	58年	4月	成田市中央公民館図書室の一部で図書館の開設準備作業を開始
		7月	成田市立図書館建築工事着工及び起工式挙行
		11月	成田市書店協同組合設立認可（加盟9店）
	59年	3月	成田市立図書館設置条例制定（施行59年10月1日）
			成田市立図書館建築工事完了
			成田市中央公民館図書室閉鎖
		4月	図書館準備室設置
		5月	図書館資料利用登録事前申込受付開始
		9月	成田市立図書館の管理及び運営に関する規則制定（施行59年10月1日）
		10月	図書館準備室を図書館に改正
			成田市立図書館オープン（27日）（市制30周年記念）
			成田市視聴覚サービスセンターが図書館2階に移転、「日曜映画会」を開始
			各公民館の図書室（公津・橋賀台・久住・玉造・豊住）を分館として設置
		11月	成田市立図書館オープン記念講演会開催（講師 井上ひさし氏）
	60年	6月	成田分館オープン（専任職員1名配置・オンライン開始）
		10月	開館1年間の貸出冊数799,877冊（人口の10.5倍）を記録
	61年	2月	図書館報「紙ふうせん」創刊号発行
		3月	成田市立図書館年報「成田市の図書館」創刊号（60年度版）発行
		4月	成田市史編さん委員会条例を廃止し成田市立図書館が事務引継ぎ
			成田市教育委員会事務局組織規則の一部を改正（成田市立図書館に資料係を新設、庶務係、奉仕係を加え3係制）
			カセットテープ・CDの館外貸出を開始
	62年	9月	婦人ボランティア養成講座「朗読サービスと簡単な手話」開催
		10月	移動図書館車「こぼと号」購入、11月より巡回開始、ステーション増設（合計17か所）
	63年	1月	玄関ホールに特設コーナーを設置し、テーマ展示を開始
		4月	八生分館オープン
			障がい者への宅配サービスを開始
		6月	三里塚小学校へ移動図書館車による貸出を開始
			婦人ボランティア朗読中級講座開催（計5回）
		10月	郵政省より「特定録音物等郵便物発受施設」の認可を受ける
		11月	県教育功労賞（社会教育団体の部）受賞
平成	元年	4月	中郷分館オープン、公津分館新築オープン
		7月	成田市立図書館協議会発足
		10月	開館5周年記念写真展を開催
	2年	6月	コンピュータ・システムを更新し、利用者端末を2台増設（既設2台）
		10月	国会図書館「点字図書・録音図書総合目録」に参加館として登録
			移動図書館車「なかよし号」購入、「ひかり号」に替わって巡回開始
	3年	3月	「はるやすみおはなしかい」開始
		4月	加良部分館オープン
		6月	初めて小学校を訪問し、おはなし会を実施（おはなしがらがらどんと共催）

- 10月 美郷台分館オープン
- 4年 7月 成田市立図書館資料収集方針・資料除籍基準制定
公津小学校へ移動図書館車による貸出を開始
- 9月 朗読奉仕者養成講座（～11月 計10回）
- 5年 4月 児童コーナーに展示スペースを設置
- 12月 「大人のためのおはなし会」開始
- 6年 4月 本城小学校への移動図書館車による貸出を開始
- 6月 本の相談コーナー設置
- 8月 開館10周年記念事業（～10月）「図書館の絵」展、五木寛之氏講演会等
- 12月 「図説 成田の歴史」発行（市制40周年記念）
- 7年 12月 コンピュータ・システムを更新
本館の利用者端末を増設、成田分館に利用者端末新設（計10台）
- 8年 4月 スタッフ制導入、機構改革で図書館長が成田市視聴覚サービスセンター所長兼務となり、視聴覚班が加わる
分野別蔵書構成グループ発足
- 5月 遠山分館オープン
- 9年 4月 公津小に替わり遠山小学校への移動図書館車による貸出を開始
開館時間延長試行（～6時 週2日 9月まで）
- 6月 参考資料室にブックディテクション・システム（BDS）を設置
- 10年 3月 「市民が語る成田の歴史（第1集）」発行
- 4月 開館時間を10時から9時30分に変更
市外在住利用者のリクエスト受付を中止
- 7月 科学あそび講座開始
- 11年 3月 「市民が語る成田の歴史（第2集）」発行
- 12年 3月 「市民が語る成田の歴史（第3集）」発行
- 13年 3月 コンピュータ・システムの更新
参考資料室にインターネット・CD-ROMコーナー新設（計5台）
本館の利用者端末を増設（計18台・成田分館1台含む）
在勤在学者の利用登録更新を開始
- 4月 開館時間延長を規則改正して実施（～19時 火～金 通年）
- 7月 市内及び市外在住者の利用登録更新開始
- 8月 図書館所蔵データのインターネット上での公開開始
- 14年 2月 ホームページをリニューアルして、本格的な情報提供を開始
- 5月 学校訪問おはなし会をボランティアと訪問開始
- 15年 5月 累計貸出冊数2,000万冊突破
- 9月 「なかよし号」老朽化のため廃車
- 10月 語学AV資料貸出点数制限を解除
- 11月 「えほんとおはなし - 0・1歳のおはなしかい -」開始
- 16年 6月 「成田市子どもの読書活動推進計画」策定
- 8月 「なつやすみおはなしかい」開始
- 10月 「図書館開館20周年」パネル展
- 11月 「新聞に見る成田の50年」発行（市制50周年記念）
- 17年 3月 移動図書館車による学校訪問終了
- 7月 三里塚分館オープン
- 18年 3月 下総町・大栄町と合併し、新「成田市」誕生（27日）
下総分館及び大栄分館運営開始
視聴覚教材の学校配送を中止
- 19年 3月 コンピュータ・システムの更新
自動貸出機設置（3台）、1階公開図書室・成田分館にBDS設置（参考資料室のBDS撤去）
1階公開図書室にインターネットコーナー設置（8台）
2階参考資料室のインターネット・CD-ROMコーナーを情報活用コーナーに衣替え（4台）
リクエスト受付件数を10冊に制限

- リクエストのメール連絡開始
- VHSの館外貸出を開始
- 全分館オンライン化
- 4月 「子どもの読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受ける
インターネットからの貸出中資料への予約受付開始
インターネットからの貸出資料の確認と延長及び予約した資料の確認を開始
図書宅配便サービス開始
- 6月 火～金の参考資料室開室時間を17時30分まで延長（当初試行、9月から施行）
リクエストの自動電話連絡開始
- 9月 貸出点数制限開始（4日）
市外在住利用者の利用登録要件を一部を除く隣接自治体の16歳又は高校生以上に変更
規則を改正し、1月5日、4月29日、5月3日から5月5日まで及び12月28日を閉館とする
- 20年 2月 「えほんとおそぼうー2・3歳のおはなしかいー」開催（下総公民館 27日）
- 3月 DVDの貸出を開始
- 4月 「えほんとおそぼうー2・3歳のおはなしかいー」開始
- 7月 各分館の開館時間を9時30分に変更し、閲覧を9時から可能とする（試行 25日）
- 21年 3月 旧下総町・大栄町方式の貸出終了（13日）
注文中資料へのインターネット予約受付開始
- 4月 「土曜日のおはなしかい」の開始時間を15時から14時へ変更（4日）
火～金の参考資料室の開室時間を17時30分までから17時15分までに変更（14日）
- 5月 「今度読みたい本」開始（12日）
- 6月 「おすすめリスト」開始（27日）
- 8月 開館25周年記念事業（～1月）
「いい本みつけた」クイズ、おすすめ本POPコンクール、昔の遊び講座
“おはなしおばさん”藤田浩子さんとフランさんのおはなし会
- 22年 1月 ホームページをリニューアル（21日）
- 3月 「情報ポータル」開始（15日）
自動音声応答電話サービス開始（16日）
県立図書館所蔵資料へのインターネット予約受付開始（30日）
- 4月 ホームページの「お知らせ更新情報」をTwitterで発信開始（21日）
- 6月 「絵本の読み聞かせ講座」開始
- 11月 累計貸出冊数3,000万冊突破
情報活用コーナーのインターネットの利用時間を1時間までに変更（20日）
- 23年 3月 東日本大震災発生に伴い、発生直後の11日15時以降及び12日を全館臨時休館。13日は本館のみ開館。15日から全館開館（本館の夜間開館及びサービスの一部を中止）
- 4月 規則を改正し、祝日を閉館とする（1月1日を除く）
- 6月 「成田の地名と歴史-大字別地域の事典-」発行
本館在架資料へのインターネット予約受付開始（15日）
- 7月 毎日新聞データベース「毎索」利用開始（1日）
- 24年 4月 「土曜日のおはなしかい」の開始時間を14時から11時へ変更（7日）
- 25年 3月 コンピュータ・システムの更新
自動音声による24時間対応（自動電話サービス）を開始
分館での視聴覚資料の予約貸出及び返却を可能とする
リマインダ・サービス開始
本館1階公開図書室のレイアウトを変更。雑誌架及び新聞架を移動して予約受取コーナーと返却窓口を設け、既存のカウンターを縮小した
- 4月 職員体制がスタッフ制から係制へ移行し、管理、奉仕、資料の3係となる（市史、視聴覚班は管理の所管となる）
- 6月 移動図書館車「こぼと号」巡回終了、廃車（21日）
成田市立図書館設置条例及び成田市立図書館の管理及び運営に関する規則を改正（27日）
従来の分館を図書室に名称変更し、新たに公津の杜分館を設置。公津の杜分館と三里塚コミュニティセンター図書室の休館日を本館と同じに規定

- 7月 公津の杜分館（もりんびあこうづ内）開館
26年 8月 開館30周年記念事業開催（～27年1月）
映画会「疎開した40万冊の本」、本館2階展示「開館30周年－図書館30年のあゆみ－」、
図書館川柳コンクール、リサイクルフェア、クリスマスイベント、豆本づくり講座、
読書手帳・しおり配布、おはなしかいカード配布、文学講座
成田市インターネット市政モニターアンケート実施
27年 3月 「国立国会図書館 視覚障害者等用データの収集および送信サービス」への参加
7月 公津の杜分館で「なつやすみおはなしかい」開始
8月 「ちょっとこわ～いおはなしかい」開催（19日）
10月 ブックスタートボランティア養成講座（2日、9日）
12月 赤ちゃん相談絵本読み聞かせ開始（10か月児）
28年 1月 「わらべうたの会」開催（7日）
3月 ウェブサイトの情報保護強化（SSL3.0による通信遮断とSHA-2への移行）（7日）
4月 読売新聞記事データベース（ヨミダス歴史館）での提供コンテンツに「昭和の地域版」
追加（1日）
JR成田駅にブックポストを設置（1日）
9月 インターネットコーナーで、国立国会図書館の歴史的音源の提供開始（1日）
29年 2月 参考資料室で国立国会図書館の図書館向けデジタル化送信サービス提供開始（1日）
3月 情報保護強化のため、ウェブサイト全体を常時SSL化（23日）
成田市立図書館相互貸借要綱制定（施行平成29年4月1日）
4月 赤ちゃん相談絵本読み聞かせの対象を、10か月児から4か月児に変更
10月 「赤ちゃん相談絵本読み聞かせボランティア養成講座」（計3回）を実施
30年 1月 公津の杜分館と下総公民館にリサイクルコーナーを設置
8月 貸出累計4,000万冊達成（19日）
12月 本館トイレを洋式化、及び、オストメイト対応トイレの設置（25日）
31年 3月 コンピュータ・システムの更新。自動貸出機、館内OPAC、自動返却仕分機（公津の杜
分館のみ）、BDSゲートを新調。パソコン席予約システムを更新
視聴覚ライブラリーの廃止を3月議会で議決（施行日は平成31年4月1日）
4月 成田市立図書館の管理及び運営に関する規則を更新（1日）
開館35周年記念事業（～2年2月）
連続講座「これからの図書館をかんがえよう」（全3回）、ワークショップ成果発表会
図書館講座「鉄道旅で千葉再発見!」、「認知症予防は図書館で!」
記念イベント「私のおすすめ本」、「図書館へのメッセージ」、「図書館の本でしりとりゲーム!」
令和 元年 9月 台風15号発生に伴い、臨時休館
本館・公津公民館・八生公民館・美郷台地区会館（10日）、成田公民館（11～12日）、
豊住公民館・中郷公民館（10日～13日）、久住公民館（10日～18日）
成田市インターネット市政アンケート実施
10月 台風19号発生に伴い、臨時休館
本館・公津の杜分館・三里塚コミュニティセンター図書室（11～12日）、
公民館図書室及び美郷台地区会館（11日～13日）
12月 利用登録における旧姓使用の開始（6日）
公民館図書室における複写サービスの中止（7日）
2年 1月 WebOPACの検索一覧に書影を表示開始。雑誌タイトルのみ検索開始
新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、各種イベントを中止
はるやすみおはなしかい、0・1歳のおはなしかい、2・3歳のおはなしかい、
土曜日のおはなしかい、映画会、杜のおはなしかい
3月 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、一部サービスの提供を中止（3日～4月7日）
本館2階参考資料室、本の相談窓口、レファレンス窓口、閲覧席の利用
新聞・雑誌の閲覧、CD・ビデオの視聴、インターネットコーナー、オフィスコーナー、
オンラインデータベース、資料の複写
4月 政府の「緊急事態宣言」を受けて、本館、公津の杜分館、公民館図書室等、全館臨時休館。
（8日～5月25日）ブックポストは日中も開放
成田市役所本庁舎玄関ホールに、来庁者に向けて「新型コロナウイルス感染症情報コー
ナー」を設置し、新型コロナウイルス感染症に関する情報源資料を配布（15日～）

- 5月 全館臨時休館中、在宅中の子どもへの読書支援として、本を無料で郵送貸出する「ステイホーム応援！子ども図書便」サービスを実施（9日～19日）
- 6月 新規の予約受付を開始（2日～）
貸出・返却のサービスを再開（4日～）
- 7月 休止していたサービスを再開、利用は短時間（60分以内）（1日～）
本の相談窓口、レファレンス窓口、本館2階の参考資料室、閲覧席の利用（席数減）、新聞・雑誌の閲覧、CD・ビデオの視聴、インターネットコーナー、オンラインデータベース、オフィスコーナー、資料の複写
- 10月 本館、「土曜日のおはなしかい」を、開催時間を短縮し定員を設けて再開（24日～）
公津の杜分館、「杜のおはなしかい」を、開催時間を短縮し定員を設けて再開（27日～）
- 12月 映画会を再開（13日～）
- 3年 2月 司書職員が「司書バッジ」を装着
- 3月 「成田市立図書館サービス計画 2021～2030」を策定
- 4月 成田市教育委員会行政組織規則の一部を改正（奉仕係をサービス係に、資料係を資料調査係に名称変更）
- 5月 本館、「えほんとおそぼうー0・1歳のおはなしかいー」「えほんとおそぼうー2・3歳のおはなしかいー」を、定員を減らして再開（21日～）
- 7月 本館、「なつやすみおはなしかい」を小学生の部を定員を設けて再開（29日）
- 8月 電子書籍サービスを開始（1日～）
公津の杜分館、「杜のなつやすみおはなしかい」を定員を設けて再開（17日）
- 9月 成田市インターネット市政モニターアンケート実施
- 4年 1月 図書館講座「ひきこもりを理解するー対話の試みー」を会場とZoom同時配信にて開催（22日）

5. 図書館の組織

(令和4年4月1日現在)

(1) 事務分掌

管理係

- (1) 図書館の運営及び事業計画に関すること。
- (2) 施設及び備品の維持管理に関すること。
- (3) 図書館協議会に関すること。
- (4) 教育機関その他関係諸機関との協力及び連絡調整に関すること。
- (5) 公印の管守に関すること。
- (6) その他図書館に関すること。

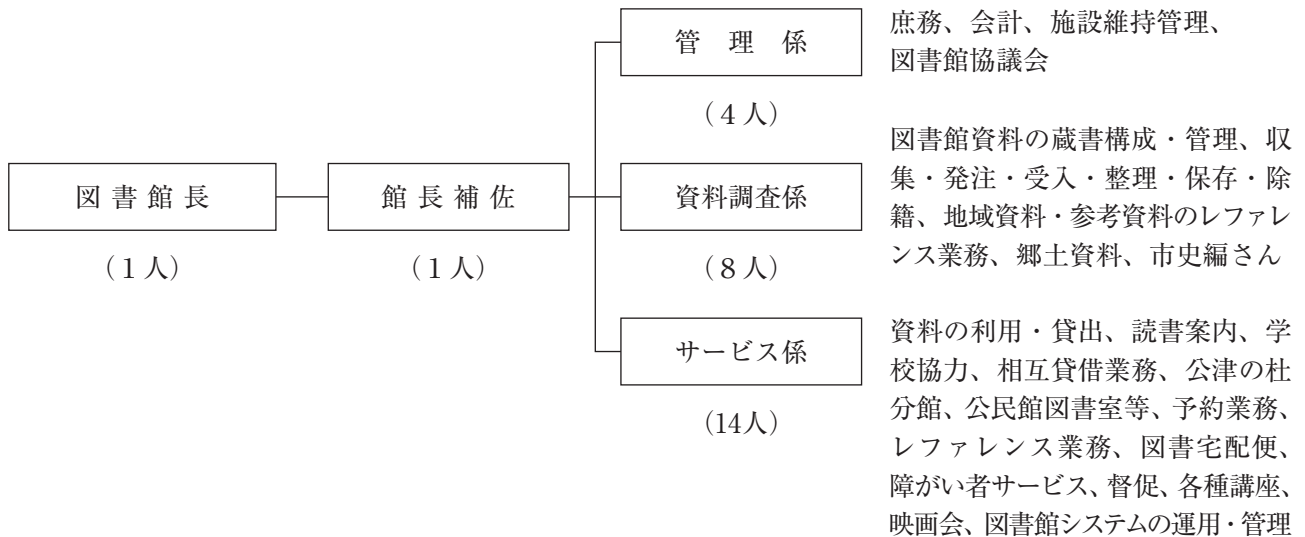
資料調査係

- (1) 蔵書構成並びに図書館資料の選択及び収集に関すること。
- (2) 資料の整理、保存及び除籍に関すること。
- (3) 地域資料及び参考資料のレファレンスに関すること。
- (4) 市史に関する資料の編さん、発行及び頒布に関すること。

サービス係

- (1) 図書館資料の利用及び貸出しに関すること。
- (2) 読書案内及び図書館資料（地域資料及び参考資料を除く。）のレファレンスに関すること。
- (3) 資料の相互貸借に関すること。
- (4) 子どもの読書活動の推進に関すること。
- (5) 公津の杜分館及び公民館図書室等の業務に関すること。
- (6) 各種講座等の開催に関すること。
- (7) 広報及び統計に関すること。
- (8) 図書館システムに関すること。

(2) 組織図



※図書館協議会（10人）

職員 28人（うち司書22人）

会計年度任用職員 52人（うち司書2人）

(3) 部会



(4) 図書館協議会

成田市立図書館協議会委員（令和4年4月1日現在）

役 職	氏 名	選 出 区 分
委 員 長	野 村 豊	識見を有する者
委 員	坂 尾 稔	学校教育の関係者
委 員	京 増 貴 美 枝	学校教育の関係者
委 員	日 暮 健	社会教育の関係者
委 員	軸 屋 美 恵 子	社会教育の関係者
委 員	岩 館 司	家庭教育の向上に資する活動を行う者
委 員	伏 木 美 雪	利用者
委 員	清 慶 明 日 香	利用者
委 員	長 尾 俊 彦	利用者
委 員	小 川 和 博	識見を有する者

※副委員長については、令和4年度の第1回会議において選出予定。

令和3年度図書館協議会

回数	開 催 日	議 題 等
第1回	令和3年7月9日(金)	令和2年度図書館事業報告について 令和2年度決算報告について 令和3年度図書館事業計画について 令和3年度予算について 図書館サービス計画について
第2回	令和4年2月2日(水)	図書館サービス計画の令和3年度事業報告について 令和3年度事業結果の自己評価について 図書館サービス計画の令和4年度計画の方向性について 第2次成田市子どもの読書活動推進計画の策定について

6. 予算・決算

(1) 令和3年度予算・決算及び令和4年度当初予算

(単位：千円)

	当初予算	補正及び 流用額	予算現額	支出済額	内 容 説 明	令和4年度 当初予算額	
1 報 酬	63,503	0	63,503	63,056	図書館協議会委員・会計年度任用職員報酬	64,732	
2 給 料	99,716	▲ 1,397	98,319	98,316	職員28名分	94,586	
3 職 員 手 当 等	85,476	▲ 764	84,712	84,361		79,512	
4 共 済 費	42,921	116	43,037	42,250	図書館事務補助員保険料含む	41,031	
7 報 償 費	1,724	0	1,724	1,005	講師謝礼・録音図書作成謝礼等	1,621	
8 旅 費	1,571	0	1,571	984	一般旅費	1,148	
10 需 用 費	39,466	66	39,532	36,964		37,440	
細 節	消 耗 品 費	16,504	0	16,504	15,825	逐次刊行物・施設管理消耗品等	16,168
	燃 料 費	476	66	542	541	ガソリン	532
	食 糧 費	8	0	8	3	会議飲物代等	7
	印 刷 製 本 費	1,542	0	1,542	1,472	市史研究・年報等	1,607
	光 熱 水 費	17,106	0	17,106	15,947	電気料・ガス料・水道料・下水道料	17,106
	修 繕 料	3,830	0	3,830	3,175	施設修繕・備品修繕等	2,020
11 役 務 費	2,803	0	2,803	2,337		2,710	
細 節	通 信 運 搬 費	2,462	0	2,462	2,090	電話料・インターネット接続費等	2,380
	手 数 料	0	0	0	0		0
	筆 耕 翻 訳 料	341	0	341	247	市史研究原稿料等	330
12 委 託 料	39,001	▲ 66	38,935	36,423	施設保守・書誌データ作成等	38,634	
13 使 用 料	62,300	0	62,300	62,093	電算システム賃借料等	62,021	
14 工 事 請 負 費	917	0	917	913	施設整備工事費	66,040	
17 備 品 購 入 費	77,840	0	77,840	77,721		70,337	
	図 書 購 入 費	77,840	0	77,840	77,715	図書・視聴覚資料・マイクロフィルム	70,299
	そ の 他	0	0	0	0	施設管理備品・デジタルカメラ等	38
18 負担金補助及び交付金	202	0	202	161	日本図書館協会負担金等	223	
26 公 課 費	0	0	0	0	重量税	0	
合 計	517,440	▲ 2,045	515,395	506,584		560,035	

(2) 令和3年度及び令和4年度資料購入費の内訳

(単位：千円)

種 別	決算額	内 訳	令和4年度 当初予算額
図 書	75,397	41,894冊 (一般31,290 参考資料988 郷土資料126 児童9,490 録音図書0)	67,875
雑 誌	7,702	427誌	7,800
新 聞	3,858	30紙	3,942
追 録	650	6紙	698
視 聴 覚 資 料	1,984	182点	2,090
マイクロフィルム	333	24リール	334
合 計	89,924		82,739

※内訳の点数は、予算執行の購入点数。

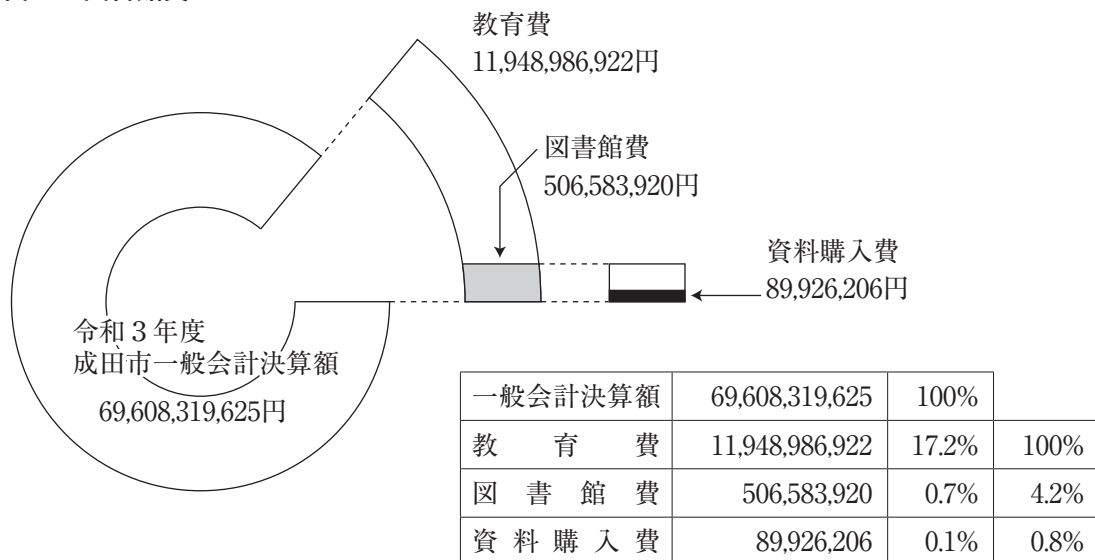
7. サービス指標

(1) サービス指標推移

項目	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
人口（3月末現在）	130,202	131,263	133,161	132,883	132,943
所蔵点数	1,013,786	1,011,672	1,018,639	1,016,816	1,005,056
総貸出点数	1,117,560	972,282	1,172,821	1,231,414	1,260,741
総利用者数	294,963	254,552	311,150	323,823	333,835
登録者数	33,832	35,951	43,312	44,619	45,288
うち市民（団体含まず）	29,036	30,922	37,196	38,317	38,819
資料購入費（円）	89,926,206	91,775,726	92,749,363	92,050,665	92,158,938
市民1人あたりの貸出点数	8.6	7.4	8.8	9.3	9.5
市民登録率（%）	22.3	23.6	27.9	28.8	29.2
貸出1回あたりの利用点数	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8
蔵書回転率（回）	1.1	1.0	1.2	1.2	1.3
市民1人あたりの所蔵点数	7.8	7.7	7.6	7.7	7.6
市民1人あたりの資料購入費（円）	691	699	697	693	693
市民1人あたりの行政効果（円）	* —	* —	* —	* —	17,923

*行政効果の算出根拠としていた『出版年鑑』が廃刊となったため、平成30年度以降は算出せず

(2) 市の財政に占める図書館費



8. コンピュータ・システム

当館は、1984（昭和59）年の開館時よりコンピュータ・システムを導入してきた。

インターネットでの情報発信サービスの向上と、2006（平成18）年3月に発表された『これからの図書館像』の目標にも沿うべく検討し、2009（平成21）年度には、「今度読みたい本」、「おすすめリスト」、「新着案内メール」、「情報ポータル」、「県立図書館資料のインターネット予約」サービスを開始し、ホームページのリニューアルも行った。また自動音声応答電話サービスも開始した。

2010（平成22）年度に「第6次図書館システム更新計画」を作成した。その方針は以下の4項目である。

- (1) より多くの市民に効率的に資料提供するシステムを構築する。
- (2) 必要とする情報を効率よく発見できる検索サービスシステムを構築する。
- (3) 公津の杜分館（蔵書8万冊、2013（平成25）年7月開館）のサービスシステムを構築する。
- (4) 地域資料のデジタル化、データベース化を進める。

2013（平成25）年3月から運用し、2019（平成31）年3月にハードウェアを更新した「NALIS」では、業務量の軽減・効率化のため、セルフサービス化の促進に努めている。本館には予約資料の確認から貸出までできる予約受取コーナーを、公津の杜分館には自動返却仕分機を設置した。稼働率は、自動貸出機は本館・分館での貸出処理の約80%、自動返却仕分機は公津の杜分館での返却処理の約90%を占める成果をあげている。

自動音声応答電話サービスでは、利用者からの問い合わせ（貸出の確認・延長、予約の確認・変更、休館日の案内）への24時間対応と、図書館からの予約連絡・督促連絡を行っている。

インターネット上で利用できるMyページサービスでは、「貸出・予約状況確認」や、今度読みたい本や借りた本を記録できるMy本棚などを提供している。ホームページの「資料を探す」では、図書館所蔵資料に加えて「レファレンス（調査）事例」や「成田市立図書館デジタル資料」などを横断的に検索することで、図書館にある情報を効率よく提供することを目指している。

発信系サービスとしては、今話題になっている事柄などについて関連のある所蔵資料やインターネット上の情報を紹介する「クイックサーチ」を、ホームページとTwitterで発信するほか、指定した条件に合った新着資料を知らせる新着案内や、資料返却日と利用カード更新日を事前にメールで知らせるリマインダサービスを提供している。

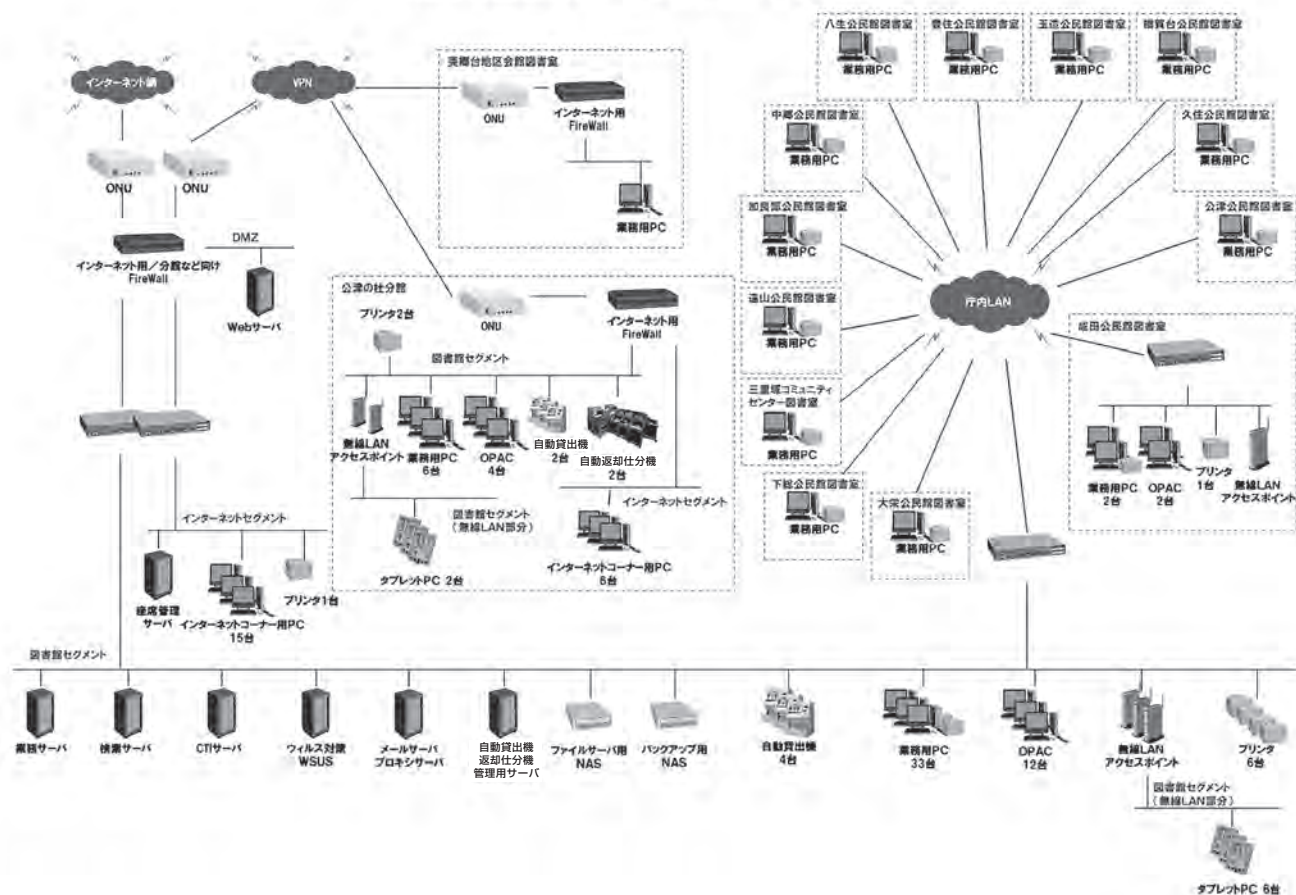
さらに、インターネットなどが使える利用者用パソコン席（本館、公津の杜分館）には、利用者が自分で操作できる受付端末を含む座席管理システムを2010（平成22）年度から導入している。2016（平成28）年度から国立国会図書館デジタルコレクションの歴史的音源をインターネットコーナーで、図書館向けデジタル化資料送信サービスを本館2階参考資料室のデータベースコーナーで、それぞれ提供している。

また、業務用無線LANを本館、公津の杜分館、成田公民館図書室に設置し、タブレットPCを用いた書架・書庫での資料検索等を可能にして、除架・除籍業務の効率化を図っている。

成田市立図書館電算システム更新履歴

更新年月日	ソフトウェア	ハードウェア
昭和59年10月	LICS2 ver1	ACOS410/20
昭和61年 4月	〃	ディスクの容量を2メガバイト増量（既設2メガバイト）
平成 2年 6月	LICS2 ver4.4	ACOS3300/6N
平成 7年12月	LICSN	UP4800/670
平成13年 3月	CALIS	AlphaServer DS20E
平成19年 3月	ELCIELO	ProLiant ML570
平成25年 3月	NALIS	ProLiant DL380 G7
平成31年 3月	NALIS	HP ProLiant DL360 Gen10

成田市立図書館 ネットワーク概念図



端末台数（平成31年3月～）

主要なハードウェア	本館	公津の杜分館	図書室	全館
サーバー	9	0	0	9
業務端末	33	6	15	54
ノートパソコン	0	0	0	0
タブレットパソコン	6	2	0	8
パソコン席管理端末	2	1	0	3
予約受付端末	1	1	0	2
利用者用インターネット端末	8	4	0	12
利用者用データベース端末	2	0	0	2
利用者用オフィスパソコン	2	0	0	2
タッチOPAC	5	2	1	8
WebOPAC	7	2	1	10
プリンタ	6	2	1	9
自動貸出機	4	2	0	6
ブックチェックユニット	7	3	1	11
CD用ブックチェックユニット	2	0	0	2
BDSゲート（2通路）	1	1	0	2
BDSゲート（1通路）	0	0	1	1
自動返却仕分機	0	2	0	2

9. 業務概要

電子書籍サービス開始

コロナ禍における図書館サービスを継続する解決策の一つであるとともに、多様なメディアによる図書館資料の提供の一つとして、2021（令和3）年度8月1日から、電子書籍サービスを開始した。電子書籍用パスワードの事前発行を7月15日から開始し、517人が利用登録をした。所蔵点数31,739点（青空文庫、プロジェクトグーテンベルグを含む）でサービスを開始した。

議会図書室との連携

市の行政課題の解決を支援することの一つとして、議会図書室と連携して、成田市議会議員の活動を支援するためのレファレンスサービスを2021（令和3）年9月末から開始した。

利用状況

2021（令和3）年度は、紙の資料の年間貸出点数は約111万8千点であり、前年度より約15%の増加であるが、2019（令和元）年度と比較すると約4.7%の減少であった。新型コロナウイルス感染症が拡大し、臨時休館した2020（令和2）年度と比べ貸出点数は回復したが、10年程続いている減少傾向は変わっていない。2021（令和3）年度の登録者数は約3万4千人であり、登録率については前年度より約6%減少と落ち込み、回復の傾向はみられない。2015（平成27）年に10万件を超えて以来、ほぼ毎年増加していた予約処理件数については、今年度も引き続き増加し、約13万5千件で前年度より15%増となった。特にインターネットによる受付数の伸びが高い。新型コロナウイルス感染症対策として閲覧席を減らし、常時換気、パーティションの設置を行い、利用時間は60分程度とした。

(1) 一般奉仕

本館での窓口業務及び一般書や視聴覚資料の維持管理を行っている。「本の相談」窓口では司書2人が所蔵調査や予約の受付、レファレンスへの対応などを行っている。また、レファレンス記録を蓄積・共有している。そのほかに、利用登録や図書館間の相互協力業務、利用者への督促業務、図書宅配便業務、未所蔵資料の調査などを担い、利用者へのスムーズな資料提供ができるよう体制を整えている。また、図書館講座の開催、一般展示を担当している。

資料展示

本館1階、新着コーナー脇の一般展示コーナーでは、2か月ごとに蔵書の企画展示を行っている。今年度は以下のテーマで実施した。

令和3年 4～5月	おうち時間をアクティブに
6～7月	海の本 本の海
8～9月	がんと向きあう 情報を得る・体験談を読む
10～11月	身の回りの法を知ろう
12～令和4年1月	ウォルト・ディズニー生誕120年
令和4年 2～3月	ようこそ！YAの世界へ

「本の相談」窓口前にミニ展示コーナーを設置し、図書館講座に関連する資料の展示を行った。また、公開図書室の書棚脇において展示期間が2週間程度のミニミニ展示を34回行った。オリンピックに関する図書や、パラリンピックの事前キャンプとして成田市が施設を提供したアイルランドについて理解を深める資料、火災からの避難方法のヒントとなる資料、エネルギー問題について考えるきっかけとなる資料など、その時々々の旬の話題をピックアップし、関連資料を紹介した。また、本館掲示板前で「コロナウイルス関連情報」として、厚生労働省や千葉県、専門機関等から公表されている資料の配布を行った。

そのほか、ホームページにおいても、クイックサーチと称した資料紹介を発信した。内容は、時事的な話題や身近なトピック、図書館員のおすすめなど多岐にわたる。

映画会

新型コロナウイルス感染症への対策として、定員を46名とし、事前に整理券を配布する方法で実施した。今年度はテーマを「名作を観よう」として、様々な映画賞を受賞した作品の上映を20回行った。

映画会名	開催日	上映回数	観客数
映画会（一般向け）	土・日曜日	20回	683人

(2) 児童奉仕

子どもが読書に親しむきっかけとなるような事業を行った。

① おはなし会

定例の土曜日のおはなしかい（第3土曜日「おはなし（ストーリーテリング）かい」、その他の土曜日は「えほんのおはなしかい」、「えほんとおそぼうー0・1歳のおはなしかいー」（8月を除く毎月）、「えほんとおそぼうー2・3歳のおはなしかいー」（隔月）を開催した。また、季節のおはなし会として、「なつやすみおはなしかい」、「大人のためのおはなし会」、「はるやすみおはなしかい」を、ボランティアグループ「おはなしがらがらどん」と共催した。

新型コロナウイルス感染症対策のため、各事業の定員を制限したほか、「なつやすみおはなしかい」「はるやすみおはなしかい」の第1部（幼児（3歳以上）と保護者のためのおはなし）は中止した。

定例おはなし会実績の推移

年度	土曜日のおはなしかい		0・1歳のおはなしかい		2・3歳のおはなしかい	
	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数
令和3年度	50	260	10	82	3	10
令和2年度	22	127	新型コロナウイルス感染症対策のため中止		新型コロナウイルス感染症対策のため中止	
令和元年度	44	365	10	112	4	12
平成30年度	50	441	11	198	4	22
平成29年度	51	337	11	210	6	31

季節のおはなし会

開催日	事業名（タイトル）／主催	内 容	人数
7/29	第17回なつやすみおはなしかい 共催：おはなしがらがらどん・図書館 小学生のためのおはなし	「おはなし」「あたしがテピンギー、この子がテピンギー、あたしたちもテピンギー」「指輪」「きょうりゅうのおおきさ」「なまくらトック」	11人
12/9	第29回大人のためのおはなし会 共催：おはなしがらがらどん・図書館	「くぎスープ」「ねずみ経」「おんば皮」「ボタンインコ」「まめたろう」「祭の晩（一部抜粋）」	22人
3/25	第30回はるやすみおはなしかい 共催：おはなしがらがらどん・図書館 小学生のためのおはなし	「こぶじいさま」「だるまちゃんどてんぐちゃん」「ちいちゃい、ちいちゃい」「みんなうんち」「七羽のからす」	9人

② ボランティアとの連携・支援

おはなしのボランティアを支援するため、講師を招いてストーリーテリング研修会を4回実施したほか、季節のおはなし会を共同で行った。また、小学校などで読み聞かせをしている人、今後活動予定の人を対象に「絵本の読み聞かせ講座」を実施した。赤ちゃん相談絵本読み聞かせボランティアを対象とした「赤ちゃん相談絵本読み聞かせボランティア養成講座」は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

③ 学校への支援

学校図書館司書の業務を支援するため、学校図書館司書新規採用職員1人の研修を実施したほか、図書館職員と合同の研修会を行った。また、小学校及び義務教育学校（前期課程）を訪問し、ストーリー

テリング、絵本の読み聞かせ、本の紹介等を行う「学校訪問おはなし会」は、1校179人を対象に実施した。そのほか、小学生の図書館見学2校27人を受け入れた。

学校訪問おはなし会実績の推移

年 度	学校数	学級数	児童数
令和3年度	1	6	179
令和2年度	新型コロナウイルス感染症対策のため中止		
令和元年度	24	225	5,680
平成30年度	23	214	5,371
平成29年度	23	208	5,167

小学校図書館見学受入数の推移

年 度	学校数	児童数
令和3年度	2	27
令和2年度	1	16
令和元年度	5	81
平成30年度	7	227
平成29年度	9	307

④ 赤ちゃん相談絵本読み聞かせ

保健福祉館で毎月実施されている赤ちゃん相談（4か月）において、ボランティアと協力してわらべうたや絵本の読み聞かせを実施している「赤ちゃん相談絵本読み聞かせ」事業について、2020（令和2）年度に引き続き2021（令和3）年度も新型コロナウイルス感染症対策のため中止し、ブックリスト等の資料の配布のみ行った。

赤ちゃん相談絵本読み聞かせ実績の推移

年 度	実施回数	参加組数	対 象
令和3年度	新型コロナウイルス感染症対策のため中止		
令和2年度	新型コロナウイルス感染症対策のため中止		
令和元年度	10	258	4か月児と保護者
平成30年度	12	380	4か月児と保護者
平成29年度	9	302	4か月児と保護者

⑤ ブックリスト

おすすめ本を紹介したブックリストを作成し、読書への導入を図った。4月に新1年生向けのリスト「ばんざいいちねんせい」を小学校及び義務教育学校に配布し、7月には夏休みの読書案内として小学校及び義務教育学校1・2年生、3・4年生、5・6年生、中学生及び義務教育学校7・8・9年生向けのリスト「いいほんみつけた！」を市内の小中学校及び義務教育学校に配布した。

⑥ 資料展示

季節やテーマに応じた資料の展示を行い、資料案内に努めた。季節ごとの展示は、七夕、お月見、クリスマス、節分、ひなまつりなどの行事に合わせた。児童コーナーにおけるテーマ展示は以下のとおりである。

令和3年	4月	岩波少年文庫創刊70年
	4～6月	ばんざいいちねんせい
	7～8月	いいほんみつけた！—なつやすみにすすめる本—
	9～10月	読んでみたい！世界の文字・記号
	11～12月	ノーベル賞120年
令和4年	1～2月	雪と遊ぼう—冬のスポーツ・冬の遊び—
	3月	魔法の世界

(3) 調査・相談

本館2階の参考資料室には、調査・研究に役立つ資料を整え、レファレンス担当の司書を配置して利用者からの問い合わせに応じている。問い合わせ内容は、回答に時間を要する質問や地域に関する質問などが中心で、1階の「本の相談」窓口と連携しながら対応している。今年度の問い合わせ件数は1,096件で、成田市関連の地域資料に関するオンラインでのレファレンスが多数、調査事例はデータベース化して図書館のホームページで公開している。また、国立国会図書館レファレンス協同データベースへの事例提供もしており、今年度は10件の提供を行った。

郷土資料・行政資料の収集・整理を積極的に行い、地域に関する資料の保存と情報提供に努めている。「地域ファイルコーナー」では、地域関連のパンフレット類やミニコミ紙をファイル化し閲覧できるようにしているほか、国土地理院の地形図や県内の住宅地図、全国の電話帳、新聞縮刷版・マイクロフィルム、成田市全域の航空写真なども収集している。

利用者向け「データベース・オフィスパソコンコーナー」では、オンラインデータベースへのアクセスやCD-ROMの閲覧ができるパソコンを2台、Microsoft Office、Creative Cloudなどのオフィス業務に必要なソフトウェアが利用できるパソコンを2台設置している。2016（平成28）年度から提供を始めた国立国会図書館デジタルコレクションの図書館向けデジタル化資料送信サービスの利用人数は43人、複写枚数は596枚で、利用者数は前年度と同数であった。

また、新規サービスとして、2021（令和3）年9月末から成田市議会議員へのレファレンスサービスを開始し、議員の利用登録促進のため、議会事務局窓口でも利用登録手続きが行えるよう、議会の窓口にも申請用紙等を設置した。

利用できるオンラインデータベース

データベース名
法情報総合データベース (D1-Law.com)
日経テレコン21
朝日新聞記事データベース「聞蔵2ビジュアル」(2022年4月1日に「朝日新聞クロスサーチ」へ名称変更)
毎日新聞データベース「毎索 (マイサク)」
読売新聞記事データベース「ヨミダス歴史館」
国立国会図書館デジタルコレクション「図書館向けデジタル化資料送信サービス」
国立国会図書館「歴史的音源」 ※本館1階及び公津の杜分館インターネットコーナーでも提供 官報情報検索サービス

(4) 公津の杜分館

公津の杜分館は、市内初の大型分館として、2013（平成25）年7月1日に複合施設のもりんぴあこうづ内に開館した。資料の相談窓口である「本の相談コーナー」は常時司書1人が担当する。本館・図書室等との資料配送は、1日2便の巡回車で行い、予約などに迅速に対応できるようにしている。

約11万3千冊の蔵書（図書・雑誌）を有し、郷土資料コーナーやヤングアダルトコーナーを設けている。資料展示を積極的に行っており、一般・児童の特設展示とミニ展示のほか、児童コーナーのテーブルスペースを用いて季節や年中行事に関連した資料の紹介を行っている。展示コーナー「365日の本棚」では、その日にちなんだ内容の本や司書がすすめたい本を日替わりで数冊程度紹介している。

利用者は周辺住民が主だが、分館から近い富里市・酒々井町からの利用も多い。毎年春には近隣小学校の新入生へ登録を案内し、図書館利用の促進を図っている。

主催事業として、月に2回おはなしかいを実施している。新型コロナウイルス感染症対策として12名の定員を設け、22回のおはなしかいを開催し、計210人の参加があった。また、そのほかに季節のおはなし会も開催している。「杜のなつやすみおはなしかい」は、幼児から小学生を対象に大型絵本、ストーリーテリング、小道具を使ったおはなしなどを行っているが、今年は「ちょっとこわーいおはなしかい」と題し、夏ならではの怖いおはなしを楽しんでもらった。「杜のふゆのおはなしかい」では、クリスマスにちなんだストーリーテリング、大型絵本の読み聞かせを実施した。カウンター前の常設コーナーでのリサイクル資料の配布を継続して行った。

資料展示

月	一般展示	児童展示	ミニ展示	臨時・特設展示
令和3年 4月	春はあけぼの。 『枕草子』から現代 エッセイまで	花をたのしむ／ばん ざいいちねんせい	はじめまして はなし方の本／発 掘！古代史の魅力／しもしも～？ 昭和！／本屋大賞 歴代受賞作品	東野圭吾を待つ あいだに
5月	鳥とりどり		夏も近づく新茶の季節／暗記は 楽しい／ラジオのすすめ／いろ いろ漬けよう	アイルランド展
6月	自由に描こう	ふしぎがいっぱい	梅雨の宝石 あじさい／快適に 暮らそう／新訳で読む古典・名 作／親子で学ぶプログラミング ／考えよう 環境問題	
7月	たくさん聴いてたく さん読む —英語“多聴多読”—	働く車の本	スクールハラスメント／目にも 涼しげ 金魚／急な大雨に備え よう／仮面ライダー50周年	法律ってなんの ため？？関連展 示／2021 夏の 一冊（YA向け）
8月	戦争と手記	いいほんみつけた！ —なつやすみにすす める本—	仮面ライダー50周年／ひんやり スイーツ／タリバン・アフガニ スタン／防ごう！夏バテ・熱中症	
9月	シニア時間を楽しむ 生涯読書	おじいちゃん・おばあ ちゃん	韓国ドラマ原作小説／花で暮ら しに彩りを／今 注目を集める中 国のSF／金木犀が香る／秋の交 通安全週間	
10月	体力づくりを始めよう	宇宙	手紙の書き方／認知症を知ろう	本のある世界
11月	漢字の魅力	日本の行事 世界の行事	訪れてみたい！灯台／古民家／寂 聴さん／ひきこもり問題を考える	
12月	おもてなしの心	もうすぐクリスマス	ハリーポッターと賢者の石／翻訳 家としての村上春樹氏／冬の物 語—翻訳小説編—／着物を美し く着こなす／あったかい飲み物	
令和4年 1月	木と暮らす	トラの本	進化する切り絵アート／祝 成人 ／ヤングケアラー 守りたい「子 どもの時間」／靴の選び方 靴 のお手入れ	
2月	いろいろな結び	ピーターラビット 120回目のおたんじょうび	18歳成人／甘～い贈り物はいか が？／マラソン／ぐっすり寝よ う／ホームズ・トリビュート 作者（コナン・ドイル）以外が 書いたシャーロック・ホームズ	
3月	セルフネグレクト	数字のでてくる本	こころのケア／漫画家 水木しげ る氏 生誕100周年／新生活の 準備／春の悩み事 自治会役 員・PTA役員	2022年春の一冊

季節のおはなし会・イベント

開催日	事業名	内 容	人数
8/17	杜のなつやすみおはなしかい 「ちょっとこわーいおはなしかい」	大型絵本「めっきらもっきらどおんどん」「こんたのお つかい」、おはなし「小さな小さなおばあさん」「ニョ キニョキの話」	24人
9月	リサイクルフェア	新型コロナウイルス感染症対策のため中止	—
12/23	杜のふゆのおはなしかい	大型絵本「100にんのサンタクロース」「くまのコール テンくん」、おはなし「大事なケーキ」「こびととくつや」	31人

(5) 公民館図書室等

市内には14か所の公民館図書室等を設置しており、本館・分館同様、一つの図書館システムで運営し、どこでも借りたり返したりできる方式で、本館から定期的に巡回車を運行して、本の配送や予約への対応を行っている。

2021（令和3）年度も蔵書の移管による再活用を継続して行い、各図書室の蔵書の改善に取り組んだ。出版年が古いものや状態の悪い資料の回収を進め、資料の入れ替えを行った。新鮮で魅力ある蔵書構成を目指し、各々の図書室の利用状況に応じた蔵書改善の継続と利用促進に努めたい。

成田公民館図書室は、公民館図書室の中で唯一、司書が常駐してサービスを提供しており、所蔵冊数は14図書室の中で群を抜いている。門前町周辺の住民と、近隣の学校に通学している子どもたちの利用が多く、そうした地域性と利用層を意識した蔵書構成や排架方式を取っている。そして、より地域の特徴を踏まえ、郷土・地域に関する資料や児童向け資料の収集に力を入れ、特徴を出すようにしている。また、図書室の中心にコーナーを設け、半月に一度テーマを入れ替えて展示を行っている。大人と子どもが共に楽しめるような季節や時事に沿ったテーマを主に設定し、年間を通して多様な分野の資料を展示することで、普段は手に取らない内容の本にも新しく興味を持ってもらうきっかけを提供している。

新型コロナウイルス感染症対策のため閲覧席を減らし、常時換気を行うなど、本館と同様に対応した。

(6) 資料の収集・整理

魅力ある蔵書構成を目指し、資料の収集・整理・保存・除籍などを行っている。

司書は資料部に属し、各分野を受け持つ蔵書構成グループに分かれて資料の研究や資料選定・管理を行っている。より適切な蔵書構成を図りつつ、多様化・高度化する利用者の要求に応えるよう努めている。地域資料については、成田市や印旛沼、利根川、北総台地等に関する資料や行政資料を、市役所各課に呼びかけるなどして収集し、本館参考資料室や分館・図書室等で提供している。今年度の全館の図書受入点数は42,995点である。

また、図書館資料を適切に管理し、利用者の利便性の向上と窓口業務の効率化を図るため、令和3年10月18日から10月22日の5日間で蔵書点検を行った。

一方で、資料の活性化と蔵書の更新を図るため、資料の除籍を行っている。2021（令和3）年度の除籍点数は49,048点（うち図書40,508点）である。除籍資料は、公津の杜分館と一部の公民館図書室等にリサイクルコーナーを設け、利用者に無料配布した。2020（令和2）年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、本館での除籍資料の提供は控えた。児童書や絵本の除籍資料については、市内の小・中学校や保育園、学童保育等に提供し、学級文庫などとして活用されている。

(7) 職場体験学習

市内の小・中学校の学習活動の一環として、図書館業務を体験する「職場体験学習」を受け入れている。また、司書課程を履修している大学生の図書館実習や大学生のインターンシップも受け入れている。

2021（令和3）年度の受入れは以下のとおり。

職場体験学習の受入れ

職場体験学習の受入れはなかった。

図書館実習・インターンシップ等の受入れ

受入日	実施場所	所属名	人数	目的
10/5～18	本館	立教大学	1	図書館実習
合計		1	1	

(8) 視察

視察受入れはなかった。

(9) 障がい者サービス

図書館利用に障がいのある人でも読書を楽しめるよう、資料や設備、サービスの充実を図っている。具体的には、大きな文字の本の購入、視覚障がいがある人に向けた点字本・録音図書の貸出や、図書館資料の宅配等のサービスを行っている。

録音図書は、1989（平成元）年度以来製作を続けており、現在938点所蔵している。2010（平成22）年度からは、デジタル録音図書であるDAISY図書の製作を開始している。DAISY図書は利便性が高く、予約も増加しており、今年度は34点製作した。2014（平成26）年度には、「国立国会図書館 視覚障害者等用データの収集および送信サービス」に登録し、DAISY図書のデータ送信及びカセット目録の提供を開始した。今年度は新規製作分の34件のDAISY図書のデータを送信した。これにより、累積のDAISY図書データは277件となり、全国から延べ9,500件の利用があった。このように、録音図書は市内の視覚障がい者のみならず全国の公立・点字図書館にも貸出やデータのダウンロードにより利用されている。また、2018（平成30）年度からは、市内在住の視覚障がい者に「成田市立図書館障がい者サービス利用案内」等の送付を行い、利用促進のためのPRを行っている。

録音図書の音訳は、図書館主催の「音訳協力者養成講座」の修了生に依頼している。今年度は現在活動している音訳協力者に向けたスキルアップ講座として、全8回の勉強会を実施した。講座の内容は以下のとおり。

令和3年度音訳協力者養成講座

講座内容	講 師	講座回数
「肉声による音訳の将来～音訳者の高齢化、録音図書の質の問題～」	全国音訳ボランティアネットワーク代表 藤田晶子氏	2回
より良い読み・処理について 校正について	高橋久美子氏（点訳・音声訳集団 一歩の会）	6回

利用者数・貸出点数

	来館	郵送	宅配	合計	
利 用 者 数	32	331	11	374	
貸 出 点 数	図 書	49	9	12	70
	雑 誌	0	8	15	23
	視聴覚資料	1	26	0	27
	録音図書	178	698	3	879
貸 出 計	228	741	30	999	

利用状況の推移

年 度	新規登録者数	登録者数	利用者数	貸出点数
令和3年度	1	19	374	999
令和2年度	0	19	352	1,006
令和元年度	2	23	358	1,035
平成30年度	1	25	335	879
平成29年度	1	25	159	490

令和3年度録音図書（カセット）製作リスト

No.	書 名	著者名	出版者	出版年	時間
1	迎撃	今野敏	徳間書店	2010年	5巻

令和3年度録音図書（DAISY）製作リスト

No.	書名	著者名	出版者	出版年	時間
1	美爆音！ぼくらの青春シンフォニー	オザワ部長	岩崎書店	2020年	291分
2	山口組ぶっちゃけ話	竹垣悟	清談社Publico	2020年	425分
3	激闘！闇の帝王安藤昇	大下英治	さくら舎	2016年	721分
4	名投手 江夏が選ぶ伝説の21人	江夏豊	ワニブックス	2020年	347分
5	定年後の作法	林望	筑摩書房	2020年	389分
6	禍いの科学	ポール・A.オフィット	日経ナショナルジオグラフィック社	2020年	852分
7	梟 句集伊月集	夏井いつき	朝日出版社	2020年	89分
8	やっぱりかわいくないフィンランド	芹澤桂	幻冬舎	2021年	371分
9	科学はこう「たとえる」とおもしろい！	左巻健男	青春出版社	2020年	423分
10	心を支えるシェイクスピアの言葉	河合祥一郎	あさ出版	2020年	393分
11	魔物を抱く女	前川裕	新潮社	2020年	662分
12	こころげそう	畠中恵	光文社	2008年	450分
13	ざらざら	川上弘美	マガジンハウス	2006年	260分
14	ビジョン	森村誠一	実業之日本社	2005年	546分
15	紫苑の絆 上	谷甲州	幻冬舎	2003年	1,214分
16	紫苑の絆 下	谷甲州	幻冬舎	2003年	1,271分
17	スギハラ・ダラー	手嶋龍一	新潮社	2010年	635分
18	棄霊島 上	内田康夫	文藝春秋	2006年	596分
19	棄霊島 下	内田康夫	文藝春秋	2006年	595分
20	津軽、殺人じょんから節	辻真先	実業之日本社	2005年	313分
21	愛の流刑地 上	渡辺淳一	幻冬舎	2006年	618分
22	愛の流刑地 下	渡辺淳一	幻冬舎	2006年	573分
23	浮かれ黄蝶	平岩弓枝	文藝春秋	2006年	505分
24	還らざる道	内田康夫	祥伝社	2006年	538分
25	野性の条件	森村誠一	角川書店	2006年	808分
26	物のかたちのバラッド	片岡義男	アマーバブックス	2005年	383分
27	棟居刑事の一千万人の完全犯罪	森村誠一	祥伝社	2006年	618分
28	鈍感力	渡辺淳一	集英社	2007年	237分
29	花降り	道浦母都子	講談社	2007年	448分
30	迎撃	今野敏	徳間書店	2010年	332分
31	三里塚闘争に関する覚書	相原亮司	相原亮司	2000年	272分
32	求めない	加島祥造	小学館	2007年	52分
33	勝者の流儀	羽佐間正雄	大和書房	2008年	364分
34	ネスト・ハンター	内藤了	祥伝社	2021年	416分

(10) 市史編さんに関する業務

市史編さん事業は、成田市域に関する歴史的資料を収集、保存し、広く市民に公開し有効活用を図って後世に継承していくことを目的としている。

資料の収集は、聞き取り調査や行政文書の収集、新聞記事の拾い出しなどを行っている。現在、収集を確認している主な資料は、旧成田地区約6万点、下総地区約8千500点、大栄地区約7千点のほか、写真資料約2万点や成田ゆかりの人物に関する寄贈資料約3千点など、計9万点以上にのぼる。その中でも貴重・重要なものは、マイクロフィルム撮影・デジタル撮影、複製などによる代替資料の作成や、脱酸処理等を行って保存に努めている。資料の活用・普及・提供の面では、市史史料の展示、市史講座等の開催、出版物の刊行などを実施している。また、目録作成やデジタル化を進めることで、情報サービスの強化を図っている。

デジタル化については、現在ホームページ上の「成田市立図書館デジタル資料」において、鈴木三重吉・三橋鷹女・富澤庸祐アルバム・成田地区村絵図等の公開を行っている。

『成田市史研究46号』（A4判・96ページ、発行部数700部）の主な内容と執筆者は次のとおり。

- | | | |
|------------------------------|----------------|---------|
| ○ 旗本小野次郎右衛門家の幕末明治 | | 樋口雄彦 |
| ○ 三橋鷹女の「多麻」参加の経緯と新資料の紹介 | | 川名 大 |
| ○ 出雲大社教七沢教会新築記念碑 | | 島田七夫 |
| ○ 麻賀多神社の明治維新 | | 関 初弥 |
| ○ 市史研究余話 4 | 小川和博 木村 修 矢嶋毅之 | 中村政弘 |
| ○ 業務記録 2021（令和3）年1月～12月 | | |
| ○ 新聞記事からみた成田市の地域的特色（2021年） | | 石毛一郎 |
| ○ 資料目録紹介 水野家資料－水野葉舟関係資料目録－ | | |
| ○ 成田市史年表稿2019（平成31・令和元）年 | | 解説 矢嶋毅之 |
| ○ 成田市関係新聞記事目録2019（平成31・令和元）年 | | |

(11) 主催事業

講座等

開催日	演題等／講師	内 容	人数
4／24	市史講座 「成田祇園祭記念行事」(連続講座第1回) 第1回：成田祇園祭の歴史「暦と祭り」 講師：関根賢次氏（成田市副市長）	成田山信仰が盛んになるまでの経緯や、祇園祭の歴史、祭日の決定と旧暦の関係について教えていただいた。(午前・午後の2回実施)	午前 43人 午後 40人
5／8	市史講座 「成田祇園祭記念行事」(連続講座第2回) 第2回：成田祇園祭の実際「祭りよもやま話」 講師：関根賢次氏（成田市副市長）	成田祇園祭で奏でられるお囃子や、実際に使われてきた山車の変遷について教えていただいた。成田祇園祭の特色についてもお話しいただいた。(午前・午後の2回実施)	午前 38人 午後 37人
7／21	児童講座 「電池のひみつ - レモン電池でオルゴールを鳴らそう -」 講師：坂口美佳子氏（科学読物研究会）	電子オルゴールに銅板と亜鉛板を繋いでいろいろな液体につけ、電気を通すかの実験を行った。工作では、その銅板と亜鉛板をレモンにつないで「レモン電池」を作った。(午前・午後の2回実施)	午前 17人 午後 18人
7／28	一般講座 「法律ってなんのため??」 講師：山崎聡一郎氏（教育研究者）	主に中学生・高校生を対象に、法律が何のために存在するのか、といった話を入り口に、生きやすい社会の作りかたなどについて講演していただいた。	54人
11／7	市史講座 「貝塚が語る成田の縄文」 講師：小川和博氏（日本考古学協会）	成田やその周辺地域で見つかった縄文人が残した貝塚や遺跡について、画像資料と、出土品の両面から解説していただいた。	38人
12／4	一般講座 「日本経済新聞の読み方」 講師：山口正人氏（日本経済新聞社）	ビジネス視点で新聞を読むことの意義について講演していただいた。また、初めて日本経済新聞を読む人に向けて、読み方のコツも教えていただいた。	40人
1／22	一般講座 「ひきこもりを理解する - 対話の試み -」 講師：斎藤環氏 (精神科医・筑波大学教授)	ひきこもりをはじめ、不登校やいじめなどについて、当事者家族の心構えや対話の方法について講演していただいた。	会場 38人 配信 52人

資料展示

展示期間	テーマ	内 容
4～3月	義民 惣五郎の絵物語	成田市立図書館で所蔵する市史資料の中から、木内惣五郎や宗吾霊堂を題材として描いた絵葉書や絵双六を紹介するパネル展示を行った（令和2年度2月から継続）。

(12) 施設等の維持・管理

図書館施設を安全で快適に利用できるように、保守点検委託及び修繕・工事等を実施し、施設や設備の維持・管理などを行っている。本館は、開館から35年以上経過し、老朽化が進行している状況であるため、2010（平成22）年度に実施した建物診断をもとに計画的な改修を進めている。

施設の主な修繕・改修工事等履歴

年 度	施 工 内 容
平成22年度	本館建物診断
平成23年度	本館トップライト排煙窓修繕／本館エレベーター機能維持修繕／ 本館1階公開図書室床カーペット修繕
平成24年度	本館1階女子トイレ改修工事／本館トップライト部ガラス交換工事
平成25年度	本館ガラス飛散防止フィルム貼り工事／本館非常照明蓄電池交換修繕／ 本館1階公開図書室系統空調送風電動機交換修繕／本館トップライト排煙窓修繕
平成26年度	本館屋上防水工事／本館外階段防滑塗装及び防護柵塗裝修繕／本館外階段手摺修繕／ 本館2階参考資料室・視聴覚ホール床カーペット修繕／本館オーバースライディングドア改修工事
平成27年度	本館幼児用トイレ洋式化改修工事／本館2階集会室床カーペット修繕
平成28年度	本館中2階電動式集密書架修繕
平成29年度	本館受変電設備改修工事／本館正面玄関自動ドア修繕／本館1階図書スペース前石修繕
平成30年度	本館トイレ洋式化改修工事／本館防火シャッター改修工事／本館中2階電動式集密書架修繕
令和元年度	本館中2階電動式集密書架修繕
令和2年度	本館中2階電動式集密書架修繕／公津の杜分館ガラス修繕／AC-5系統ファンインバーター交換修繕／児童コーナースチール扉カバー工法工事／雨水排水管漏水調査
令和3年度	本館1階西側・2階東側非常口ドア及びドア枠修繕／本館2階視聴覚ホール非常口ドア修繕／本館非常口照明修繕／児童コーナー前両袖壁改修工事／空調設備改修工事実施設計業務

10. 所蔵資料 ※2021（令和3）年度8月から電子書籍サービスが始まり、統計においても電子書籍を含めた統計とした。

(1) 所蔵資料点数（紙・電子書籍合算） ※電子書籍は分類ごとの統計がなく、一般書、児童書、和書、多言語（言語

図	書	本館	公津の杜	電子書籍	公津	久住	橋賀台	玉造	豊住	成田
一般書	0 総記	11,203	1,820	-	25	18	45	54	17	302
	1 哲学	16,790	2,956	-	123	44	128	195	47	491
	2 歴史	35,516	5,092	-	199	161	227	215	197	1,830
	3 社会科学	53,973	8,041	-	191	122	205	279	103	1,152
	4 自然科学	25,483	6,086	-	207	104	240	298	155	1,356
	5 技術	33,963	10,883	-	816	491	701	895	345	2,491
	6 産業	16,683	3,365	-	155	95	120	212	107	792
	7 芸術	51,966	7,815	-	235	97	194	231	140	2,384
	8 言語	9,161	1,490	-	27	14	25	32	34	337
9 文学	185,003	37,403	-	1,278	770	1,821	1,973	899	15,702	
一般計		439,741	84,951	31,844	3,256	1,916	3,706	4,384	2,044	26,837
参考資料	0 総記	5,968	2	-	0	0	0	0	0	35
	1 哲学	650	4	-	0	0	0	0	0	0
	2 歴史	4,357	1	-	0	0	0	0	0	0
	3 社会科学	7,618	17	-	0	0	0	0	0	0
	4 自然科学	3,122	4	-	0	0	0	0	0	0
	5 技術	2,587	1	-	0	0	0	0	0	0
	6 産業	2,620	2	-	0	0	0	0	0	0
	7 芸術	1,673	0	-	0	0	0	0	0	0
	8 言語	1,714	2	-	0	0	0	0	0	1
9 文学	1,256	1	-	0	0	0	0	0	0	
参考計		31,565	34	0	0	0	0	0	0	36
郷土資料	0 総記	1,853	2	-	0	0	0	0	0	0
	1 哲学	875	0	-	0	0	0	0	0	0
	2 歴史	11,473	6	-	0	0	0	0	0	2
	3 社会科学	8,191	33	-	0	0	0	0	0	0
	4 自然科学	2,757	3	-	0	0	0	0	0	0
	5 技術	884	8	-	0	0	0	0	0	0
	6 産業	1,689	2	-	0	0	0	0	0	1
	7 芸術	1,441	0	-	0	0	0	0	0	0
	8 言語	117	0	-	0	0	0	0	0	0
9 文学	2,379	0	-	0	0	0	0	0	1	
郷土計		31,659	54	0	0	0	0	0	0	4
児童書	0 総記	2,446	391	-	13	10	9	21	18	169
	1 哲学	1,406	300	-	28	23	17	37	13	155
	2 歴史	6,859	1,021	-	124	39	121	111	31	667
	3 社会科学	6,363	1,235	-	44	48	34	58	26	378
	4 自然科学	14,102	2,595	-	215	133	223	253	133	971
	5 技術	5,025	1,096	-	111	60	94	154	57	455
	6 産業	3,200	536	-	69	29	34	52	29	220
	7 芸術	7,877	1,269	-	135	97	110	198	92	699
	8 言語	2,092	395	-	30	6	29	30	13	163
	9 文学	61,654	7,773	-	934	869	885	918	531	5,300
	紙芝居	1,907	789	-	151	124	157	234	236	347
絵本	92,052	9,464	-	1,508	1,260	1,196	1,722	1,196	2,311	
児童計		204,983	26,864	466	3,362	2,698	2,909	3,788	2,375	11,835
図書計		707,948	111,903	32,310	6,618	4,614	6,615	8,172	4,419	38,712

図書以外		本館	公津の杜	電子書籍	公津	久住	橋賀台	玉造	豊住	成田
雑誌		43,249	1,734	0	74	86	87	140	49	511
視聴覚資料	カセット	575	0	-	0	0	0	0	0	0
	CD	10,710	0	-	0	0	0	0	0	0
	DVD	1,698	0	-	0	0	0	0	0	0
	VHS	1,030	0	-	0	0	0	0	0	0
視聴覚計		14,013	0	0	0	0	0	0	0	0
備品	紙芝居枠	2	1	-	0	0	0	0	0	0
	大型絵本袋	10	6	-	0	0	0	0	0	0
備品計		12	7	0	0	0	0	0	0	0
録音図書	カセット	531	0	-	0	0	0	0	0	0
	CD-ROM	407	0	-	0	0	0	0	0	0
録音図書計		938	0	0	0	0	0	0	0	0

総計		766,160	113,644	32,310	6,692	4,700	6,702	8,312	4,468	39,223
----	--	---------	---------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	--------

別)の区分のみ。また、点数に青空文庫、Project Gutenbergを含む(青空文庫 11,196点、Project Gutenberg 19,760点)。

加良部	中郷	遠山	八生	美郷台	三里塚	下総	大栄	全館(電子書籍を除く)	全館
31	19	20	16	30	76	92	46	13,814	13,814
139	39	104	92	65	162	162	170	21,707	21,707
222	165	179	161	169	279	326	272	45,210	45,210
255	178	152	166	200	381	227	317	65,942	65,942
259	150	195	242	163	302	354	411	36,005	36,005
1,065	422	641	491	749	1,272	956	1,179	57,360	57,360
205	67	121	102	116	238	234	208	22,820	22,820
248	168	129	190	145	331	352	722	65,347	65,347
41	12	31	60	37	99	91	70	11,561	11,561
1,661	1,606	1,819	1,761	1,308	2,130	2,382	2,636	260,152	260,152
4,126	2,826	3,391	3,281	2,982	5,270	5,176	6,031	599,918	631,762
0	0	0	0	0	0	0	0	6,005	6,005
0	0	0	0	0	0	0	0	654	654
0	0	0	0	0	0	0	0	4,358	4,358
0	0	0	0	0	0	0	0	7,635	7,635
0	0	0	0	0	0	0	0	3,126	3,126
0	0	0	0	0	0	0	0	2,588	2,588
0	0	0	0	0	0	0	0	2,622	2,622
0	0	0	0	0	0	0	0	1,673	1,673
0	0	0	0	0	0	0	0	1,717	1,717
0	0	0	0	0	0	0	0	1,257	1,257
0	0	0	0	0	0	0	0	31,635	31,635
0	0	0	0	0	1	0	0	1,856	1,856
0	0	0	0	0	0	0	0	875	875
0	0	0	0	0	10	7	0	11,498	11,498
0	0	0	0	0	1	0	0	8,225	8,225
0	0	0	0	0	0	0	0	2,760	2,760
0	0	0	0	0	0	0	0	892	892
0	0	0	0	0	0	0	0	1,692	1,692
0	0	0	0	0	0	0	0	1,441	1,441
0	0	0	0	0	0	0	0	117	117
0	0	0	0	0	0	0	0	2,380	2,380
0	0	0	0	0	12	7	0	31,736	31,736
8	21	8	25	31	25	19	17	3,231	3,231
19	24	11	39	40	42	27	25	2,206	2,206
105	81	98	70	91	119	77	132	9,746	9,746
51	47	46	49	57	105	53	114	8,708	8,708
138	250	165	204	250	295	254	299	20,480	20,480
77	53	121	71	146	174	117	128	7,939	7,939
46	33	64	54	55	53	63	54	4,591	4,591
88	126	168	79	158	207	158	146	11,607	11,607
18	19	27	28	35	39	16	39	2,979	2,979
1,224	1,026	1,216	998	1,083	1,496	1,093	1,820	88,820	88,820
220	214	219	219	182	142	151	143	5,435	5,435
1,777	1,403	1,320	1,194	1,480	2,001	1,181	1,848	122,913	122,913
3,771	3,297	3,463	3,030	3,608	4,698	3,209	4,765	288,655	289,121
7,897	6,123	6,854	6,311	6,590	9,980	8,392	10,796	951,944	984,254

加良部	中郷	遠山	八生	美郷台	三里塚	下総	大栄	全館(電子書籍を除く)	全館
51	50	45	51	167	392	68	118	46,872	46,872
0	0	0	0	0	0	0	0	575	575
0	0	0	0	0	0	0	0	10,710	10,710
0	0	0	0	0	0	0	0	1,698	1,698
0	0	0	0	0	0	0	0	1,030	1,030
0	0	0	0	0	0	0	0	14,013	14,013
0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
0	0	0	0	0	0	0	0	16	16
0	0	0	0	0	0	0	0	19	19
0	0	0	0	0	0	0	0	531	531
0	0	0	0	0	0	0	0	407	407
0	0	0	0	0	0	0	0	938	938

7,948	6,173	6,899	6,362	6,757	10,372	8,460	10,914	1,013,786	1,046,096
-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	--------	-----------	-----------

(2) 雑誌分類別所蔵点数

区 分	本 館	公津の杜	公 津	久 住	橋賀台	玉 造	豊 住	成 田
0 総記	6,091	136	27	0	20	22	0	76
1 哲学	428	0	0	0	0	0	0	0
2 歴史	1,694	81	0	0	0	0	0	0
3 社会科学	8,956	298	0	34	0	0	0	33
4 自然科学	3,471	122	0	0	0	0	0	65
5 技術	6,976	549	27	17	67	101	49	200
6 産業	3,119	265	20	35	0	17	0	65
7 芸術	9,791	240	0	0	0	0	0	72
8 言語	246	27	0	0	0	0	0	0
9 文学	2,477	16	0	0	0	0	0	0
合 計	43,249	1,734	74	86	87	140	49	511

(3) 録音図書分類別所蔵点数

0 総記	8
1 哲学	21
2 歴史	27
3 社会科学	48
4 自然科学	36
5 技術	7
6 産業	10
7 芸術	29
8 言語	3
9 文学	749
合 計	938

(4) 多言語資料言語別所蔵点数

中国語	952
ハンゲル	675
その他の東洋諸語	46
英語	8,961
ドイツ語	153
フランス語	194
スペイン語	490
イタリア語	27
ロシア語	19
その他の言語	223
合 計	11,740

(5) 多言語資料言語別所蔵点数
(電子書籍のみ)

中国語	169
英語	16,633
ドイツ語	496
フランス語	1,173
スペイン語	183
イタリア語	197
オランダ語	273
ポルトガル語	320
フィンランド語	353
その他の言語	231
合 計	20,028

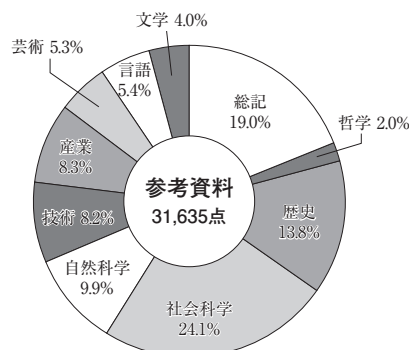
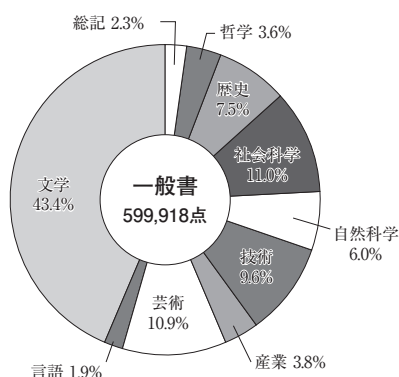
(6) その他所蔵点数

大活字本	2,080
点字図書	200
地形図	3,440
マイクロフィルム	4,443

(8) 所蔵資料点数の推移

年 度	本 館	公津の杜	公 津	久 住	橋賀台	玉 造	豊 住	成 田
令和3年度	766,160	113,644	6,692	4,700	6,702	8,312	4,468	39,223
令和2年度	765,732	111,947	6,726	4,594	6,543	8,648	4,444	39,573
令和元年度	767,646	112,801	6,999	4,844	6,698	8,618	4,649	41,437
平成30年度	763,357	114,228	6,871	4,710	6,508	8,794	4,466	43,842
平成29年度	749,162	115,036	6,803	4,663	6,787	8,677	4,387	44,979

(9) 図書分類別蔵書構成比



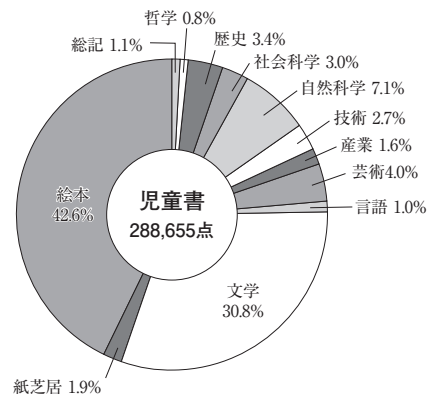
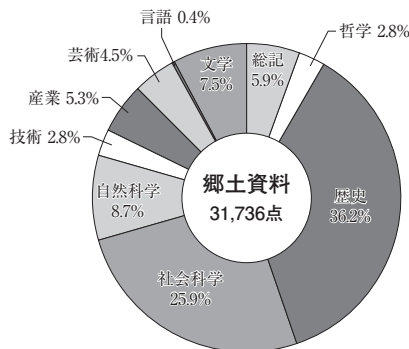
※(2)、(3)、(4)、(6)、(7)、(8)、(9)は電子書籍を除いている。

加良部	中郷	遠山	八生	美郷台	三里塚	下総	大栄	全館
0	0	0	18	0	50	0	17	6,457
0	0	0	0	0	0	0	0	428
0	0	0	0	0	0	17	0	1,792
0	0	0	18	0	0	0	0	9,339
0	0	0	0	40	0	17	0	3,715
33	50	0	15	127	186	34	84	8,515
18	0	18	0	0	18	0	17	3,592
0	0	27	0	0	138	0	0	10,268
0	0	0	0	0	0	0	0	273
0	0	0	0	0	0	0	0	2,493
51	50	45	51	167	392	68	118	46,872

(7) 本館図書分類別開架点数

区分	一般		参考		郷土		児童		開架合計	閉架合計
	開架	閉架	開架	閉架	開架	閉架	開架	閉架		
0 総記	3,498	7,705	3,050	2,918	469	1,384	513	1,933	7,530	13,940
1 哲学	5,273	11,517	464	186	243	632	303	1,103	6,283	13,438
2 歴史	10,741	24,775	2,712	1,645	2,155	9,318	1,361	5,498	16,969	41,236
3 社会科学	17,233	36,740	3,118	4,500	1,709	6,482	894	5,469	22,954	53,191
4 自然科学	9,961	15,522	1,776	1,346	818	1,939	2,740	11,362	15,295	30,169
5 技術	12,008	21,955	1,177	1,410	203	681	834	4,191	14,222	28,237
6 産業	6,222	10,461	961	1,659	523	1,166	417	2,783	8,123	16,069
7 芸術	14,634	37,332	900	773	533	908	1,174	6,703	17,241	45,716
8 言語	4,035	5,126	1,205	509	21	96	397	1,695	5,658	7,426
9 文学	49,447	135,556	813	443	538	1,841	13,553	48,101	64,351	185,941
紙芝居	-	-	-	-	-	-	1,052	855	1,052	855
絵本	-	-	-	-	-	-	10,947	81,105	10,947	81,105
合計	133,052	306,689	16,176	15,389	7,212	24,447	34,185	170,798	190,625	517,323

加良部	中郷	遠山	八生	美郷台	三里塚	下総	大栄	全館
7,948	6,173	6,899	6,362	6,757	10,372	8,460	10,914	1,013,786
7,989	6,039	7,179	6,172	6,881	10,282	8,371	10,552	1,011,672
8,418	6,584	7,080	6,169	7,002	10,432	8,445	10,817	1,018,639
8,113	6,468	7,282	6,070	6,766	10,276	8,382	10,683	1,016,816
8,308	6,368	7,539	5,808	7,048	10,361	8,364	10,766	1,005,056



11. 受入状況

(1) 購入等点数

区分	本館	公津の杜	電子書籍	公津	久住	橋賀台	玉造	豊住	成田	
一般書	0 総記	707	270	-	1	1	4	5	0	45
	1 哲学	715	213	-	0	5	3	13	2	59
	2 歴史	1,486	503	-	0	5	6	8	0	173
	3 社会科学	2,998	990	-	6	17	9	30	3	193
	4 自然科学	1,540	624	-	17	9	11	46	4	155
	5 技術	2,148	1,020	-	24	43	38	62	15	251
	6 産業	755	301	-	6	13	3	12	3	72
	7 芸術	1,797	527	-	7	6	10	12	3	159
	8 言語	553	124	-	1	0	0	2	0	44
9 文学	6,834	2,518	-	66	73	68	147	23	869	
一般計	19,533	7,090	31,844	128	172	152	337	53	2,020	
参考資料	0 総記	105	0	-	0	0	0	0	0	0
	1 哲学	14	0	-	0	0	0	0	0	0
	2 歴史	61	0	-	0	0	0	0	0	0
	3 社会科学	374	7	-	0	0	0	0	0	0
	4 自然科学	112	2	-	0	0	0	0	0	0
	5 技術	98	0	-	0	0	0	0	0	0
	6 産業	90	0	-	0	0	0	0	0	0
	7 芸術	30	0	-	0	0	0	0	0	0
	8 言語	16	0	-	0	0	0	0	0	0
9 文学	79	0	-	0	0	0	0	0	0	
参考計	979	9	0	0	0	0	0	0	0	
郷土資料	0 総記	5	0	-	0	0	0	0	0	0
	1 哲学	8	0	-	0	0	0	0	0	0
	2 歴史	47	1	-	0	0	0	0	0	0
	3 社会科学	6	0	-	0	0	0	0	0	0
	4 自然科学	6	0	-	0	0	0	0	0	0
	5 技術	6	0	-	0	0	0	0	0	0
	6 産業	15	0	-	0	0	0	0	0	0
	7 芸術	7	0	-	0	0	0	0	0	0
	8 言語	1	0	-	0	0	0	0	0	0
9 文学	24	0	-	0	0	0	0	0	0	
郷土計	125	1	0	0	0	0	0	0	0	
児童書	0 総記	116	47	-	0	2	0	3	0	27
	1 哲学	58	30	-	0	2	0	4	0	7
	2 歴史	167	108	-	0	0	0	2	0	23
	3 社会科学	285	97	-	1	8	0	8	0	24
	4 自然科学	494	192	-	2	7	4	6	0	58
	5 技術	239	87	-	2	11	2	11	3	23
	6 産業	116	32	-	0	2	0	0	0	16
	7 芸術	212	98	-	1	8	5	3	0	25
	8 言語	50	20	-	0	2	0	1	0	3
	9 文学	1,035	520	-	6	40	9	17	2	189
	紙芝居	62	33	-	0	2	0	1	2	6
絵本	2,463	975	-	14	59	35	54	45	162	
児童計	5,297	2,239	466	26	143	55	110	52	563	
図書計	25,934	9,339	32,310	154	315	207	447	105	2,583	
雑誌	5,485	915	-	49	60	62	101	28	360	
視聴覚資料	CD	110	0	-	0	0	0	0	0	0
	DVD	74	0	-	0	0	0	0	0	0
備品	紙芝居枠	0	0	-	0	0	0	0	0	0
	大型絵本袋	3	1	-	0	0	0	0	0	0
録音図書	カセット	1	0	-	0	0	0	0	0	0
	C D-R O M	34	0	-	0	0	0	0	0	0
購入等総計	31,641	10,255	32,310	203	375	269	548	133	2,943	

(2) 寄贈点数

区分	本館	公津の杜	電子書籍	公津	久住	橋賀台	玉造	豊住	成田
一般書	189	71	-	2	3	3	5	2	25
参考資料	33	1	-	0	0	0	0	0	0
郷土資料	472	11	-	0	0	0	0	0	1
児童書	38	10	-	0	0	0	0	0	3
図書計	732	93	-	2	3	3	5	2	29
雑誌	204	27	-	0	0	0	0	0	0
視聴覚資料	0	0	-	0	0	0	0	0	0
備品	0	0	-	0	0	0	0	0	0
録音図書	11	0	-	0	0	0	0	0	0
寄贈総計	947	120	0	2	3	3	5	2	29

(3) 除籍点数

区分	本館	公津の杜	電子書籍	公津	久住	橋賀台	玉造	豊住	成田
一般書	28,329	672	-	273	160	514	290	333	859
参考資料	413	0	-	0	0	0	0	0	0
郷土資料	0	0	-	1	0	0	0	0	0
児童書	3,121	320	-	113	132	52	492	158	538
図書計	31,863	992	-	387	292	566	782	491	1,397
雑誌	6,628	753	-	42	45	57	88	25	264
視聴覚資料	145	0	-	0	0	0	0	0	0
備品	0	0	-	0	0	0	0	0	0
録音図書	0	0	-	0	0	0	0	0	0
除籍総計	38,636	1,745	0	429	337	623	870	516	1,661

加良部	中郷	遠山	八生	美郷台	三里塚	下総	大栄	全館(電子書籍を除く)	全館
2	0	2	0	6	22	4	7	1,076	1,076
5	0	2	3	11	26	14	14	1,085	1,085
1	0	0	0	6	37	6	27	2,258	2,258
12	4	10	2	34	74	19	37	4,438	4,438
12	4	4	3	21	45	33	27	2,555	2,555
36	11	12	12	94	99	67	62	3,994	3,994
5	3	3	2	9	18	10	20	1,235	1,235
13	5	4	1	14	46	15	25	2,644	2,644
1	0	0	0	3	10	2	4	744	744
73	34	33	16	148	229	125	166	11,422	11,422
160	61	70	39	346	606	295	389	31,451	63,295
0	0	0	0	0	0	0	0	105	105
0	0	0	0	0	0	0	0	14	14
0	0	0	0	0	0	0	0	61	61
0	0	0	0	0	0	0	0	381	381
0	0	0	0	0	0	0	0	114	114
0	0	0	0	0	0	0	0	98	98
0	0	0	0	0	0	0	0	90	90
0	0	0	0	0	0	0	0	30	30
0	0	0	0	0	0	0	0	16	16
0	0	0	0	0	0	0	0	79	79
0	0	0	0	0	0	0	0	988	988
0	0	0	0	0	0	0	0	5	5
0	0	0	0	0	0	0	0	8	8
0	0	0	0	0	0	0	0	48	48
0	0	0	0	0	0	0	0	6	6
0	0	0	0	0	0	0	0	6	6
0	0	0	0	0	0	0	0	15	15
0	0	0	0	0	0	0	0	7	7
0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
0	0	0	0	0	0	0	0	24	24
0	0	0	0	0	0	0	0	126	126
1	1	0	0	4	1	5	3	210	210
1	0	0	0	5	3	4	4	118	118
1	0	2	0	2	3	17	19	344	344
1	0	2	0	8	19	11	14	478	478
2	1	6	0	9	14	11	25	831	831
5	0	3	0	8	13	13	9	429	429
2	2	4	1	3	5	3	3	189	189
5	2	2	0	11	20	8	12	412	412
0	0	1	0	1	5	1	1	85	85
8	4	2	1	36	111	32	71	2,083	2,083
1	0	0	0	0	13	3	3	126	126
34	17	30	36	63	106	54	80	4,227	4,227
61	27	52	38	150	313	162	244	9,532	9,998
221	88	122	77	496	919	457	633	42,097	74,407
30	34	36	30	101	243	48	78	7,660	7,660
0	0	0	0	0	0	0	0	110	110
0	0	0	0	0	0	0	0	74	74
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
0	0	0	0	0	0	0	0	34	34
251	122	158	107	597	1,162	505	711	49,980	82,290

加良部	中郷	遠山	八生	美郷台	三里塚	下総	大栄	全館(電子書籍を除く)	全館
3	2	4	2	3	6	5	4	329	329
0	0	0	0	0	0	0	0	34	34
0	0	0	0	0	0	0	0	484	484
0	0	0	0	0	0	0	0	51	51
3	2	4	2	3	6	5	4	898	898
0	0	0	0	0	0	0	0	231	231
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	11	11
3	2	4	2	3	6	5	4	1,140	1,140

加良部	中郷	遠山	八生	美郷台	三里塚	下総	大栄	全館(電子書籍を除く)	全館
442	183	293	57	326	290	243	278	33,542	33,542
0	0	0	0	0	0	0	0	413	413
0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
256	130	202	7	178	353	344	156	6,552	6,552
698	313	495	64	504	643	587	434	40,508	40,508
27	28	30	23	96	180	47	62	8,395	8,395
0	0	0	0	0	0	0	0	145	145
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
725	341	525	87	600	823	634	496	49,048	49,048

12. 利用状況

(1) 貸出利用者数 ※窓口や自動貸出機での貸出の場合、1貸出手続きごとに1利用とカウントしている。電子書籍の貸出の

区 分	本 館	公津の杜	電子書籍	公 津	久 住	橋賀台	玉 造	豊 住	成 田	加良部
一 般	172,423	58,493	-	682	1,051	946	2,870	302	5,652	502
児 童	20,885	14,354	-	114	234	34	327	13	1,114	78
合 計	193,308	72,847	1,141	796	1,285	980	3,197	315	6,766	580
開館日数	291	291	243	276	275	276	276	276	276	276
一日平均	664	250	5	3	5	4	12	1	25	2

(2) 貸出点数

図 書	本 館	公津の杜	電子書籍	公 津	久 住	橋賀台	玉 造	豊 住	成 田	加良部	
一 般 書	0 総記	11,149	3,275	-	24	68	46	114	1	214	15
	1 哲学	23,002	6,639	-	99	110	58	296	19	568	71
	2 歴史	32,861	10,301	-	95	152	75	234	19	799	33
	3 社会科学	48,649	14,575	-	138	328	174	672	10	1,208	63
	4 自然科学	32,599	9,765	-	181	141	116	539	95	863	64
	5 技術	59,682	24,228	-	115	453	181	866	55	1,704	320
	6 産業	17,701	6,132	-	22	151	77	194	66	410	24
	7 芸術	55,367	21,020	-	60	226	173	390	25	2,755	99
	8 言語	10,031	2,677	-	65	21	25	70	6	209	13
9 文学	213,125	66,927	-	452	690	700	2,941	252	7,844	379	
一 般 計	504,166	165,539	2,844	1,251	2,340	1,625	6,316	548	16,574	1,081	
児 童 書	0 総記	1,942	1,187	-	2	27	9	13	0	41	10
	1 哲学	2,280	1,642	-	1	37	2	42	0	85	2
	2 歴史	8,365	5,223	-	8	48	45	99	2	305	20
	3 社会科学	4,114	2,425	-	3	86	11	57	0	109	7
	4 自然科学	17,072	9,945	-	41	267	65	206	17	699	9
	5 技術	6,309	3,911	-	26	111	11	93	4	176	9
	6 産業	1,635	860	-	6	34	19	15	3	64	4
	7 芸術	7,575	5,386	-	9	211	25	90	17	389	11
	8 言語	1,361	758	-	2	20	6	15	0	59	5
	9 文学	41,541	25,841	-	73	533	97	274	8	1,806	93
	紙芝居	3,331	1,771	-	69	59	13	27	4	75	20
	絵本	75,024	50,318	-	358	1,512	257	613	26	1,794	391
児 童 計	170,549	109,267	145	598	2,945	560	1,544	81	5,602	581	
図 書 計	674,715	274,806	2,989	1,849	5,285	2,185	7,860	629	22,176	1,662	

図書以外	本 館	公津の杜	電子書籍	公 津	久 住	橋賀台	玉 造	豊 住	成 田	加良部
雑 誌	42,928	7,856	0	85	209	243	807	107	1,153	60
視 聴 覚 資 料	カセット	12	0	-	0	0	0	0	0	0
	C D	13,030	441	-	45	24	6	38	0	31
	D V D	6,181	117	-	1	0	1	15	0	6
	V H S	32	6	-	0	0	0	1	0	0
視聴覚計	19,255	564	0	46	24	7	54	0	37	1
備 品	紙芝居枠	4	0	-	0	0	0	0	0	0
	大型絵本袋	53	26	-	0	0	0	0	0	0
備 品 計	57	26	0	0	0	0	0	0	0	0
録音図書	カセット	6	0	-	0	0	0	0	0	0
	C D-R O M	178	0	-	0	0	0	0	0	0
録音図書計	184	0	0	0	0	0	0	0	0	0

総 計	737,139	283,252	2,989	1,980	5,518	2,435	8,721	736	23,366	1,723
一日平均	2,533	973	12	7	20	9	32	3	85	6

場合は、月単位で利用者が1回以上貸出しても1利用とカウントしている。また、児童とは0歳から15歳までの利用者を指している。

中郷	遠山	八生	美郷台	三里塚	下総	大栄	宅配便	郵送(障)	宅配(障)	合計 (電子書籍を除く)	合計
338	381	399	1,741	5,922	1,755	2,016	26	331	11	255,841	255,841
14	15	18	226	1,240	199	257	0	0	0	39,122	39,122
352	396	417	1,967	7,162	1,954	2,273	26	331	11	294,963	296,104
275	276	276	276	291	276	274					
1	1	2	7	25	7	8					

中郷	遠山	八生	美郷台	三里塚	下総	大栄	宅配便	郵送(障)	宅配(障)	合計 (電子書籍を除く)	合計
3	6	13	35	288	89	86	17	0	0	15,443	15,443
29	46	30	190	625	269	268	5	0	1	32,325	32,325
28	53	9	156	655	184	271	3	0	0	45,928	45,928
15	79	29	293	1,340	328	480	38	0	2	68,421	68,421
76	74	56	320	815	215	481	2	0	3	46,405	46,405
120	108	62	662	2,325	556	794	6	0	1	92,238	92,238
14	32	8	121	522	193	219	16	0	0	25,902	25,902
53	38	25	259	1,103	342	553	2	0	2	82,492	82,492
2	15	15	32	146	48	48	0	0	0	13,423	13,423
386	272	365	1,972	5,252	1,650	1,749	38	0	3	304,997	304,997
726	723	612	4,040	13,071	3,874	4,949	127	0	12	727,574	730,418
0	2	0	29	69	29	39	0	0	0	3,399	3,399
0	2	4	93	117	18	40	0	0	0	4,365	4,365
5	12	7	95	218	84	158	0	0	0	14,694	14,694
1	13	0	68	164	47	77	0	0	0	7,182	7,182
1	34	24	210	748	152	381	0	0	0	29,871	29,871
13	11	4	112	404	48	161	0	0	0	11,403	11,403
5	3	0	41	82	19	36	0	0	0	2,826	2,826
8	6	10	115	449	86	180	0	0	0	14,567	14,567
1	1	0	5	46	15	19	0	0	0	2,313	2,313
25	94	65	471	2,360	273	700	2	3	0	74,259	74,259
14	6	15	154	190	170	104	0	0	0	6,022	6,022
94	185	216	1,134	6,696	1,094	2,075	0	6	0	141,793	141,793
167	369	345	2,527	11,543	2,035	3,970	2	9	0	312,694	312,839
893	1,092	957	6,567	24,614	5,909	8,919	129	9	12	1,040,268	1,043,257

中郷	遠山	八生	美郷台	三里塚	下総	大栄	宅配便	郵送(障)	宅配(障)	合計 (電子書籍を除く)	合計
53	37	22	173	1,794	210	381	0	8	15	56,141	56,141
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	12
0	5	0	2	113	4	9	0	26	0	13,775	13,775
0	0	0	2	26	3	4	0	0	0	6,356	6,356
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	40	40
0	5	0	4	140	7	13	0	26	0	20,183	20,183
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	79	79
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	83	83
0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	23	23
0	0	0	0	0	0	0	0	681	3	862	862
0	0	0	0	0	0	0	0	698	3	885	885

946	1,134	979	6,744	26,548	6,126	9,313	129	741	30	1,117,560	1,120,549
3	4	4	24	91	22	34					

(3) 録音図書分類別貸出点数

0 総記	9
1 哲学	10
2 歴史	60
3 社会科学	16
4 自然科学	85
5 技術	1
6 産業	4
7 芸術	32
8 言語	2
9 文学	666
合計	885

(4) 多言語資料言語別貸出点数

中国語	187
ハンガール	86
その他の東洋諸語	15
英語	3,536
ドイツ語	16
フランス語	6
スペイン語	80
イタリア語	2
ロシア語	0
その他の言語	4
合計	3,932

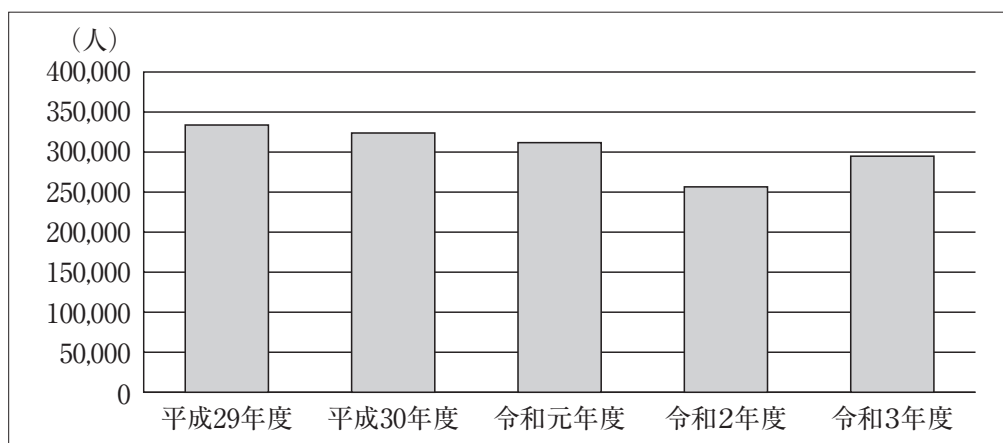
(5) 多言語資料言語別貸出点数
(電子書籍のみ)

中国語	2
英語	93
ドイツ語	0
フランス語	1
スペイン語	1
イタリア語	0
オランダ語	0
ポルトガル語	0
フィンランド語	0
その他の言語	0
合計	97

(8) 貸出利用者数の推移

年 度	本 館	公津の杜	電子書籍	公 津	久 住	橋賀台	玉 造	豊 住	成 田	加良部
令和3年度	193,308	72,847	1,141	796	1,285	980	3,197	315	6,766	580
令和2年度	169,609	59,784	-	626	1,060	911	2,557	284	6,519	724
令和元年度	208,003	74,028	-	673	1,163	1,149	3,372	200	7,989	862
平成30年度	215,353	76,593	-	699	1,362	1,070	3,697	258	8,728	824
平成29年度	222,610	77,450	-	673	1,178	1,233	3,978	410	10,560	642

貸出利用者数の推移



(9) 貸出点数の推移

年 度	本 館	公津の杜	電子書籍	公 津	久 住	橋賀台	玉 造	豊 住	成 田	加良部
令和3年度	737,139	283,252	2,989	1,980	5,518	2,435	8,721	736	23,366	1,723
令和2年度	652,879	233,522	-	1,424	4,457	2,304	7,093	746	23,011	2,001
令和元年度	794,306	284,141	-	1,387	4,803	2,822	9,220	535	26,143	2,321
平成30年度	832,636	295,382	-	1,512	5,052	2,593	9,854	663	27,687	2,299
平成29年度	853,721	296,406	-	1,771	4,241	3,284	10,736	1,260	32,241	1,699

(10) 地区別貸出利用者数の推移

年 度	成田地区	NT地区	公津地区	八生地区	中郷地区	久住地区	豊住地区	遠山地区	下総地区	大栄地区
令和3年度	31,106	107,996	79,900	4,102	1,085	5,213	1,391	15,454	5,048	5,505
令和2年度	27,351	95,903	66,114	3,261	896	4,192	1,214	12,985	4,185	4,706
令和元年度	32,619	117,736	80,461	3,767	1,163	5,300	1,434	15,905	5,217	5,665
平成30年度	33,705	123,228	84,064	3,824	1,292	5,335	1,529	16,309	5,163	6,333
平成29年度	34,825	126,566	87,207	3,832	1,333	4,892	1,632	16,253	5,094	6,403

※(3)、(4)、(6)、(7)、(10)は電子書籍を除いている。

(6) その他貸出点数

大活字本	1,423
------	-------

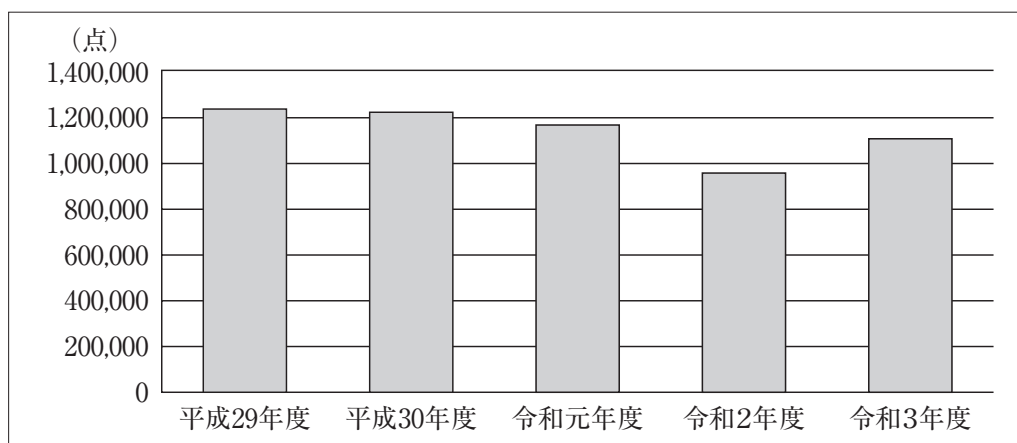
点字図書	373
------	-----

(7) 団体貸出利用者数・貸出点数の推移

年 度	利用者数			貸出点数		
	学 校	その他	合 計	学 校	その他	合 計
令和3年度	134	3,050	3,184	1,233	8,515	9,748
令和2年度	168	2,461	2,629	1,454	7,154	8,608
令和元年度	259	3,111	3,370	2,375	9,025	11,400
平成30年度	307	2,942	3,249	3,305	8,173	11,478
平成29年度	401	2,956	3,357	4,592	7,865	12,457

中 郷	遠 山	八 生	美郷台	三里塚	下 総	大 栄	宅配便	郵送(障)	宅配(障)	合 計 (電子書籍を除く)	合 計
352	396	417	1,967	7,162	1,954	2,273	26	331	11	294,963	296,104
242	364	251	1,863	5,880	1,500	1,963	91	314	10	254,552	254,552
341	390	236	2,350	6,720	1,658	1,716	5	274	21	311,150	311,150
325	695	229	2,644	6,787	1,734	2,530	2	282	11	323,823	323,823
387	708	220	2,879	6,534	1,531	2,711	14	102	15	333,835	333,835

貸出点数の推移



中 郷	遠 山	八 生	美郷台	三里塚	下 総	大 栄	宅配便	郵送(障)	宅配(障)	合 計 (電子書籍を除く)	合 計
946	1,134	979	6,744	26,548	6,126	9,313	129	741	30	1,117,560	1,120,549
929	1,108	585	6,192	21,886	5,060	7,773	541	685	86	972,282	972,282
929	1,391	774	7,753	22,836	5,706	7,101	20	532	101	1,172,821	1,172,821
1,012	2,680	616	9,258	23,514	5,884	10,167	3	542	60	1,231,414	1,231,414
1,024	2,684	617	10,246	23,572	5,668	11,315	41	155	60	1,260,741	1,260,741

市内合計	富里市	栄 町	酒々井町	その他市外	市外合計	総 計
256,800	10,703	7,500	6,671	13,289	38,163	294,963
220,807	9,584	6,580	5,924	11,657	33,745	254,552
269,267	11,572	8,434	7,365	14,512	41,883	311,150
280,782	11,178	9,009	7,672	15,182	43,041	323,823
288,037	11,871	9,549	7,577	16,801	45,798	333,835

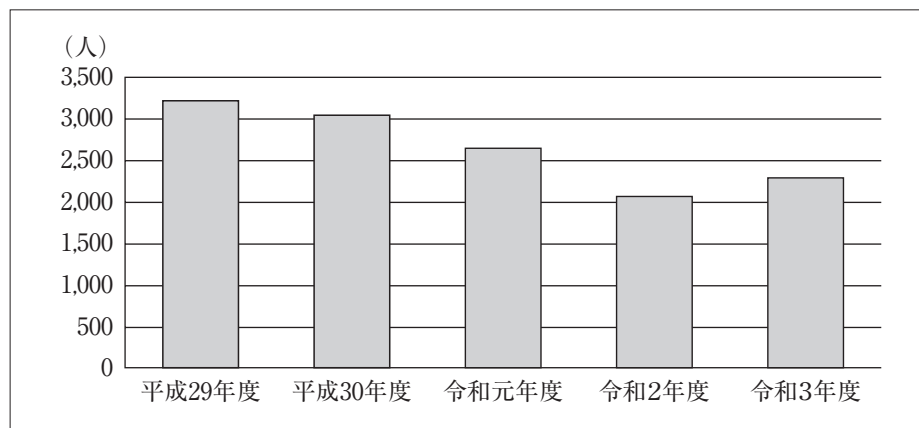
(11) 地区別貸出点数の推移

年 度	成田地区	NT地区	公津地区	八生地区	中郷地区	久住地区	豊住地区	遠山地区
令和3年度	129,572	377,009	322,077	16,943	4,757	26,281	5,081	67,745
令和2年度	114,308	341,141	268,004	12,958	3,736	21,483	4,423	58,772
令和元年度	135,131	416,350	319,798	15,544	4,790	27,653	5,447	69,497
平成30年度	140,342	442,837	334,025	16,321	5,415	26,314	5,711	70,905
平成29年度	143,115	449,632	347,156	16,698	5,653	23,550	6,374	69,104

(12) 地区別新規登録者数の推移

年 度	成田地区	NT地区	公津地区	八生地区	中郷地区	久住地区	豊住地区	遠山地区
令和3年度	359	428	749	38	12	60	12	218
令和2年度	271	425	727	23	0	45	2	187
令和元年度	357	628	796	32	5	65	7	226
平成30年度	410	738	983	31	9	90	5	256
平成29年度	442	783	1,020	29	10	88	12	272

新規登録者数の推移



(13) 地区別登録者数の推移

年 度	成田地区	NT地区	公津地区	八生地区	中郷地区	久住地区	豊住地区	遠山地区
令和3年度	4,011	10,007	9,726	461	148	800	167	2,295
令和2年度	4,200	10,894	10,214	480	161	836	182	2,436
令和元年度	5,188	13,211	12,011	555	194	945	239	2,993
平成30年度	5,362	13,838	12,133	575	206	940	252	3,088
平成29年度	5,390	14,256	12,062	597	212	885	272	3,153

(14) 年齢別登録者数の推移

年 度	0 - 6歳	7 - 12歳	13 - 15歳	16 - 18歳	19 - 29歳	30 - 39歳	40 - 49歳	50 - 59歳
令和3年度	747	3,147	1,540	1,048	4,346	4,406	5,959	3,964
令和2年度	755	3,458	1,661	1,112	4,650	4,938	6,353	4,055
令和元年度	865	4,134	2,124	1,557	5,882	6,491	7,646	4,545
平成30年度	901	4,296	2,165	1,573	6,129	7,128	7,891	4,536
平成29年度	870	4,240	2,232	1,678	6,278	7,612	7,893	4,527

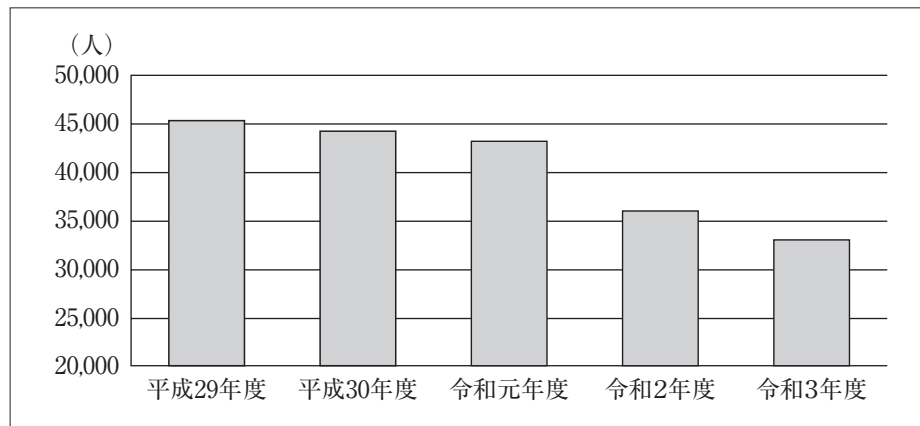
※(11)は電子書籍を除いている。

※利用登録者統計は、電子書籍のみの登録はない。

下総地区	大栄地区	市内合計	富里市	栄 町	酒々井町	その他市外	市外合計	総 計
20,392	25,296	995,153	34,702	24,655	18,814	44,236	122,407	1,117,560
17,629	21,047	863,501	31,128	22,189	16,579	38,885	108,781	972,282
21,287	25,194	1,040,691	36,338	27,459	20,614	47,719	132,130	1,172,821
21,608	28,060	1,091,538	35,139	29,488	22,538	52,711	139,876	1,231,414
21,519	30,011	1,112,812	37,422	30,613	22,088	57,806	147,929	1,260,741

下総地区	大栄地区	市内合計	富里市	栄 町	酒々井町	その他市外	市外合計	うち団体	総 計
31	65	1,972	106	39	41	163	349	4	2,321
24	48	1,752	89	41	39	155	324	4	2,076
64	48	2,228	104	56	58	208	426	12	2,654
40	80	2,642	111	57	53	205	426	10	3,068
51	73	2,780	127	60	77	259	523	15	3,303

登録者数の推移

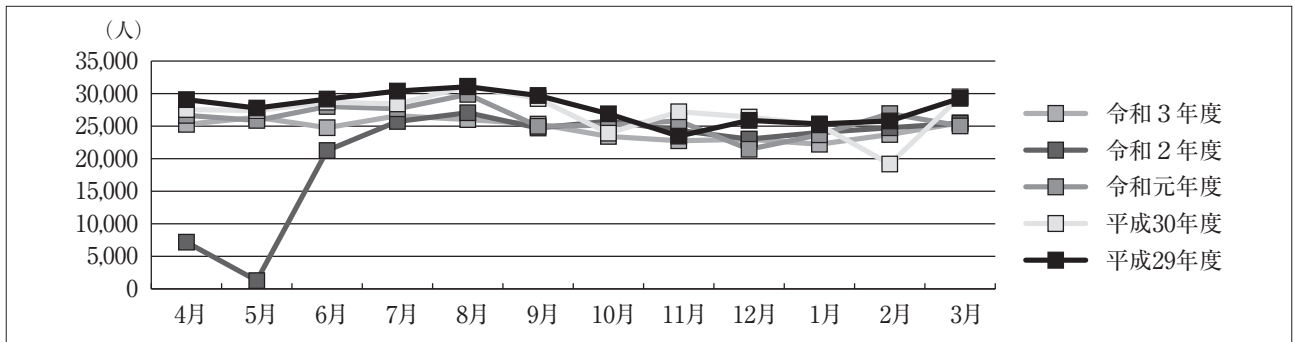


下総地区	大栄地区	市内合計	富里市	栄 町	酒々井町	その他市外	市外合計	うち団体	総 計
622	845	29,082	1,366	987	801	1,596	4,750	238	33,832
655	911	30,969	1,398	1,080	852	1,652	4,982	238	35,951
812	1,099	37,247	1,665	1,323	1,010	2,067	6,065	250	43,312
800	1,172	38,366	1,729	1,390	1,021	2,113	6,253	241	44,619
845	1,196	38,868	1,770	1,452	1,077	2,121	6,420	228	45,288

60-69歳	70-79歳	80歳～	その他	合 計
3,643	3,902	892	238	33,832
3,990	3,938	803	238	35,951
4,789	4,147	882	250	43,312
5,102	3,863	794	241	44,619
5,513	3,461	756	228	45,288

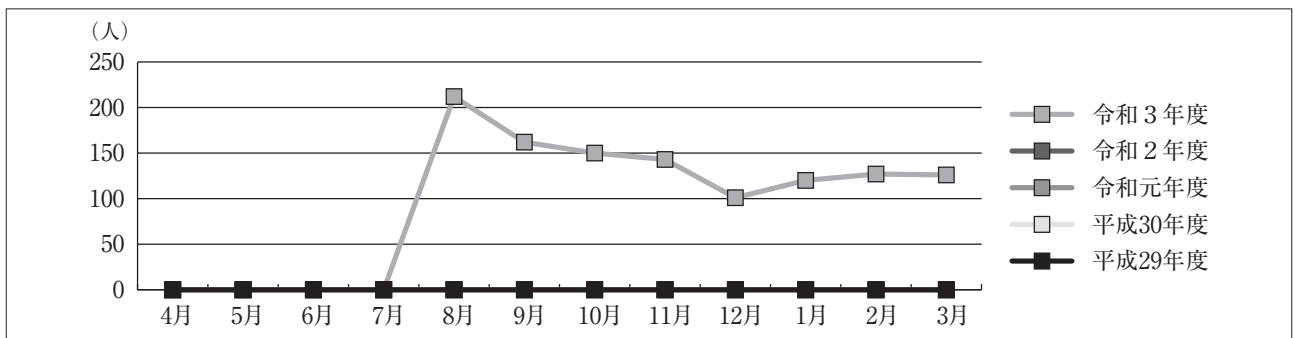
(15) 月別貸出利用者数の推移

年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和3年度	25,275	26,358	24,762	26,598	26,009	25,320	23,424	22,784	22,987	22,222	23,718	25,506	294,963
令和2年度	7,177	1,271	21,257	25,723	27,059	24,716	25,759	24,346	23,009	24,033	24,750	25,452	254,552
令和元年度	26,657	25,883	28,022	27,672	29,884	24,984	25,153	25,809	21,447	23,673	26,930	25,036	311,150
平成30年度	27,550	27,392	28,680	28,415	31,128	29,242	23,921	27,210	26,397	25,206	19,182	29,500	323,823
平成29年度	29,074	27,778	29,165	30,389	31,052	29,710	26,898	23,467	25,886	25,343	25,800	29,273	333,835



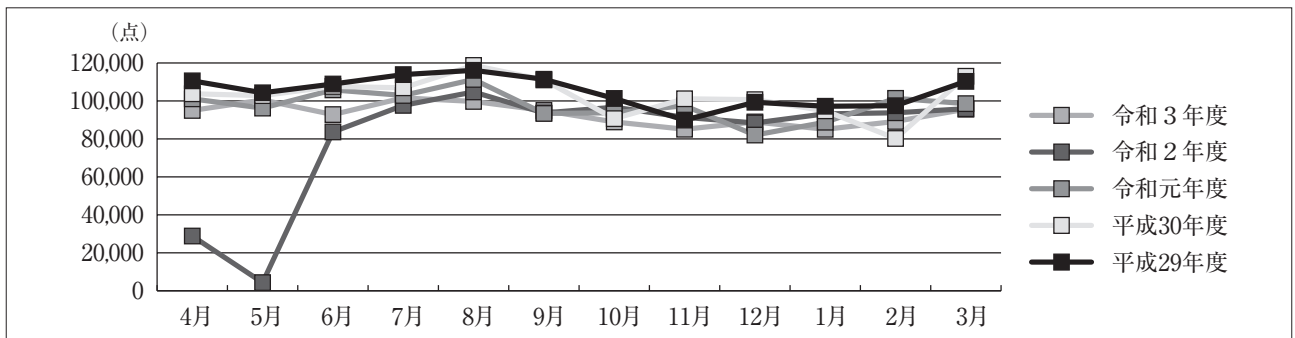
(16) 月別貸出利用者数の推移（電子書籍のみ）

年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和3年度	0	0	0	0	212	162	150	143	101	120	127	126	1,141
令和2年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和元年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成30年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成29年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



(17) 月別貸出点数の推移

年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和3年度	94,995	100,518	92,820	101,601	99,739	94,989	88,937	85,094	88,935	85,063	89,213	95,656	1,117,560
令和2年度	28,850	4,318	83,669	97,689	104,733	93,680	96,697	91,377	88,403	93,208	93,760	95,898	972,282
令和元年度	101,099	96,227	105,820	102,893	111,335	93,411	93,769	97,489	82,036	88,790	101,375	98,577	1,172,821
平成30年度	103,773	102,805	107,638	106,912	118,701	111,072	90,672	101,144	100,675	94,788	80,233	113,001	1,231,414
平成29年度	110,590	104,291	108,913	113,871	116,126	111,420	101,307	89,920	99,312	97,201	97,484	110,306	1,260,741

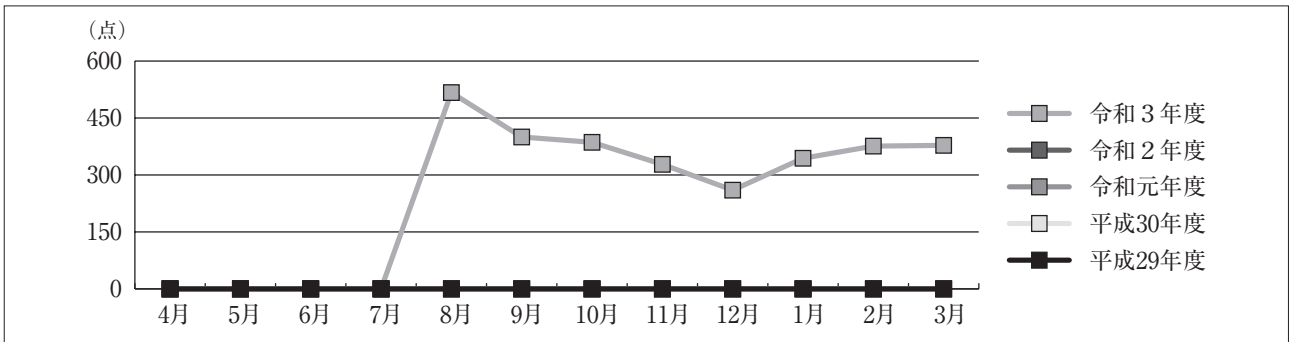


※(15)、(17)は電子書籍を除いている。

※利用登録者統計は、電子書籍のみの登録はない。

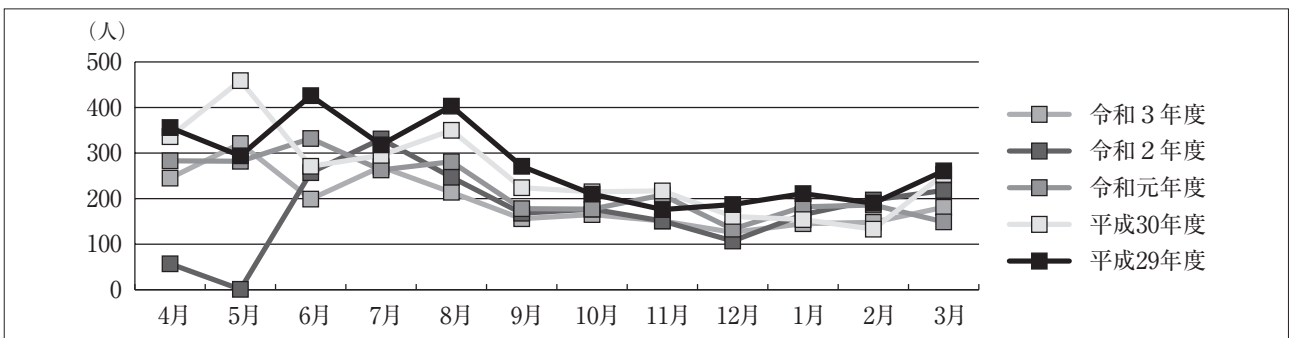
(18) 月別貸出点数の推移（電子書籍のみ）

年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和3年度	0	0	0	0	517	400	386	328	260	344	376	378	2,989
令和2年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和元年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成30年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成29年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



(19) 月別新規登録者数の推移

年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和3年度	245	321	199	270	214	156	165	151	126	145	148	181	2,321
令和2年度	57	1	257	331	247	168	177	151	107	165	197	218	2,076
令和元年度	283	282	332	263	281	178	177	208	133	182	186	149	2,654
平成30年度	336	459	271	295	350	224	215	217	161	154	133	253	3,068
平成29年度	356	294	426	318	403	271	210	176	187	211	190	261	3,303



13. 予約サービス

(1) 予約処理件数

区 分	※電子書籍を除く			小計	電子書籍	合 計
	所 蔵	購 入	借 用			
一般書	93,712	10,533	3,381	107,626	393	108,019
児童書	17,383	951	194	18,528	11	18,539
雑 誌	6,647	0	11	6,658		6,658
視聴覚資料	2,426	0		2,426		2,426
合 計	120,168	11,484	3,586	135,238	404	135,642

(2) 予約処理件数の推移

年 度	貸出処理件数					取消件数	小 計	電子書籍	合 計
	一般書	児童書	雑 誌	視聴覚資料	合 計				
令和3年度	107,626	18,528	6,658	2,426	135,238	12,263	147,501	404	147,905
令和2年度	94,194	15,110	6,055	2,046	117,405	10,196	127,601	-	127,601
令和元年度	91,231	13,180	6,798	1,989	113,198	10,502	123,700	-	123,700
平成30年度	90,035	14,506	7,460	2,240	114,241	9,545	123,786	-	123,786
平成29年度	88,043	13,063	8,070	1,872	111,048	9,612	120,660	-	120,660

(3) 予約受付方法別件数の推移 ※電子書籍を除いた予約について集計している。

年 度	窓 口	館内OPAC (タッチ)	館内OPAC (Web)	インター ネット	携帯OPAC	合 計
令和3年度	18,964	4,381	5,644	117,750	762	147,501
令和2年度	17,601	3,833	4,973	100,221	973	127,601
令和元年度	17,789	4,652	6,440	93,675	1,144	123,700
平成30年度	17,249	5,059	6,498	93,671	1,309	123,786
平成29年度	17,974	5,005	6,560	89,795	1,326	120,660

(4) 予約連絡手段別件数の推移 ※電子書籍を除いた予約について集計している。

年 度	メール		不 要	手 紙	F A X	電 話	CTI (自動音声電話)	
	送信件数	不着件数					送信件数	処理件数
令和3年度	68,538	80	46,131	1,407	301	709	21,992	17,627
令和2年度	58,682	61	40,028	1,393	292	550	20,973	14,202
令和元年度	55,644	64	39,541	1,451	370	363	19,830	14,841
平成30年度	56,097	87	37,577	1,140	462	319	20,986	15,948
平成29年度	53,078	79	37,286	1,114	446	326	21,916	17,041

(5) 相互協力による借受件数の推移 ※電子書籍については、相互協力による借受はない。

年 度	県内図書館		県外図書館	国会図書館	録音図書		合 計
	県 立	他市町村			点字図書館	その他	
令和3年度	2,707	1,266	3	16	595	151	4,738
令和2年度	2,320	986	5	13	553	172	4,049
令和元年度	2,667	770	5	11	524	194	4,171
平成30年度	2,345	809	3	7	526	152	3,842
平成29年度	2,069	1,079	2	22	255	50	3,477

(6) 相互協力による貸出件数の推移 ※電子書籍については、相互協力による貸出はない。

年 度	県内図書館	県外図書館	録音図書		合 計
			点字図書館	その他	
令和3年度	7,656	3	0	6	7,665
令和2年度	6,672	4	2	3	6,681
令和元年度	7,739	1	1	6	7,747
平成30年度	7,010	4	1	4	7,019
平成29年度	6,165	1	0	8	6,174

14. 本の相談・レファレンス・館内サービス等

(1) レファレンス処理件数の推移

年 度	窓 口	電 話	メール	文 書	合 計	うち参考窓口	うち杜窓口
令和3年度	20,157	1,024	12	0	21,193	1,096	3,462
令和2年度	18,816	1,007	15	0	19,838	1,153	3,351
令和元年度	21,470	917	11	0	22,398	1,386	4,222
平成30年度	21,000	876	9	1	21,886	1,488	2,460
平成29年度	20,685	576	17	0	21,278	1,322	3,175

(2) 書庫出納件数の推移

年度	一般	児童	参考	郷土	合計
令和3年度	45,748	10,536	360	489	57,133
令和2年度	41,708	8,341	335	576	50,960
令和元年度	49,938	11,918	423	930	63,209
平成30年度	46,267	12,353	589	551	59,760
平成29年度	45,640	11,094	469	752	57,955

(3) インターネットコーナー等申込数の推移

年度	インターネット (うち公津の杜インターネット)	オンラインDB	文書等作成用 パソコン	映像資料 視聴
令和3年度	8,970 (2,323)	378	107	126
令和2年度	6,926 (1,900)	235	276	93
令和元年度	11,949 (2,996)	175	436	360
平成30年度	13,574 (3,499)	182	401	360
平成29年度	13,940 (3,937)	140	166	410

(4) 電話問合件数の推移(レファレンスを除く)

年度	開館時間	貸出延長	合計
令和3年度	156	940	1,096
令和2年度	1,436	748	2,184
令和元年度	271	1,075	1,346
平成30年度	194	1,322	1,516
平成29年度	126	1,114	1,240

(5) 複写・プリントアウト枚数の推移

年度	複写 (枚)	マイクロフィルム (枚)	オンラインDB (枚)	県立への 複写依頼 (件)	他館への 複写依頼 (枚)	他館からの 複写依頼 (枚)
令和3年度	18,806	178	746	0	42	6
令和2年度	13,525	52	550	10	82	2
令和元年度	21,543	70	435	0	140	* 49
平成30年度	22,230	73	574	11	72	4
平成29年度	21,745	385	740	0	56	18

*枚数で記載する箇所を件数で記載してしまっていたため、5から49に修正しました。

(6) 月別入館者数

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本館	22,762	23,582	22,207	23,564	22,945	22,569	20,333	20,990	20,463	19,913	21,025	22,803	263,156
公津の杜	10,515	11,485	10,642	13,399	13,612	11,639	10,438	10,482	11,241	9,615	10,281	11,431	134,778
成田	1,218	1,351	1,324	1,175	1,120	1,230	1,210	1,055	1,062	1,005	1,151	1,265	14,166
合計	34,495	36,418	34,173	38,138	37,677	35,438	31,981	32,527	32,766	30,533	32,457	35,499	412,100

※BDS(ブックディテクションシステム)の数値を用いているため、設置している3館のみ。

15. インターネットサービス他

(1) ホームページアクセス数の推移

年度	資料検索	検索以外	合計
令和3年度	23,614,303	2,210,416	25,824,719
令和2年度	17,744,867	2,076,104	19,820,971
令和元年度	13,724,576	1,812,158	15,536,734
平成30年度	10,460,072	1,753,683	12,213,755
平成29年度	9,498,059	1,913,301	11,411,360

(2) Myページパスワード登録者数の推移

年度	登録者数	利用者数
令和3年度	64,887	19,619
令和2年度	62,169	18,397
令和元年度	59,729	17,219
平成30年度	56,402	16,082
平成29年度	52,463	14,862

(3) 自動音声応答電話暗証番号登録者数の推移

年度	登録者数
令和3年度	61,274
令和2年度	58,496
令和元年度	55,995
平成30年度	52,569
平成29年度	48,490

(4) 電子書籍パスワード登録者数の推移

年度	登録者数	利用者数
令和3年度	5,080	637
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

(5) インターネットサービス利用状況の推移(電子書籍サービスを除く)

年度	My本棚		おすすめ リスト	新着案内メール	
	利用者数	登録冊数	利用者数	利用者数	登録件数
令和3年度	6,414	166,928	3,604	554	1,003
令和2年度	5,958	149,345	3,345	537	983
令和元年度	5,379	128,687	3,030	518	936
平成30年度	5,018	114,019	2,791	492	884
平成29年度	4,630	99,019	2,491	472	837

16. 雑誌・新聞

(1) 雑誌 (令和3年4月1日から令和4年3月31日までに収集したものを誌名の五十音順に配列した。)

誌名		誌名		誌名	
1	I/O	50	おとなの週末	99	月刊エレクトーン
2	AERA	51	オートバイ	100	月刊金融ジャーナル
3	AERA with Kids	52	オートメカニック	101	月刊クーヨン
4	AQUA LIFE	53	OHM	102	月刊ぐるっと千葉
5	アジア経済	54	オール讀物	103	月刊考古学ジャーナル
6	明日の友	55	オレンジページ	104	月刊碁ワールド
7	アニメージュ	56	音楽の友	105	月刊自家用車
8	ALBATROSS-VIEW	57	改革者	106	月刊自治研
9	an・an	58	会社四季報	107	月刊社会民主
10	&Premium	59	科学	108	月刊ジャパンフィットネス
11	一個人	60	化学	109	月刊ジュニアエラ
12	1才2才のひよこクラブ	61	かがくのとも	110	月刊食堂
13	一枚の繪	62	岳人	111	月刊女性情報
14	田舎暮らしの本	63	CAR GRAPHIC	112	月刊総務
15	いぬのきもち	64	Kazi	113	月刊たくさんのふしぎ
16	ENGLISH JOURNAL	65	かぞくのじかん	114	月刊天文ガイド
17	InRed	66	学校図書館	115	月刊Newsがわかる
18	Weeklyファミ通	67	Cut	116	月刊バスケットボール
19	with	68	家庭画報	117	月刊ピアノ
20	WiLL	69	家電批評	118	月刊福祉
21	うかたま	70	カーネル	119	月刊文化財
22	潮	71	CAFERES	120	月刊むし
23	美しいキモノ	72	環境と公害	121	月刊薬事
24	馬ライフ	73	関東東北じゃらん	122	現代詩手帖
25	運輸と経済	74	官報*	123	現代農業
26	AIRLINE	75	機械と工具	124	現代の図書館
27	栄養と料理	76	季刊iichiko (寄贈)	125	建築知識
28	エキスパートナース	77	季刊教育法	126	剣道日本
29	éclat	78	季刊地域	127	航空技術
30	S-Fマガジン	79	企業診断	128	航空情報
31	ESSE	80	Guitar magazine	129	航空ファン
32	NHKきょうの健康	81	キネマ旬報	130	航空旅行
33	NHKきょうの料理	82	CAPA	131	厚生の指標
34	NHKきょうの料理ビギナーズ	83	CanCam	132	公募ガイド
35	NHK趣味の園芸	84	Quilts Japan	133	国際金融
36	NHK趣味の園芸 やさいの時間	85	ku:nel	134	国立国会図書館月報 (寄贈)
37	NHKすてきにハンドメイド	86	暮しの手帖	135	こころの科学
38	NHKみんなのうた	87	CLASSY	136	COTTON TIME
39	エネルギーレビュー (寄贈)	88	CREA	137	子どもと科学よみもの*
40	Yell sports千葉	89	クロワッサン	138	こどもとしょかん
41	ELLE 日本版	90	軍事研究	139	子どもと読書
42	LDK	91	群像	140	子供の科学
43	ELLE DÉCOR	92	経済産業統計	141	子どものしあわせ
44	園芸ガイド	93	経済セミナー	142	こどもの図書館*
45	演劇界	94	警察公論	143	こどものとも
46	OZ magazine	95	芸術新潮	144	こどものとも 年少版
47	おそい・はやい・ひくい・たかい	96	螢雪時代	145	こどものとも0.1.2.
48	男の隠れ家	97	毛糸だま	146	こどものとも 年中向き
49	大人のおしゃれ手帖	98	月刊エアステージ	147	子どもの本棚

(*印は未入力)

誌名		誌名		誌名	
148	この本読んで！	200	JUNON	252	Tarzan
149	古文書研究	201	趣味の山野草	253	多聴多読マガジン
150	ゴルフダイジェスト	202	ジュリスト	254	卓球王国
151	CONFORT	203	旬刊商事法務	255	たのしい授業
152	財界	204	将棋世界	256	旅の手帖
153	CYCLE SPORTS	205	小説現代	257	食べもの文化
154	財政金融統計月報	206	小説幻冬	258	たまごクラブ
155	ZAITEN	207	小説新潮	259	短歌
156	SOCCER KING	208	小説推理	260	淡交
157	サッカーマガジン	209	小説すばる	261	dancyu
158	茶道雑誌	210	小説宝石	262	ちいさい・おおきい・よわい・つよい
159	THE 21	211	女性セブン	263	ちいさなかがくのとも
160	SURFIN' LIFE	212	ショパン	264	小さな蕾
161	サライ	213	新建築	265	智光（寄贈）
162	サンキュ！	214	新建築住宅特集	266	千葉教育（寄贈）
163	サンデー毎日	215	振興ちば（寄贈）	267	ちば経済季報（寄贈）
164	3分クッキング	216	人事院月報	268	千葉県報*
165	散歩の達人	217	新潮	269	地方財政
166	JR時刻表	218	新電気	270	地方史研究
167	JTB時刻表	219	新幼児と保育	271	中央公論
168	Jレスキュー	220	SWIMMING MAGAZINE	272	地理
169	CNN ENGLISH EXPRESS	221	数学セミナー	273	チルチンびと
170	鳴（寄贈）	222	数理科学	274	通訳翻訳ジャーナル
171	CQ ham radio	223	skyward（寄贈）	275	創
172	軸（寄贈）	224	SCREEN	276	翼の王国（寄贈）
173	思想	225	素敵なのフラスタイル	277	つり人
174	自治体国際化フォーラム（寄贈）	226	Stereo	278	DISNEY FAN
175	自治実務セミナー	227	STORY	279	ディテール
176	視聴覚教育	228	SPA！	280	デジタルカメラ・マガジン
177	CDジャーナル	229	すばる	281	鉄道ジャーナル
178	Jwings	230	Sports Graphic Number	282	鉄道ピクトリアル
179	シナリオ	231	住まいの設計	283	鉄道ファン
180	JiCA MAGAZINE（寄贈）	232	smart	284	鉄道模型趣味
181	社会教育	233	墨	285	Tennis Magazine
182	JAZZ LIFE	234	住む。	286	電気計算
183	週刊朝日	235	相撲	287	電気と工事
184	週刊エコノミスト	236	税務QA	288	点字厚生（寄贈）
185	週刊金曜日	237	正論	289	天然生活
186	週刊現代	238	世界	290	統計ちば
187	週刊女性	239	Seventeen	291	東芝レビュー（寄贈）
188	週刊新刊全点案内	240	前衛	292	特選街
189	週刊新潮	241	選択	293	都市問題
190	週刊ダイヤモンド	242	専門料理	294	図書館界
191	週刊東洋経済	243	装苑	295	図書館雑誌（寄贈）
192	週刊プロレス	244	壮快	296	図書館の学校
193	週刊文春	245	総合教育技術	297	driver
194	週刊ベースボール	246	Software Design	298	ドラマ
195	週刊ポスト	247	SOFT-TENNIS MAGAZINE	299	トランジスタ技術
196	住宅建築	248	宇宙のとびら（寄贈）	300	なごみ
197	柔道	249	DIME	301	NATIONAL GEOGRAPHIC
198	住民と自治	250	ダイヤモンドZai	302	nicola
199	出版月報*	251	ダ・ヴィンチ	303	日経WOMAN

(*印は未入力)

誌名		誌名		誌名	
304	日経エレクトロニクス	355	ひよこクラブ	406	MOE
305	日経コンピュータ	356	ひらがなタイムズ	407	モダンリビング
306	日経サイエンス	357	FINEBOYS	408	MODEL Art
307	日経トレンディ	358	madame FIGARO japon	409	mono
308	日経パソコン	359	プチナース	410	やさい畑
309	日経PC21	360	婦人画報	411	山と溪谷
310	日経ビジネス	361	婦人公論	412	郵趣
311	日経ヘルス	362	婦人之友	413	優駿
312	日経マネー	363	武道 (寄贈)	414	ユリイカ
313	日経ものづくり	364	BRUTUS	415	Yogini
314	日本カメラ	365	ふれあいらしんばん (寄贈)	416	Rugby magazine
315	日本古書通信*	366	Player	417	ラジオ深夜便
316	日本児童文学	367	プレジデント	418	ラジコン技術
317	日本民俗学	368	プレジデントFamily	419	ラジコンマガジン
318	日本歴史	369	Pre-mo	420	ランドネ
319	Newsweek日本版	370	フローリスト	421	ランナーズ
320	Newtype	371	文學界	422	LEE
321	Newton	372	文藝	423	陸上競技マガジン
322	庭	373	文藝春秋	424	旅行読売
323	ねこ	374	HAIRMODE	425	LE VOLANT
324	ねこのきもち	375	ベースボールマガジン	426	LEON
325	農耕と園藝	376	BASS MAGAZINE	427	歴史人
326	ノジュール	377	Baby-mo	428	レコード芸術
327	non・no	378	へら鮎	429	レタスクラブ
328	HiVi	379	VERY	430	レディブティック
329	俳句	380	pen	431	LOCATION JAPAN
330	BIRDER	381	法学教室	432	rockin'on
331	発達	382	法学セミナー	433	わかさ
332	発明	383	法律時報	434	私のカントリー
333	Badminton MAGAZINE	384	ボクシングマガジン	435	和楽
334	花時間	385	保健の科学	436	Wan
335	Harvard Business Review	386	VoCE	437	ワンダーフォーゲル
336	母の友	387	POPEYE		
337	ハヤカワミステリマガジン	388	Hobby JAPAN		
338	ハルメク	389	盆栽世界		
339	VOLLEYBALL	390	本の雑誌		
340	版画芸術	391	MAQUIA		
341	25ANS	392	Mac Fan		
342	Band Journal	393	Mart		
343	判例時報	394	毎日が発見		
344	PHP	395	MAMOR (寄贈)		
345	PHPからだスマイル	396	Marine Diving		
346	PHPくらしラク〜る	397	丸		
347	PHPスペシャル	398	Mr.PC		
348	PHPのびのび子育て	399	ミセスのスタイルブック		
349	悲劇喜劇	400	MIMI		
350	美術手帖	401	みんなの図書館		
351	BE-PAL	402	mundi (寄贈)		
352	ViVi	403	MEN'S CLUB		
353	びーぽっぷ (寄贈)	404	MEN'S NON-NO		
354	ひまわり倶楽部 (寄贈)	405	MORE		
					国内 437誌

(*印は未入力)

誌 名 (外国語)		誌 名 (外国語)	
1	AVIATION WEEK & SPACE TECHNOLOGY	9	TIME
2	VOGUE	10	DER SPIEGEL
3	The Economist	11	NATIONAL GEOGRAPHIC
4	ELLE	12	PARIS MATCH
5	OAG Flight Guide	13	marie claire maison
6	Cambio16	14	明報周刊
7	skyward (寄贈)		
8	Sports Illustrated		外国語 14誌

(2) 新聞 (令和3年4月1日から令和4年3月31日までに収集したものを紙名の五十音順に配列した。)

紙 名		紙 名		紙 名 (海外)	
1	赤旗 (寄贈)	16	日経ヴェリタス	1	The New York Times International Edition
2	朝日小学生新聞	17	日経産業新聞	2	GUARDIAN WEEKLY
3	朝日中高生新聞	18	日経流通新聞	3	THE JAPAN TIMES
4	朝日新聞	19	日本経済新聞	4	人民日報
5	公明新聞 (寄贈)	20	日本証券新聞	5	東亜日報
6	産経新聞	21	日本農業新聞	6	USA TODAY
7	サンケイスポーツ	22	報知新聞	7	LE MONDE
8	新文化	23	毎日小学生新聞		
9	スポーツニッポン	24	毎日新聞		
10	千葉日報	25	読売新聞		
11	東京新聞	26	福島民報 (寄贈)		
12	図書新聞	27	福島民友 (寄贈)		
13	成田からの手紙				
14	日刊工業新聞				
15	日刊スポーツ		国内 27紙		海外 7紙

17. 千葉県の公立図書館サービス指標（2020（令和2）年度統計）

木更津	61.7	横芝光	18.24	横芝光	380.9
山市原	58.1	袖ヶ浦	11.01	成田	334.9
市香取	53.9	白井	9.09	成田	591
市佐倉	44.9	匝瑳	8.87	横芝光	577
横芝光	* 44.6	成田	7.27	匝瑳	362
匝瑳	* 43.8	浦安	6.44	袖ヶ浦	335
八千代	* 43.3	君津	6.25	浦安	330
四街道	43.0	大多喜	6.06	白井	295
銚子	41.6	山武	5.93	山武	283
銚子	41.1	印西市	5.34	君津	229
袖ヶ浦	* 40.3	八街	4.80	酒々井	222
大多喜	39.0	佐倉	4.34	多古	222
大多古	37.5	白井	5.53	佐倉	216
我孫子	35.9	袖ヶ浦	5.19	野田	197
旭	34.4	我孫子	5.10	野田	184
君津	34.4	習志野	5.05	四街道	182
勝浦	33.6	野田	4.98	南房総	170
南房総	* 33.0	流山	4.70	印西	163
八街	* 32.3	君津	4.27	船橋	154
習志野	31.5	匝瑳	4.18	鴨川	153
鴨川	30.0	八千代	3.78	我孫子	3.19
鎌ヶ谷	29.8				
松戸	* 29.8				

項目	個人貸出登録率	人口1人あたり			人口1,000人あたり 年間受入冊数
		個人貸出冊数	蔵書冊数	図書費 (2年度決算)	
市町村平均	29.5%	3.56冊	3.16冊	151円	95.5冊
市町村合計	1,777,790人	21,475,773冊	19,068,069冊	908,781千円	576,132冊

船橋	29.3	酒々井	3.32	八千代	2.82	市川	148	南房総	94.7
東庄	28.7	市川	3.25	鎌ヶ谷	2.80	八街	148	我孫子	94.3
白井	27.4	東金	3.24	四街道	2.77	我孫子	145	富里	88.0
成田	27.3	松戸	3.18	木更津	2.72	流山	134	鴨川	87.1
酒々井	* 26.8	柏	3.15	銚子	2.71	茂原	134	市川	83.2
印西	* 25.9	鴨川	3.07	多古	2.70	木更津	134	流山	81.6
野田	23.8	船橋	3.04	東金	2.65	東金	133	鎌ヶ谷	78.5
千葉	* 23.1	大多喜	3.01	茂原	2.63	勝浦	133	勝浦	78.3
東金	23.1	山武	2.94	船橋	2.54	鎌ヶ谷	132	松戸	76.8
流山	23.0	市原	2.87	流山	2.49	八千代	129	東金	76.1
富里	21.4	千葉	2.85	勝浦	2.46	松戸	128	市原	74.6
浦安	* 18.7	八街	2.80	市川	2.30	柏	116	市原	74.6
茂原	18.5	四街道	2.37	千葉	2.26	東庄	114	香取	73.0
市川	17.9	富里	2.33	習志野	2.22	銚子	108	八千代	71.7
柏	17.0	鎌ヶ谷	2.30	香取	2.21	市原	104	柏	69.9
館山	* 14.3	香取	1.95	東庄	2.06	富里	102	銚子	64.9
		多古	1.95	柏	2.03	香取	93	東庄	59.3
		館山	1.90	旭	1.61	大多喜	89	館山	57.8
		茂原	1.83	松戸	1.20	旭	81	旭	49.4
		南房総	1.83			館山	67	千葉	38.2
		勝浦	1.79			千葉	51		
		木更津	1.68						
		銚子	1.41						
		旭	1.08						
		東庄	0.98						

- (注) 1 複数館ある市町村は、一つにまとめた
- 2 人口の数値は、千葉県毎月常住人口調査月報より（令和3年4月1日現在）
- 3 市町村平均・市町村合計欄の数値は、39市町村の平均・合計である
- 4 図書費には臨時的経費のうち図書費を含む
- 5 個人貸出登録率は累計で自治体内数か自治体外数を含めるかは自治体による（*印は、自治体内数）
- 6 個人貸出冊数には、近隣自治体住民に対する貸出冊数が含まれる自治体がある

『千葉県の図書館2021（令和3年度）』
千葉県公共図書館協会刊より

18. 条例・規則

○成田市立図書館設置条例

昭和59年3月26日

条例第13号

(目的)

第1条 この条例は、図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条及び第16条の規定に基づき、成田市立図書館（以下「図書館」という。）の設置及び成田市立図書館協議会（以下「協議会」という。）に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(設置、名称及び位置)

第2条 本市は、市民の教育と文化の発展に寄与するため、法第2条第1項に規定する図書館を設置する。

2 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

区分	名 称	位 置
本館	成田市立図書館	成田市赤坂1丁目1番地3
分館	成田市立図書館公津の杜分館	成田市公津の杜4丁目8番地

(図書館協議会)

第3条 法第14条の規定により、協議会を置く。

2 協議会は、委員10人以内をもって組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が任命する。

- (1) 学校教育の関係者
- (2) 社会教育の関係者
- (3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (4) 利用者
- (5) 識見を有する者

4 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 委員は、再任されることができる。

(委任)

第4条 この条例に定めるもののほか、図書館の管理運営その他必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、昭和59年10月1日から施行する。

附 則（平成元年3月29日条例第12号）

この条例は、平成元年4月1日から施行する。

附 則（平成12年3月31日条例第17号）

この条例は、平成12年4月1日から施行する。ただし、（中略）第4条中成田市立図書館設置条例第2条第2項の改正規定は、公布の日から施行する。

附 則（平成24年3月30日条例第9号）

(施行期日)

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際現に委員である者は、改正後の第3条第3項の規定により委員として任命されたものとみなす。

附 則（平成25年3月21日条例第9号）

(施行期日)

1 この条例は、平成25年7月1日から施行する。ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。

(成田市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正)

2 成田市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例（平成24年条例第17号）の一部を次のように改正する。

[次のよう] 略

目次

- 第1章 総則（第1条）
- 第2章 図書館奉仕
 - 第1節 通則（第2条—第8条）
 - 第2節 個人貸出し（第9条—第13条）
 - 第3節 団体貸出し（第14条—第17条）
 - 第4節 配送貸出し（第18条—第21条）
 - 第5節 資料の複写（第22条）
 - 第6節 公民館図書室等（第23条）
 - 第7節 視聴覚資料（第24条）
 - 第8節 電子書籍（第25条・第26条）
 - 第9節 集会室等の使用（第27条—第29条）
- 第3章 図書館資料の受贈及び受託（第30条—第32条）
- 第4章 図書館協議会（第33条・第34条）
- 第5章 雑則（第35条・第36条）

附則

第1章 総則

（趣旨）

第1条 この規則は、成田市立図書館設置条例（昭和59年条例第13号）第4条の規定により、図書館の管理及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

第2章 図書館奉仕

第1節 通則

（事業）

第2条 図書館は、図書館法（昭和25年法律第118号）第3条の規定により、次に掲げる事業を行う。

- (1) 図書館資料の収集、整理及び保存
- (2) 個人貸出し及び団体貸出し
- (3) 読書案内及び読書相談
- (4) レファレンス
- (5) 読書会、研究会、講習会、鑑賞会、映写会、資料展示会等の主催及び奨励
- (6) 館報その他の読書資料の発行及び頒布
- (7) 時事に関する情報及び参考資料の紹介並びに提供
- (8) 他の図書館、学校、公民館、博物館、研究所等との連絡及び協力
- (9) 図書館資料の図書館間相互貸借
- (10) 市内学校図書館等との連絡及び連携
- (11) 家庭文庫等との連絡及び協力並びにその団体活動の促進
- (12) 第23条に規定する公民館図書室等（以下「公民館図書室等」という。）の運営
- (13) 前各号に掲げるもののほか、図書館の目的達成のため必要な事業

（平31教委規則1・一部改正）

（開館時間等）

第3条 図書館の開館時間は、午前9時30分から午後7時（成田市立図書館の参考資料室等にあつては、午後5時15分）までとする。ただし、日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（1月1日を除く。以下「休日」という。）にあつては、午前9時30分から午後5時までとする。

2 公民館図書室等の開室時間は、午前9時30分から午後5時までとする。

3 前各項の規定にかかわらず、教育長が必要と認めるときは、図書館の開館時間及び公民館図書室等の開

室時間を変更することができる。

(令3教委規則8・一部改正)

(休館日等)

第4条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 月曜日（休日を除く。）
- (2) 休日が月曜日に当たるときのその日後におけるその日に最も近い休日以外の日
- (3) 1月1日から1月4日まで及び12月29日から12月31日まで
- (4) 館内整理日 1月から11月までの月の末日及び12月27日（その日が前各号に掲げる日並びに日曜日及び土曜日に当たるときは、これらの日並びに4月29日及び12月28日以外でその月においてその日に最も近い日）
- (5) 特別整理期間 毎年2週間以内で教育長の定める日
- (6) 図書館の管理運営上必要と認められる日で、あらかじめ休館日として掲示した日

2 前項の規定にかかわらず、教育長が必要と認めるときは、同項に規定する休館日（同項第5号及び第6号に規定する休館日を除く。）を臨時に開館することができる。

3 公民館図書室等の休室日は、別に定めるもののほか、次のとおりとする。ただし、成田市三里塚コミュニティセンター図書室の休室日については、第1項の規定を適用する。

- (1) 月曜日
- (2) 休日（日曜日を除く。）
- (3) 第1項第2号から第6号までに掲げる日
(利用者の心得)

第5条 利用者は、成田市立図書館長（以下「館長」という。）の指示に従うとともに図書館資料を大切に取り扱い、館内では静粛にしなければならない。

(入館の制限)

第6条 館長は、図書館の管理上適当でないと認められる者があるときは、入館を禁止し、又は退館させることができる。

(利用の制限)

第7条 館長は、この規則に違反し、又は館長の指示に従わなかった者に対し、図書館資料の利用を制限し、又は禁止することができる。

(損害の弁償)

第8条 教育長は、利用者が図書館資料、設備器具等を汚損し、破損し、又は紛失したときは、現品又は相当の代価をもって弁償させることができる。

第2節 個人貸出し

(貸出しの対象者及び手続)

第9条 図書資料（図書館資料のうち視聴覚資料及び電子書籍（電磁的記録（電子的、磁気的方式その他人の知覚によって認識することができない方式で作られる記録をいう。）によって作成された図書館資料のうち、インターネットその他教育長が定める方法により利用が可能なものとして、教育長が指定するものをいう。以下同じ。）を除いたものをいう。以下同じ。）の貸出しを受けることができる者は、本市に居住し、又は通勤し、若しくは通学している者とする。ただし、館長が必要と認めるときは、この限りでない。

2 図書資料の貸出しを受けようとする者は、利用申込書（別記第1号様式）を館長に提出して利用登録をし、成田市立図書館利用カード（別記第2号様式。以下「利用カード」という。）の交付を受け、これにより申し込まなければならない。

(令3教委規則8・一部改正)

(利用カードの紛失等)

第10条 利用カード又は図書資料を紛失したとき、又は利用カード若しくは利用申込書に記載した内容に変更が生じたときは、速やかに館長に届け出なければならない。

2 利用者は、利用カード又は貸出しを受けた図書資料を他人に貸与し、又は譲渡してはならない。

(貸出しの冊数等)

第11条 図書資料の貸出冊数は10冊以内とし、貸出期間は2週間以内とする。

2 館長は、申出のあった者に対し、他の利用を妨げない限りにおいて貸出期間の末日から2週間を限度として、前項の貸出期間の延長を認めることができる。

3 館長は、必要があると認めるときは、第1項の貸出冊数及び前各項の貸出期間を変更することができる。
(平31教委規則1・令3教委規則8・一部改正)

(貴重資料等)

第12条 貴重資料その他館長が特に指定した図書資料は、所定の場所でのみ利用することができる。ただし、館長が必要と認めるときは、この限りでない。

(返納を怠った者に対する処置)

第13条 館長は、図書資料を期間内に返納しなかった者に対し、期間を定めて貸出しを禁止することができる。

第3節 団体貸出し

(貸出しの対象)

第14条 図書館は、市内の地域団体、職域団体及び読書会等で館長が適当と認める団体に対し、図書資料の貸出しを行うことができる。

(貸出しの手続)

第15条 図書資料の貸出しを受けようとする団体は、団体利用申込書(別記第3号様式)を館長に提出して利用登録をし、利用カードの交付を受け、これにより申し込まなければならない。

(貸出しの冊数等)

第16条 図書資料の貸出冊数は1団体300冊以内とし、貸出期間は2月以内とする。

2 館長は、期間内に申出のあった団体に対し、他の利用を妨げない限りにおいて貸出期間の末日から1月を限度として、前項の貸出期間の延長を認めることができる。

3 館長は、必要があると認めるときは、第1項の貸出冊数及び前各項の貸出期間を変更することができる。
(平31教委規則1・令3教委規則8・一部改正)

(個人貸出しの規定の準用)

第17条 第10条、第12条及び第13条の規定は、図書資料の団体貸出しについて準用する。

第4節 配送貸出し

(貸出しの対象者)

第18条 図書資料の配送貸出しを受けることができる者は、次に掲げる者とする。

(1) 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条第4項の規定により交付を受けた身体障害者手帳(以下「障害者手帳」という。)に視覚障害1級から4級までである者として記載されている者

(2) 障害者手帳に下肢の障害が1級から6級までである者として記載されている者

(3) 成田市ねたきり高齢者福祉手当支給条例(昭和50年条例第27号)第2条第1号に規定する者

(4) 前各号に掲げるもののほか、館長が特に必要と認める者

(令3教委規則8・一部改正)

(貸出しの手続)

第19条 図書資料の配送貸出しを受けようとする者又はその代理人は、配送利用申込書(別記第4号様式)を館長に提出して利用登録をし、利用カードの交付を受け、これにより申し込まなければならない。

2 館長は、必要に応じ、登録者の障害者手帳を確認することができる。

(配送等の経費)

第20条 図書資料の配送貸出し又は返納に要する経費は、予算の範囲内において図書館が全部又は一部を負担することができる。

(個人貸出しの規定の準用)

第21条 第10条から第13条までの規定は、図書資料の配送貸出しについて準用する。この場合において、第11条第1項中「10冊」とあるのは「20冊」と、「2週間」とあるのは「1月」と、同条第2項中「2週間」とあるのは「1月」と読み替えるものとする。

第5節 資料の複写

(図書館資料の複写)

第22条 図書館資料の複写は、1複写部分につき1人当たり1部とする。ただし、技術上複写が困難なものその他館長が不適当と認めるものについては、複写することができない。

2 図書館資料の複写を行った者は、費用を負担しなければならない。

第6節 公民館図書室等

(公民館図書室等)

第23条 図書館は、次に掲げる場所において、図書資料の貸出しその他の図書館奉仕を行う。

名 称	実 施 場 所
成田市公津公民館図書室	成田市公津公民館内
成田市久住公民館図書室	成田市久住公民館内
成田市橋賀台公民館図書室	成田市橋賀台公民館内
成田市玉造公民館図書室	成田市玉造公民館内
成田市豊住公民館図書室	成田市豊住公民館内
成田市成田公民館図書室	成田市成田公民館内
成田市八生公民館図書室	成田市八生公民館内
成田市中郷公民館図書室	成田市中郷公民館内
成田市加良部公民館図書室	成田市加良部公民館内
成田市美郷台地区会館図書室	成田市美郷台地区会館内
成田市遠山公民館図書室	成田市遠山公民館内
成田市三里塚コミュニティセンター図書室	成田市三里塚コミュニティセンター内
成田市下総公民館図書室	成田市下総公民館内
成田市大栄公民館図書室	成田市大栄公民館内

2 第5条から第13条までの規定は、公民館図書室等について準用する。

第7節 視聴覚資料

(貸出しの点数等)

第24条 視聴覚資料の貸出点数及び貸出期間は、次のとおりとする。ただし、館長が必要と認めるときは、その貸出点数及び貸出期間を変更することができる。

区 分	貸出点数	貸出期間
個人貸出し	3点以内	2週間以内
団体貸出し	5点以内	1月以内
配送貸出し	6点以内	1月以内

2 館内で視聴覚資料を利用する者は、所定の場所で利用しなければならない。

3 図書館は、前条第1項に掲げる場所において、視聴覚資料の個人貸出しを行うことができる。

4 第9条、第10条、第12条から第15条まで及び第18条から第20条までの規定は、視聴覚資料の貸出しについて準用する。

(平31教委規則1・令3教委規則8・一部改正)

第8節 電子書籍

(令3教委規則8・追加)

(貸出しの点数等)

第25条 電子書籍の貸出点数及び貸出期間は、次のとおりとする。

区 分	貸出点数	貸出期間
個人貸出し	3点以内	2週間以内

2 館長は、期間内に申出のあった者に対し、他の利用を妨げない限りにおいて貸出期間の末日から2週間を限度として、前項の貸出期間の延長を認めすることができる。

3 館長は、必要があると認めるときは、第1項の貸出点数及び前各項の貸出期間を変更することができる。

4 第9条及び第10条の規定は、電子書籍の貸出しについて準用する。

(令3教委規則8・追加)

(電子書籍の利用の停止)

第26条 館長は、次に掲げる場合は、電子書籍の利用の全部又は一部を停止することができる。

(1) 電子書籍の利用に係る設備の保守点検、更新等を行う場合

- (2) 前号に掲げるもののほか、館長が電子書籍の利用を停止する必要があると認める場合
(令3教委規則8・追加)

第9節 集会室等の使用

(平31教委規則1・一部改正、令3教委規則8・旧第8節線下)

(使用の申請及び許可)

第27条 集会室及び視聴覚ホール（以下この節において「集会室等」という。）を使用しようとする者は、集会室等使用許可申請書（別記第5号様式）を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 館長は、前項の規定による申請があったときは、その内容を審査し、支障がないと認めるときは、集会室等使用許可決定通知書（別記第6号様式）により当該申請をした者に通知しなければならない。

3 館長は、使用の許可に当たっては、条件を付することができる。

(平31教委規則1・一部改正、令3教委規則8・旧第25条線下)

(使用の不許可)

第28条 館長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、集会室等の使用を許可してはならない。

(1) 集会室等の使用が第2条に規定する事業と目的を異にするとき。

(2) 公の秩序を害し、又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。

(3) 営利を目的とするとき。

(4) 前各号に掲げるもののほか、集会室等の管理上支障があるとき。

(平31教委規則1・一部改正、令3教委規則8・旧第26条線下)

(使用の制限)

第29条 館長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、使用条件を変更し、又は使用を停止し、若しくは使用の許可を取り消すことができる。

(1) 使用者がこの規則に違反したとき。

(2) 使用目的が許可時と異なったとき。

(3) 災害その他の事故により図書館の使用ができなくなったとき。

(4) 図書館の運営上特に必要があるとき。

(令3教委規則8・旧第27条線下)

第3章 図書館資料の受贈及び受託

(図書館資料の受贈)

第30条 図書館は、図書館資料の寄贈を受けることができる。

2 寄贈された図書館資料は、他の図書館資料と同様の取扱いをする。

(令3教委規則8・旧第28条線下)

(図書館資料の受託)

第31条 図書館は、図書館資料の委託を受けることができる。

2 委託された図書館資料は、他の図書館資料と同様の取扱いをする。

3 図書館は、委託された図書館資料のやむを得ない事由による汚損又は破損、若しくは紛失について、その責めを負わないものとする。

(令3教委規則8・旧第29条線下)

(寄贈及び委託の手続等)

第32条 図書館に図書館資料を寄贈し、又は委託しようとする者は、図書館資料寄贈（委託）申込書（別記第7号様式）を館長に提出し、承認を受けるものとする。

2 図書館は、前項の規定により委託の承認を受けた者（次項において「委託者」という。）に図書館資料受託書（別記第8号様式）を交付するものとする。

3 図書館資料の寄贈又は委託に要する経費は、第1項の規定により寄贈の承認を受けた者及び委託者の負担とする。ただし、館長が特に必要と認めるときは、予算の範囲内において図書館が全部又は一部を負担することができる。

(令3教委規則8・旧第30条線下)

第4章 図書館協議会

(図書館協議会)

第33条 成田市立図書館協議会（以下「協議会」という。）に委員長及び副委員長を置き、それぞれ委員の互選により選出する。

- 2 委員長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。
- 4 協議会は、委員長が招集し、委員長が会議の議長となる。
- 5 協議会は、委員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない。
- 6 協議会の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(令3教委規則8・旧第31条線下)

(庶務)

第34条 協議会の庶務は、図書館において処理する。

(令3教委規則8・旧第32条線下)

第5章 雑則

(販売行為等の禁止)

第35条 図書館又はその敷地内において、物品の販売その他これに類する行為又は広告その他これに類するものの掲示若しくは配布をしてはならない。ただし、館長の許可を受けたときは、この限りでない。

(令3教委規則8・旧第33条線下)

(委任)

第36条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、教育長が別に定める。

(平31教委規則1・追加、令3教委規則8・旧第34条線下)

附 則

この規則は、昭和59年10月1日から施行する。

附 則 (昭和60年3月12日教委規則第4号)

この規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則 (昭和61年3月12日教委規則第4号)

この規則は、昭和61年4月1日から施行する。

附 則 (昭和63年3月24日教委規則第2号)

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則 (平成元年3月29日教委規則第6号)

この規則は、平成元年4月1日から施行する。

附 則 (平成2年7月25日教委規則第2号)

この規則は、平成2年8月1日から施行する。

附 則 (平成2年12月13日教委規則第4号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成3年3月25日教委規則第4号)

この規則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則 (平成3年10月17日教委規則第9号)

この規則は、平成3年10月22日から施行する。

附 則 (平成6年3月29日教委規則第3号)

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

附 則 (平成8年3月29日教委規則第1号)

この規則は、平成8年4月1日から施行する。

附 則 (平成10年3月24日教委規則第2号)

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則 (平成13年3月30日教委規則第4号)

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則（平成17年6月30日教委規則第9号）

この規則は、平成17年7月1日から施行する。

附 則（平成18年3月24日教委規則第26号）

この規則は、平成18年3月27日から施行する。

附 則（平成19年7月27日教委規則第12号）

（施行期日）

1 この規則は、平成19年9月4日から施行する。

（経過措置）

2 この規則の施行の日の前日までに貸出しをした図書館資料については、なお従前の例による。

附 則（平成20年6月26日教委規則第8号）

（施行期日）

1 この規則は、平成20年7月1日から施行する。

（経過措置）

2 この規則の施行の際現に改正前の別記第2号様式により作成されている利用カードは、改正後の別記第2号様式により作成された成田市立図書館利用カードとみなす。

附 則（平成21年4月28日教委規則第13号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成23年3月31日教委規則第10号）

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成25年3月29日教委規則第2号）

この規則は、平成25年7月1日から施行する。

附 則（平成25年6月27日教委規則第4号）

（施行期日）

1 この規則は、平成25年7月1日から施行する。

（成田市教育委員会行政組織規則の一部改正）

2 成田市教育委員会行政組織規則（昭和31年教育委員会規則第6号）の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則（平成31年3月7日教委規則第1号）

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則（令和3年6月23日教委規則第8号）

この規則は、令和3年8月1日から施行する。

別記

第1号様式

（令3教委規則8・一部改正）

19. 成田市立図書館資料収集方針

平成4年6月30日教育長決裁

(目的)

第1条 この方針は、成田市立図書館の管理及び運営に関する規則（昭和59年教育委員会規則第10号）第2条に規定する事業を十分かつ円滑に運営するため、成田市立図書館（以下「図書館」という。）における資料の収集に関して必要な事項を定めることを目的とする。

(基本方針)

第2条 公立図書館は、住民の「知る自由」を社会的に保障する機関である。利用者の要求及び社会的動向等が十分に反映されるよう配慮して、利用者の学習、文化、教養、調査研究、実用及びレクリエーション等に資する資料を幅広く収集するものとする。

2 資料の収集にあたっては、著者の思想的立場、人種、国籍及び言語等を理由としてその資料を排除することなく公平で自由な幅広い視野をもって行うものとする。

(収集資料の種類)

第3条 収集する資料の種類は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 図書
- (2) 逐次刊行物
- (3) 官公庁出版物
- (4) 地域資料
- (5) 視聴覚資料
- (6) 障害者サービス用資料
- (7) その他

(資料収集の範囲)

第4条 収集する資料の範囲は、全分野にわたり、基本的、入門的なものから専門的なものまで幅広く収集するものとする。

2 収集する資料は、原則として国内で発行及び製作されている資料とする。ただし、必要に応じて、国外で発行及び製作されている資料も収集するものとする。

(資料別収集方針)

第5条 資料の種類別収集方針は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 図書
 - ア 一般図書は、利用者の学習、教養、実用及びレクリエーション等に資するため、基本的、入門的な図書のほか、必要に応じて専門的な図書まで幅広く収集するものとする。
 - イ 参考図書は、利用者の一般的な調査研究のために必要な辞典、事典、年鑑、名鑑、目録、書誌及び地図等幅広く収集するものとする。
 - ウ 児童図書は、児童が読書の楽しみを発見し、読書習慣の形成と継続に役立つ資料及び調査研究のための資料を幅広く収集するものとする。
 - エ 他言語資料は、学習、教養、調査研究及び多文化サービスにも応えられるよう、様々な言語に留意し収集するものとする。
- (2) 逐次刊行物
 - ア 新聞は、主要全国紙を中心に、専門紙、スポーツ紙及び海外の新聞等を収集するものとする。
 - イ 雑誌は、国内発行の各分野における基本的な雑誌を中心に、海外雑誌、児童及び青少年向けのものも含めて収集するものとする。
 - ウ 年鑑、年報及び白書等は、一般図書及び参考図書に準じて収集するものとする。
- (3) 官公庁出版物
 - ア 政府諸機関が発行する資料については、主要なものを収集するものとする。
 - イ 地方公共団体その他公的機関が発行する資料は、必要度の高いものを収集するものとする。
- (4) 地域資料
 - ア 成田市を中心に、関連性の深い周辺地域一帯を含めた地域の歴史、地誌、民俗、芸術、文化及び産業等を記録した資料を収集するものとする。
 - イ 成田市、千葉県及び県内市町村等の作成及び発行する行政資料も収集する。

(5) 視聴覚資料

学習，教養及び実用等に資するため，録音資料としてカセットテープ及びコンパクトディスク，映像資料としてビデオテープ等を収集するものとする。

(6) 障害者サービス用資料

図書館利用に障害のある人たちへのサービスのため，録音図書，大活字本及び点字資料等を収集するものとする。

(7) その他

マイクロフィルム及び電子出版資料等は，必要に応じて収集するものとする。

(収集資料の選択)

第6条 収集資料の選択は，次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 資料委員会は，資料収集方針に基づき収集資料の選択を行うものとする。

(2) 館長は，前号の選択の結果に基づき収集資料を決定するものとする。

(収集の方針)

第7条 資料の収集方法は，購入のみならず，寄贈，寄託，配布又は交換等の手段を十分に活用する。この場合においても，この方針に定める基準を適用する。

(委任)

第8条 この方針に定めるもののほか，資料の収集に関する事項については，館長が別に定める。

附 則

この方針は，平成4年6月30日から施行する。

20. 成田市立図書館資料除籍基準

平成4年6月30日教育長決裁

平成7年3月28日改正

(目的)

第1条 この基準は、成田市立図書館の管理及び運営に関する規則（昭和59年教育委員会規則第10号）第2条に規定する事業を十分かつ円滑に運営するため、成田市立図書館（以下「図書館」という。）における資料の除籍に関して必要な事項を定めることを目的とする。

(基本方針)

第2条 図書館は、常に新鮮で適正な資料構成を維持し、充実を図るために、資料の除籍及び更新を行う。

(除籍の対象資料)

第3条 除籍の対象となる資料及びその基準は、次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 亡失資料

- ア 資料点検の結果引き続き5年以上所在不明のもの
- イ 貸出資料のうち、督促等の努力にもかかわらず5年以上回収不能なもの
- ウ 利用者が汚損、破損又は紛失した資料で、やむを得ない事情により現品での弁償が不可能なもの
- エ 不可抗力による災害その他の事故によるもの

(2) 不用資料

- ア 汚損又は破損がはなはだしく修理不能であるもの
- イ 内容上及び利用上からみて資料としての価値を失ったもの

(除籍資料の範囲)

第4条 その扱いについて特別の定めのある資料は、不用資料の選定対象から除外する。

2 前項の規定にかかわらず、亡失資料となったものは、除籍の対象とする。

(除籍資料の決定)

第5条 除籍の決定は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 資料委員会は、除籍基準に基づき除籍資料の選定を行うものとする。
- (2) 館長は、前号の選定の結果に基づき除籍資料を決定するものとする。

(除籍資料の譲与)

第6条 図書館は、除籍を決定した不用資料を、必要に応じて、他の図書館及び公共的団体等に譲与することができる。

(返納)

第7条 除籍資料については、成田市財務規則第185条により収入役に返納するものとする。

事務手続き

- (1) 除籍資料一覧表を作成する。
- (2) 除籍資料のマスターファイルを抹消する。
- (3) 除籍資料の処理をする。

(委任)

第8条 この基準に定めるもののほか、資料の除籍に関する事項については、館長が別に定める。

附 則

この基準は、平成4年7月15日から施行する。

附 則

この基準は、平成7年3月28日から施行する。

21. 成田市立図書館サービス計画 2021～2030（抜粋）

2021（令和3）年3月

計画の策定に当たって

計画策定の趣旨

2008（平成20）年の図書館法（昭和25年法律第118号、以下「法」という。）の改正により、第7条の2設置及び運営上望ましい基準、第7条の3運営の状況に関する評価等及び第7条の4運営の状況に関する情報の提供の条項が新設されました。それに伴い、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」（2001（平成13）年告示、以下「望ましい基準」という。）が、2012（平成24）年に全部改正されました。これにより図書館は、事業の実施等に関する基本的運営方針を策定し、これらに係る指標を選定するとともに、事業年度ごとの事業計画を策定し、並びに運営の状況に関する自己及び第三者による評価を行うよう努めるものとなりました。

また、国は、「地域の情報ハブとしての図書館」（2005（平成17）年）を公表し、「これからの図書館像－地域を支える情報拠点をめざして－（報告）」（2006（平成18）年、以下「これからの図書館像」という。）を提言する等、高度に情報化し、自己判断が多く求められる社会の中での図書館サービスの在り方について新たな方向性を示しています。

成田市では、成田市総合計画「NARITAみらいプラン」において、「市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する」としており、市民の多様なニーズに応える図書館サービスを充実するという施策の方向を示しています。

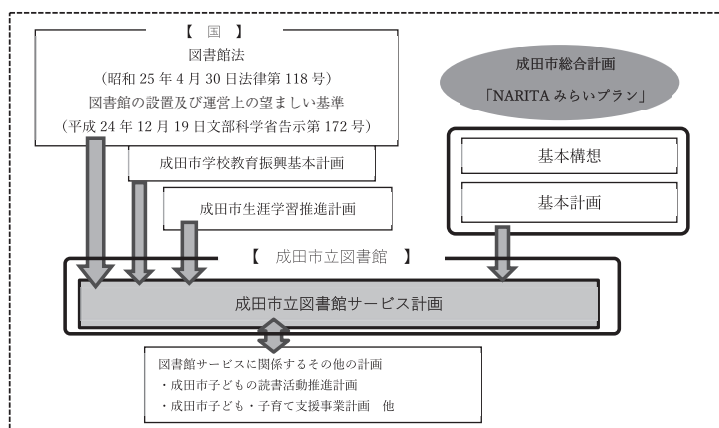
成田市立図書館は、これまで図書館サービス計画等は策定せず、開館時に定めた図書館運営の基本目標、奉仕の重点目標のもと、図書館サービスの提供を行ってきました。しかしながら、社会の変化に伴い、公共図書館に求められる機能にも変化が生じ、読書支援と共に、地域や市民の課題解決を支援する機能の充実が求められています。具体的には子育て支援、学校教育支援、行政支援、健康・医療、ビジネス、法情報等に関する情報や地域資料の情報提供が必要であると考えられます。これらの情報提供サービスを、成田市立図書館が実施するサービスとして位置付け、計画的にサービスの充実を図る必要が生じてきたことから、この度本計画によりその方向性を明確にし、これからの図書館の在り方を検討し、新たな運営方針を定め、目指すべき図書館の姿を実現するために策定するものです。

計画の性格・位置づけ

「望ましい基準」の「基本的運営方針及び事業計画」に基づき、本計画を策定します。対象範囲は、本市の図書館サービス全般とします。また、「望ましい基準」の「連携・協力」に基づき、学校図書館、行政資料室、議会図書室ほか市内他機関との連携の視点を盛り込みます。

上位計画の成田市総合計画「NARITAみらいプラン」、成田市学校教育振興基本計画「輝くみらいNARITA教育プラン」、「成田市生涯学習推進計画」をはじめ、各種関連計画との整合、連携を図った計画とします。

さらに、本市におけるまちづくりの最上位の計画として位置づけられる成田市総合計画「NARITAみらいプラン」では、持続可能なまちづくりの実現を目指す国際目標であるSDGs（持続可能な開発目標）の理念を掲げており、IFLA（International Federation of Library Associations and Institutions、「国際図書館連盟」）も、同様にこの目標を支持し推進することを明言していることから、成田市立図書館においても、あらゆる分野の資料、また、多様な観点に立つ資料を幅広く収集、提供すると共に、電子情報へのアクセス環境を整備すること等により、SDGsの掲げる目標の達成、成田市の掲げる将来都市像の実現に貢献します。



計画の位置づけ

計画の期間

本計画の期間は、2021（令和3）年度から2030（令和12）年度までの10年間とします。

	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032
企画政策部 企画政策課	成田市総合計画 NARITA みらいプラン（H28～R9）													
教育部 教育総務課	成田市学校教育振興基本計画 輝くみらいNARITA 教育プラン（H28～R7）													
教育部 生涯学習課	第2次成田市 生涯学習 推進計画 （H23～R2）		第3次成田市 生涯学習推進計画											
教育部 図書館		策定 作業	成田市立図書館サービス計画											
							中間評価					最終評価		
					策定 作業	第2次成田市子どもの読書活動 推進計画						策定 作業	第2次成田 市立図書館 サービス計画	
									最終評価		策定 作業	第3次成田市子どもの読書活動 推進計画		

目指す未来の成田市立図書館の姿

図書館の使命（ミッション）と基本方針（ビジョン）

図書館をめぐる状況は大きく変化しており、資料の貸出だけでなく、インターネット接続環境がある情報取得機関としての機能、気軽に来館し市民が集う交流拠点としての機能、くつろいで読書をする居場所としての機能等、多くの機能が求められています。「望ましい基準」においても、図書館は、体系的な知識や情報を提供する図書館機能を生かし、ライフステージに応じた市民の課題や、健康・医療、ビジネス、法情報、行政等、各分野における課題の解決を支援するよう努めるものとされました。

このような時代の新しい要望に応え、かつ、目指す図書館の姿を示すために、成田市インターネット市政モニター「図書館サービスに関するアンケート」、開館35周年記念連続講座等で得られた市民の図書館ニーズを踏まえ、成田市立図書館の使命（ミッション）と基本方針（ビジョン）を定めます。

図書館の使命（ミッション）

—成田市立図書館は、次の3つの役割を担っていきます。—

(1) 生涯にわたる学習の場として、市民の自立を支えます。

乳幼児から高齢者まで切れ目ないサービスを提供し、生涯にわたる自主的・自発的な学習活動を支援します。

(2) 市民が自分の居場所として集い、憩い、学べる場となります。

すべての市民がくつろげる、家庭や職場・学校以外の第3の場となります。
また、異なる背景を持つ人々の交流拠点となり、自己表現できる空間づくりに努めます。

(3) 成田の文化・歴史をまとめ、次の世代につないでいきます。

地域への理解を深める場として、成田の文化・歴史に関する情報を収集、整理し、保存と継承に努めます。

図書館の基本方針（ビジョン）

—成田市立図書館は、5つの方針をもとにサービスを実践していきます。—

(1) 多様な資料を収集すると共に電子情報へのアクセス環境を整え、すべての市民の「知る」を支えます。

あらゆる分野の資料、また、多様な観点に立つ資料を幅広く収集します。様々な媒体の資料を整備し、情報へのアクセス環境を確保します。これにより、地域や個人が抱える課題を解決できるよう支援します。

(2) 乳幼児から高齢者まで生涯にわたる読書を支援します。

読書は、思考力、想像力を育て、創造活動の土台となります。各年代、ライフステージごとに読書活動に携わることができるよう支援します。

(3) 図書館利用に障がいのある人の読書、情報収集を支援します。

障がい者や高齢者、入院患者、妊産婦、日本以外の文化的背景を持つ人等も図書館が利用しやすい環境の整備に取り組みます。

(4) 市民の多様な創造活動を支えます。

市民が、自分のアイデアを具体化し、夢を実現する活動を支援します。

(5) 地域の様々な機関と連携し、地域資料を収集、整理、保存します。

成田の文化・歴史に関わる資料や行政資料の収集、整理、保存を行い、地域に関する理解の向上に貢献します。

図書館サービス評価の指標

図書館サービス全体の評価指標として、市民の図書館利用登録率、年間レファレンス処理件数、公開書架冊数に占める新規購入冊数の割合の3つを指標とし、市民への図書館サービスの浸透を評価するものとします。

指標1 市民の図書館利用登録率
…市民への図書館サービスの浸透を評価する

	実績値 2014年度	実績値 2019年度	中間評価 2025年度	総合計画 目標値※ 2027年度	最終評価 2030年度
目標値	26.8%	27.9%	29.5%	30.0%	30.8%

※成田市総合計画「NARITAみらいプラン」第2期基本計画目標値

指標2 年間レファレンス処理件数（本館、公津の杜分館、成田公民館図書室の合計）
…課題解決支援を評価する

	実績値 2014年度	実績値 2019年度	中間評価 2025年度	最終評価 2030年度
目標数値	21,178件	22,398件	22,500件	23,000件

指標3 公開書架冊数に占める新規購入冊数の割合（本館、公津の杜分館の合計）
…蔵書の鮮度を評価する

	実績値 2014年度	実績値 2019年度	中間評価 2025年度	最終評価 2030年度
目標数値	13.5%	12.6%	13.0%	13.5%

サービス計画

図書館の使命（ミッション）と基本方針（ビジョン）を実現するために、図書館サービスを8項目に分類し、それぞれの今後の方針を定めました。

サービス計画の全体構成

(1) 図書館の基本的なサービス		<ul style="list-style-type: none"> (1) 地域の情報基盤として蔵書を構築します。 (2) 効果的な資料提供を行います。 (3) 市民の利用促進を図ります。
(2) 利用者層ごとのサービス	乳幼児・保護者	<ul style="list-style-type: none"> (1) 乳幼児が絵本と出会う機会を創出し、絵本に親しみを持つ取組を行います。 (2) 子育てをする保護者への支援を行います。 (3) 幼稚園・保育園等での読み聞かせ活動を支援します。 (4) 乳幼児と保護者が利用しやすい施設・設備を目指します。 (5) 乳幼児、保護者に関連する関係機関との連携を推進します。
	小学生・中学生	<ul style="list-style-type: none"> (1) 子どもが本に親しむための支援を行います。 (2) 子どもたちの学びを支援します。 (3) 読書に困難を感じている子どもを支援します。 (4) 子どもたちの居場所の一つとして、図書館という場を提供します。 (5) 学校図書館を活用した調べ学習、読書活動を支援します。
	青少年	<ul style="list-style-type: none"> (1) ヤングアダルト担当を新たに設け、資料の選定やイベントの運営を行います。 (2) 本と親しむ機会の創出に努めます。 (3) ヤングアダルトの学習、活動、自己表現の支援を行います。
	成人	<ul style="list-style-type: none"> (1) 図書館の基本的なサービスの充実を図ります。 (2) 市民の課題解決を支援します。 (3) 市民の利用促進を図ります。
	高齢者	<ul style="list-style-type: none"> (1) 高齢者の読書活動を支える取組を推進します。 (2) 高齢者の学びを支援します。 (3) 高齢者の利用しやすい施設・設備を目指します。
	図書館利用に障がいのある人	<ul style="list-style-type: none"> (1) それぞれの障がいに合わせて資料の収集、提供を行います。 (2) 図書館利用に障がいのある人の読書活動を支援します。 (3) すべての人が利用しやすい施設・設備を目指します。 (4) 関係する部署と連携し、潜在的な利用者を発掘します。
	多文化	<ul style="list-style-type: none"> (1) 住民構成に合わせて資料収集を行います。 (2) 利用しやすい環境の整備を行います。 (3) 子どもたちが母語資料に親しむための支援を行います。 (4) 日本語学習資料を収集し、提供します。 (5) 関係機関と連携し、生活に役立つ情報発信を行います。
(3) 市民の課題を解決するサービス	健康・医療情報	<ul style="list-style-type: none"> (1) 健康維持や病気の治療に関する信頼できる情報を提供します。 (2) 関係機関との連携を行い、市民の健康増進を支援します。 (3) 病気に関する基礎的理解を助けます。
	ビジネス支援	<ul style="list-style-type: none"> (1) 仕事や起業・創業に必要な資料、各種データベースを揃え、提供します。 (2) 関係機関との連携を行います。 (3) 利用の促進を図ります。
	法情報	<ul style="list-style-type: none"> (1) 法律や判例を探しやすくします。 (2) 有用なデータベースを導入します。 (3) 関係機関との連携を行います。

(4) 地域資料を活用するサービス		(1) 地域に関連する資料の収集に努めます。 (2) 地域資料の電子化を推進します。 (3) 地域に関する情報の発信を強化します。 (4) 関係機関との連携強化を図ります。 (5) 地域の歴史をまとめ、後世に残します。
(5) 地方自治を支えるサービス	行政支援	(1) 行政サービス向上に繋がる支援を行います。
	学校図書館支援	(1) 学校図書館を活用した調べ学習、読書活動を支援します。 (2) 司書教諭、学校図書館司書等、学校図書館関係者との人的ネットワークを強化します。 (3) 団体貸出等図書館資料の配送体制を整備します。
	議会図書室との連携	(1) 議会図書室（議会事務局）との連携を行います。 (2) 議員へのレファレンスサービスの実施を推進します。 (3) 議会図書室が所蔵する資料の整理、保存等を支援します。
	行政資料室との連携	(1) 行政資料室との連携を行います。 (2) 行政資料室が所蔵する資料の整理等を支援します。
(6) 図書館サービスを支える電算システム		(1) 既存のシステムの機能向上を図ります。 (2) 新たな技術の導入を検討します。
(7) 市民の活動を支える職員の育成		(1) 継続的な司書の確保と計画的な配置を行います。 (2) 職員の資質・能力の向上に努めます。
(8) 施設・設備		(1) 市民が安心して図書館を使えるよう施設の管理・運営及び全域サービス網の整備を行います。

計画の推進に向けて

成田市立図書館サービス計画を推進するために、毎年度、達成目標を定め、計画的に事業を実施します。目標の達成状況や計画の進捗状況について、内部評価及び図書館協議会による第三者評価を行い、結果を次年度の事業活動に反映させます。

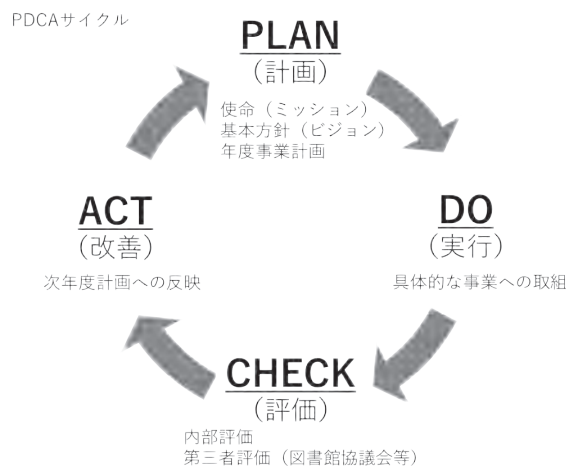
図書館サービス評価の指標

図書館サービス全体の評価指標として、市民の図書館利用登録率、年間レファレンス処理件数、公開書架冊数に占める新規購入冊数の割合の3つを指標とし、市民への図書館サービスの浸透を評価するものとします。

進行状況の管理

計画の中間年度に当たる2025（令和7）年度に、中間評価を実施します。取組の進捗や目標の達成状況の評価と新たな課題の整理を行い、施策の見直し等に生かします。

計画の最終年度に当たる2030（令和12）年度には計画の達成状況を評価し、次期計画策定をするものとします。



22. 成田市立図書館サービス計画の令和3年度事業計画の結果

- 評価 A. 達成基準をクリアし、かつ十分な成果がある。
 B. 達成基準をクリアしている、あるいは年度末までに達成する見込みである。
 C. 達成基準をクリアしていない、あるいはクリアしているが課題がある。
 D. 未実施、あるいは実施不可。

	検討する事項	取組内容	2021(R3)実施目標	2021(R3)達成基準	結果	備考	今後の対応
1・図書館の基本的なサービス	蔵書の構築	幅広い情報を、多様なメディアで収集します。蔵書構成や書架の全体的な見直しを検討します。視聴覚資料の積極的な収集に努めます。展示等により、資料紹介を行います。	継続実施	・サービス計画に沿い蔵書構成グループを見直す。 ・図書、雑誌、AV、DBの選定をする。 ・展示を行う（本館：一般、児童展示各6回以上、公津の杜分館：一般、児童展示各12回以上）	B	・蔵書構成グループ3班を課題解決サービスに沿った班編成に変更し、新たにYA(青少年)担当を設置した。	
	貸出・レファレンス等のサービス提供	貸出・閲覧サービスを継続して実施します。レファレンスサービスを継続して実施します。	継続実施	・貸出・閲覧サービス・レファレンスサービスを継続実施する。 ・参考資料、新聞等の閲覧サービスを継続実施する。	B	・貸出・閲覧サービス・レファレンスサービスを継続実施した。 ・参考資料、新聞等の閲覧サービスを継続実施した。 ※12月末現在 貸出累計847,628点(94,203/月) レファレンス累計16,121点(1,791/月)	
	利用促進	広報活動等により利用促進を図ります。	継続実施	・広報なりに、図書館講座、おはなし会の広報及び読書週間に合わせ図書館利用促進特集を掲載する。	B	・広報なり10/15号に「電子書籍サービス「いつでも・どこでも読書を」」を掲載した。 ・転入者に配布する資料に図書館PR記事を掲載した。 ・1/23(日)環境計画課主催の講座で、図書館本の展示を行い、利用促進を図った(見込み)。	
2・(1)乳幼児・保護者	おはなしかい	今後も実施を継続します。回数、曜日、時間等について、必要に応じて検討します。	先進図書館の調査研究を行う。	・おはなし会を継続実施する。 ・成田市子どもの読書活動推進計画(第2次)の策定準備と合わせて他館の事例調査を行い、年内に報告をまとめる。	C	・おはなし会を継続実施した。 ・他館の事例は、年度内に調査まで終了見込み。	2023(R5)年度に調査をまとめ、報告する。
	ブックリスト配布	今後も配布を継続します。配布場所については追加を検討します。	継続実施	・ブックリスト「あかちゃんも絵本が大好き」「絵本が大好き-2、3歳-」「絵本が大好き-4・5歳-」の配布を実施する。	B		
	ブックスタート事業	絵本の配布を検討します。	実施準備	・絵本の配布について、配布場所や配布方法等の具体案を作成する。 ・事業概要や概算見積とともにローリングに計上する。	D	・実施計画のローリングで要求したが、計上されなかった。	ローリング時に指摘された事項を再検討し、2022(R4)年度に再度要求する。
		赤ちゃん相談絵本読み聞かせ事業を継続し、運営主体や方法について、検討します。	運営主体や方法について検討する。	・赤ちゃん相談絵本読み聞かせを継続実施する。 ・他自治体での類似の事業について、現在の運営方法を調査する。	C	・赤ちゃん相談絵本読み聞かせは、2020(R2)年度より、新型コロナウイルス対策として実施を見送っている。 ・運営方法については、聞き取り調査までは、年度内に終了する見込み。	運営方法について、2023(R5)年度まで調査を継続し、まとめと報告をする。
	セカンドブック	実施に向けて検討します。	先進図書館の調査、関係機関との調整を行い、実施を検討する。	・成田市子どもの読書活動推進計画(第2次)の策定準備と合わせて他館の事例調査を行い、年内に報告をまとめる。	C	・年度内に調査まで終了見込み。	事例調査について、2023(R5)年度に調査をまとめ、報告する。
	館内託児サービス	実施に向けて検討します。	先進図書館の調査を行う。	・成田市子どもの読書活動推進計画(第2次)の策定準備と合わせて他館の事例調査を行い、年内に報告をまとめる。	C	・年度内に調査まで終了見込み。	事例調査について、2023(R5)年度に調査をまとめ、報告する。
	子育て支援コーナー等の設置	「出産」「育児」「家計」等、子育てに関わる資料の児童コーナー隣接を検討します。	先進図書館の調査を行う。	・成田市子どもの読書活動推進計画(第2次)の策定準備と合わせて他館の事例調査を行い、年内に報告をまとめる。	C	・年度内に調査まで終了見込み。	事例調査について、2023(R5)年度に調査をまとめ、報告する。
		国や市の制度、相談窓口、関係各課のリーフレットやイベントの案内等を集約した情報提供の実施を検討します。	先進図書館の事例調査研究を行う。庁内関係各課、外部の関係機関の情報について調査を行う。(2年間計画/1年目)	・成田市子どもの読書活動推進計画(第2次)の策定準備と合わせて他館の事例調査を行い、年内に報告をまとめる。	C	・年度内に調査まで終了見込み。	事例調査について、2023(R5)年度に調査をまとめ、報告する。
幼稚園、保育園等への団体貸出	申し出のあった市内幼稚園、保育園への団体貸出の実施を継続します。	継続実施	・市内幼稚園、保育園への団体貸出を継続実施する。	C	・貸出を継続実施した。 ・運用規定に課題がある。	課題について、2024(R6)までに、改善案をまとめる。	
	今後は、申込書の送付等、図書館からの働きかけを検討し、園等での読書活動を支援します。	市内の園等での読書活動の実態調査を行う。(2年間計画/1年目)	・成田市子どもの読書活動推進計画(第2次)の策定準備と合わせて、11月末までにアンケートを作成し、各施設に回答を依頼する。 ・1月末までに回答を集める。	D	・未実施。	2023(R5)年度にアンケート送付・実施をずらす。	

検討する事項	取組内容	2021(R3)実施目標	2021(R3)達成基準	結果	備考	今後の対応	
2・(2) 小学生・中学生	ブックリスト配布	今後も全校への実施を継続します。	継続実施	・ブックリスト「ばんざいいちねんせい2021」「いいほんみつけた1,2ねんせい2021」「いいほんみつけた3,4年生2021」「いいほんみつけた5,6年生2021」「いいほんみつけた中学生2021」の配布を実施する。	B		
	中学生向け書架整備	今後も実施を継続します。	継続実施	・中学生向け書架の入替を実施する。	B		
	資料展示	今後も実施を継続します。展示テーマの頻度については検討します。	継続実施	・2か月に一度の常設展示と、季節や行事に応じた展示を実施する。	B		
	おはなしかい	今後も実施を継続します。子どもたちの参加意欲促進に努めます。	継続実施	・土曜日のおはなしかい、季節のおはなしかい等を実施する。	B		
	イベント、講座	今後も実施を継続します。	継続実施	・科学あそび講座等の児童向け講座を実施する。	B		
	学校訪問おはなし会	今後もボランティアと協力し実施を継続します。	継続実施 職員及びボランティアの研修(読み聞かせ・素話)を実施する。	・学校の依頼を受けて訪問おはなし会を実施する。 ・事業を行う職員及びボランティアのスキルアップのため、研修を実施する。	B		
		回数や実施方法について検討します。	ボランティアが主体となるような実施方法を検討する。	・成田市子どもの読書活動推進計画(第2次)の策定準備と合わせて他館の事例調査を行い、年内に報告をまとめる。	C	・年度内に調査までを終了見込み。	事例調査について、2023(R5)年度に調査をまとめ、報告する。
	読み聞かせボランティアの養成	今後も実施を継続します。	継続実施	・読み聞かせを行っている市民を対象とした「絵本の読み聞かせ講座」を実施し、ボランティアの養成を行う。	B		
	町探検の受入れ	今後も実施を継続します。	町探検(小学2年生)に合わせた図書館紹介パンフレットの作成等、内容の充実について検討する。非来館でも図書館についてPRする方法について調査する。	・町探検の受入れを継続実施する。 ・成田市子どもの読書活動推進計画(第2次)の策定準備と合わせて他館の事例調査を行い、年内に報告をまとめる。	C	・町探検の受入れを継続実施した。 ・事例調査については、未実施。	事例調査について、2023(R5)年度に調査をまとめ、報告する。
	職場体験の受入れ	今後も実施を継続します。	職場体験(小学6年生・中学2年生)に合わせた図書館・司書業務紹介パンフレットの作成等、内容の充実について検討する。	・職場体験の受入れを継続実施する。 ・成田市子どもの読書活動推進計画(第2次)の策定準備と合わせて他館の事例調査を行い、年内に報告をまとめる。	D	・コロナ禍のため、職場体験の希望なし。 ・事例調査については、未実施。	事例調査について、2023(R5)年度に調査を行い、以降1年ずつ計画をずらす。
	読書に困難を感じている子どもの支援	ニーズやサービス内容について、調査研究を行います。サービス方針及び資料収集方針を立案し、サービスを実施します。	マルチメディアデジヤブ絵本の所蔵、提供等について、事例調査及び研究を行う。	・成田市子どもの読書活動推進計画(第2次)の策定準備と合わせて他館の事例調査を行い、年内に報告をまとめる。	D	・未実施。	2022(R4)年度に調査、計画を行う。以降1年ずつ計画をずらす。
	子どもの居場所としての取組	関係各課と連携し、学校と家庭以外で子どもたちが安心して居られる場所として、図書館が利用できるように環境を整えます。	事例調査及び研究を行う。	・成田市子どもの読書活動推進計画(第2次)の策定準備と合わせて他館の事例調査を行い、年内に報告をまとめる。 ・次年度以降の視察場所の選定を行う。	D	・未実施。	事例調査について、2022(R4)年度に調査を行い、以降1年ずつ計画をずらす。
学校図書館の支援	今後も団体貸出を継続します。	継続実施	・市内各小中学校及び義務教育学校への団体貸出を実施する。	C	・団体貸出を継続実施した。 ・運用規定に課題がある。	2022(R4)年度に改善案をまとめる。	
	団体貸出等図書館資料の配送体制の整備について、調査研究を行い、実施を検討します。	学校図書館との団体貸出等図書館資料の配送体制整備について先行事例を研究する。	・成田市子どもの読書活動推進計画(第2次)の策定準備と合わせて他館の事例調査を行い、年内に報告をまとめる。	C	・年度内に調査まで終了見込み。	事例調査について、2023(R5)年度に調査をまとめ、報告する。	
学校図書館司書等合同研修会の開催	今後も実施を継続します。学校図書館司書の要望等を踏まえ、内容を検討します。	継続実施	・学校図書館司書、司書教諭等を対象とした研修会を実施する。	B			
2・(3) 青少年	ヤングアダルトコーナーの新設	ヤングアダルト向けの資料と独立したスペースの確保、コーナーの設置を行います。	ヤングアダルトサービスについて調査研究を行う。	・ヤングアダルトサービスについての近年の動向などについて、調査研究したものを1月までに報告書としてまとめる。	B		
	ヤングアダルト向け資料の収集	ヤングアダルトサービスについて調査研究を行い、資料の選定収集を行います。	ヤングアダルトサービスについて先進図書館の調査研究を行う。	・先進図書館の事例調査を1月までに報告書としてまとめる。	B		
	ブックリスト配布	ヤングアダルト向けのブックリストを作成し、市内学校等への配布、ホームページでの公開を行います。	先進図書館の事例の調査研究を行う。	・ヤングアダルトサービスについての近年の動向や、先進図書館の事例について調査研究したものを1月までに報告書としてまとめる。	B	・年度内に終了見込み。	

	検討する事項	取組内容	2021(R3)実施目標	2021(R3)達成基準	結果	備考	今後の対応
2・(3) 青少年	イベント、講座	イベント、講座の実施を検討します。	ヤングアダルト向けのイベントについて事例の調査研究を行う。	・7月28日に「法律ってなんのため?」を開催する。 ・他館の事例調査を1月までに報告書としてまとめる。	C	・アンケートで「満足」「やや満足」あわせて82%と高評価だったが、ターゲット層の中高生の参加人数が目標に達しなかった。 ・他館の事例調査については、報告書は、年度内に終了見込み。	原因の分析、改善
	メディアリテラシー向上の支援	事例の調査研究を行います。	事例の調査研究を行う。(2年間計画/1年目)	・他館の事例調査を1月までに報告書としてまとめる。	B	・年度内に終了見込み。	
2・(5) 高齢者	資料の収集、提供	大活字本、朗読CD等を継続して収集します。	継続実施 大活字本及び朗読CDの収集方針を立てる。	・大活字本、朗読CD等を継続して収集する。 ・県内の所蔵状況・収集方針を調査し、収集方針を定める。	C	・大活字本、朗読CD等を継続して収集した。 ・所蔵状況や収集方針については、調査継続中。	2022(R3)年度に調査を完了し、2023(R5)年度に収集方針を定める。
		電子アプリ等を利用したオーディオブックの導入を検討します。	オーディオブックコンテンツの事例の調査研究を行う。	・オーディオブックを導入している図書館の調査を行い、報告書を1月末までにまとめる。	B		
	高齢者施設等との連携	高齢者施設等へのニーズ調査を検討します。	市内のニーズ調査を行う。	・市内施設へのニーズを把握するためのアンケート調査を11月中に終了させ、報告書を1月までに作成する。	D	・未実施。	2023(R5)年度に、「高齢者施設との連携調査」の結果をもとに、ニーズ調査のためのアンケートを実施する。
		連携方法について調査研究を行います。	市内のニーズ調査を行う。	・高齢者施設との連携を行っている図書館の調査を9月中までに終了させる。	D	・未実施。	2022(R4)、2023(R5)年度にニーズ調査のアンケートを作成、実施する。
	来館困難者へのサービス提供	事例の調査研究を行います。	他市町村におけるサービス事例調査研究を行う。	・他館の状況を5館調査し、まとめる。	B		
	生涯大学院、明治大学・成田社会人大学等との連携	ニーズ調査を実施します。	事例調査及び研究を行う。協力を得られる機関を調査する。	・今年度は、生涯大学院の状況を調べまとめる。	C	・調査は実施したが、不十分。	2022(R4)年度、2023(R5)年度にニーズ調査を行う。
2・(6) 図書館利用に障がいのある人	録音図書製作	今後も録音図書の製作を継続します。	継続実施 職員の負担軽減、作成マネジメントの見直しをはかる。	・12月までに録音図書の製作マネジメントの見直しを行う。	B		
		所蔵するカセット資料のDAISY図書への変換作業を継続します。	継続実施 次年度以降の計画書を作成する。	・12月までにDAISY変換計画書を作成する。	B		効率化について検討する。
	マルチメディアDAISYの収集、提供	収集方針、収集・提供方法を検討します。	需要(貸出対象者)調査、機器などの調査、及び研究を行う。	・小学生・中学生担当と情報を共有し、1月までに調査報告書を作成する。	D	・未実施。	2022(R4)年度に調査及び研究をし、2023(R4)年度に報告書をまとめて、予算要求する。
	音訳協力者の養成	今後も音訳協力者養成講座を継続して実施します。	継続実施 今後の音訳の方針を見直し、新規協力者の養成方法について検討する。	・今年度は全8回の講座を実施する。 ・1月までに新規協力者の養成計画を作成する。	C	・全8回の講座を実施した。 ・新規養成計画については、未完成。	2022(R4)年度に計画を作成する。以降1年ずつ計画をずらす。
	資料の収集、提供	点字図書、さわる絵本、大活字本、オーディオブック、LLブック、布絵本等を収集、提供します。	点字図書、大活字本、LLブックの収集方針を立案する。オーディオブックコンテンツの購入、排架場所を検討する。(2年間計画/1年目)	・点字図書、LLブックの収集方針を1月までに立案する。オーディオブックについては、乳幼児・小学生・中学生・高齢者サービス担当と協議する。	D	・調査は行ったが、収集方針は未立案。	2022(R4)年度に計画を作成する。以降1年ずつ計画をずらす。
	配送貸出サービス	今後も継続して実施します。	継続実施 サービス対象者の見直しをする。心身障害者用郵便について調査を行い、導入を検討する。	・配送貸出サービスを継続実施する。 ・心身障害者用郵便について調査報告書を1月までに作成する。	C	・配送貸出を継続実施した。 ・心身障害者用郵便について、他館調査まで行った。	2022(R4)に見直し、計画をまとめる。
	サービスの広報	今後も対象者への利用案内の送付等を継続します。	継続実施	・2月中に、障がい者福祉課に対象者のリストを依頼し、3月中に対象者へ利用案内を送付する。	B	・今年度中に達成見込み。	
	2・(7) 多文化	多言語資料の収集	今後も収集を継続します。	丸善ベストセラー等、現在の購入先以外の収集手段について調査し、購入する。	・資料の収集を継続する。 ・他館の事例等について調査を行い、12月までに取りまとめ、1月中に報告する。	C	・資料の収集を継続した。 ・他館の事例調査のみ実施。分析と購入先の見直しは未検討。
ニーズに沿った選定の方法を検討します。			多文化資料のニーズを調査し、選定方法の見直しを行う。	・他館の事例や資料の利用状況について調査を行い、12月までに取りまとめ、1月中に報告する。	D	・利用状況の調査は未実施。	2022(R4)年度に継続して調査、報告を行い、2023(R5)年度に実施する。

	検討する事項	取組内容	2021(R3)実施目標	2021(R3)達成基準	結果	備考	今後の対応
2・(7) 多文化	多言語資料の収集	電子書籍での多言語資料の提供について、検討します。	電子書籍導入	・多言語資料の電子書籍について導入する。	B		
	多文化理解に役立つ資料の収集、提供	今後も収集を継続します。	継続実施	・資料の収集を継続する。 ・住民構成を参考に、所蔵していない言語の資料も収集、広報を行う。	C	・資料の収集を継続した。 ・今後は利用状況等を鑑み購入を継続。	継続調査
	日本語学習、検定資料の収集、提供	今後も収集を継続します。	継続実施 日本語学習、検定資料を収集する。	・資料の収集を継続して行う。	C	・資料の収集を継続して実施した。 ・新規資料の収集については、課題がある。	課題解決に向けて、検討、調査、実施する。
		選定方法を見直し、購入手法を検討します。	日本語学習、検定資料の選定・受入方法の見直しを行う。	・資料の利用状況について調査を行い、12月までに取りまとめ、1月中に報告する。	D	・未実施。	来年度再調査
	利用しやすい環境の整備	英語以外の言語の利用案内を作成し、配布します。	案内が必要な言語について調査する。 他機関での事例を調査する。	・他館の事例等について調査を行い、12月までに取りまとめ、1月中に報告する。	C	・調査は実施したが、不十分。	2022(R4)年度に調査、報告書をまとめ、2023(R5)年度以降計画を1年ずつずらす。
「やさしい日本語」の利用案内の作成を検討します。		やさしい日本語の利用案内について、先行事例や必要性を研究する。 (2年間計画/1年目)	・他館の事例等について調査を行い、12月までに取りまとめ、1月中に報告する。	C	・調査は実施したが、不十分。	2022(R4)年度に調査、報告書をまとめ、2023(R5)年度以降計画を2年目に報告する。	
3・(1) 健康・医療情報	蔵書の構築	医療の進歩に留意し、信頼性の高い資料を収集します。	収集・選書方法について、事例調査及び研究を行う。	・資料収集について他館の事例等の調査を行い(12月まで)、報告書にまとめる(2月まで)。	B		
	利用者がアクセスしやすい書架の整備	關病記の排架方法や検索システム等、整備方針を定めて計画的に実施します。	サービスガイドラインと連動させて、關病記の整備方針について、事例調査や視察を通して研究する。 (3年間計画/1年目)	・關病記文庫を設置している先進事例について取材・調査を行い(12月まで)、報告書にまとめる(1月まで)。	D	・取材・事例調査方法を精査中のため未実施。	關病記を整備し探しやすいするための調査、分析、改善案(複数)をまとめた報告書を2022(R4)、2023(R5)年度でまとめる(計画通り)。
	講座、セミナーの開催	関係機関と連携し、健康・医療情報を扱う講座等を計画し、実施します。	継続実施	・今年度の医療講座として「社会的ひきこもり」の講座を実施し、満足度8割以上を目指す。また、実際にひきこもっている人及びその関係者の参加を促すため、来館及びオンラインでの開催を実施する。	B	・1月講座実施。 ・達成見込み。	
3・(2) ビジネス支援	蔵書の構築	ビジネスに役立つ多様な分野の資料を入門書から専門書まで広く収集します。	蔵書研究、調査を行う。 (2年間計画/1年目)	・ビジネス支援サービス研修へ参加する。 ・ビジネス書の基本書選定についてのグループ研修を8月に実施する。	B	・年度中の達成基準の変更あり。(研修参加中止) ・グループ研修は実施済み。	ビジネス支援サービス研修については次年度以降継続的に参加する。
	データベースの整備	起業や農業活動等に有用なデータベースの導入を検討します。	他館の事例調査及び研究を行う。	・他館の事例調査を1月までに報告書としてまとめる。	B		
	利用者がアクセスしやすい書架の整備	それぞれの専門分野の資料を集中して排架する方法を計画し、実施します。	コーナーの設置や排架方法など、事例調査及び研究を行う。 (3年間計画/1年目)	・他館の事例調査を1月までに報告書としてまとめる。	B		
	講座、セミナーの開催	働く世代を支援する講座等を計画し、実施します。	継続実施	・12月4日に「日本経済新聞の読み方(仮)」を開催する。 ・2月までに次回開催の講座を決める。	B	・アンケート結果の満足度85%と高い評価を得た。	
	相談会の実施(会場・資料提供)	事例調査及び研究を行います。	先進図書館の事例調査をしつつ、講師とのコネクションや関係を構築する。 (4年間計画/1年目)	・他館の事例調査を1月までに報告書としてまとめる。	B		
中小企業診断士等と協働し、起業相談会の開催を検討します。		先進図書館の事例調査をしつつ、講師とのコネクションや関係を構築する。 (4年間計画/1年目)	・他館の事例調査を1月までに報告書としてまとめる。	B			
3・(3) 法情報	蔵書の構築	法情報に関する図書・雑誌資料のほか関係機関誌やパンフレット等、幅広い資料の収集に努めます。	資料の収集対象や選書方法についてリーフレットなどの配置も含めて検討し、資料の見直しを行い、報告書をまとめる。 (3年間計画/1年目)	・法情報に関する資料の選書方法について、8月にグループ研修をおこなう。	B		
	データベースの整備	法情報調査に有用なデータベースを調査し、導入を検討します。	事例調査を行い、有用なデータベースを調査する。バージョンアップまたは新規導入するデータベースを検討し、報告書をまとめる。	・他館の事例調査を1月までに報告書としてまとめる。	B	・情報に関するデータベースについては、現在導入しているデータベース以外に新規導入したいものがあがらなかったため、調査継続する。	2022(R4)年度に継続調査し、実施計画への要求(予算要求)は、2023(R5)年度からとずらす。

	検討する事項	取組内容	2021(R3)実施目標	2021(R3)達成基準	結果	備考	今後の対応
3・(3) 法情報	講座、セミナーの開催	ニーズ調査を実施します。	講座実施時に並行してニーズ調査を行う。	・7月開催の講座「法律ってなんのため??」で、ニーズ調査のアンケートを取り、1月までに結果をまとめる。	B		
		データベースの使い方講座や、関連専門機関のセミナー等の図書館での開催を検討します。	継続実施	・他館の事例調査を1月までに報告書としてまとめる。	B		
	関係機関へ、図書館の資料案内等の配布	市民向け相談窓口を設置している機関へニーズ調査を実施します。	講座実施時に並行してニーズ調査を行う。	・相談窓口機関の場所などを調査し、1月までに報告書をまとめる。	B	・2021(R3)年度の報告書は中間報告書とする。	2022(R4)年度も更なる継続調査が必要となったため、2023(R5)年度に今後の実施方向を含めた報告書をまとめる。
4・(1) 地域資料	地域資料の収集、提供	今後も、成田市を中心に、関連性の深い周辺地域を含めた歴史、地誌、民俗、芸術、文化及び産業等を記録した資料の収集を継続します。	資料の収集を継続する。関係機関及び全庁的に資料を収集する手段の構築を検討する。	・成田市を中心とした地域資料の収集を継続する。 ・年度始めに市役所全体に、庁内刊行資料の納付を依頼。関係機関の記録資料収集についても、継続して検討する。	C	・継続収集を行った。 ・市役所への納付依頼は実施したが収集について具体策等の検討はしていない。	行政資料の網羅的な収集を行う仕組みを検討する。
		今後も、空港関係資料の収集を継続します。	継続実施	・空港関係資料の収集を継続する。 ・空港関連の資料について整理し、製本及び資料データを登録する。	C	・空港関係資料の収集を継続した。 ・製本作業は完了しているがデータ入力未実施。	データを入力するための委託装置を実施する。
		行政資料の収集を継続します。	継続実施	・行政資料の収集を継続する。	B	・行政資料の収集を継続した。	
	地域資料のデジタル化	成田市関係新聞記事をデータベース化し、公開します。	成田市関係新聞記事データベース公開作業の週及入力を継続する。	・平成22年度以降の未公開新聞記事データについて作業を行い、順次公開する。 ・発行済み最新号「市史研究」の「成田市関係新聞記事目録」について、データを公開する。	A	・年間目標件数500件のところ、3,068件の入力を完了できた。 ・「市史研究45号」のデータの公開については、年度内に完了の見込み。	未公開新聞記事データ入力については2022(R4)年度に完了見込み。
		地域資料のデジタル化を進めます。	「成田の地名と歴史」デジタル化を図書館システム更新計画に盛り込む。	・「成田の地名と歴史」デジタル化の見積もりを取り予算要求し、図書館システム更新に盛り込む。	D	・2021(R3)年度実施計画に計上し、予算要求をしたが計上されなかった。	2023(R5)年度に予定している図書館システム更新に合わせ、2022(R4)年度に予算要求する。
		デジタル化した資料は、ホームページ上で公開を継続し、内容の充実を図ります。	デジタル化資料公開継続	・地域資料のデジタル化について作業を進め順次公開する。	D	・未実施。	作業難航の要因である問題点の整理が必要。
	イベント、講座の開催	地域への理解、関心を深めることを目的とし、講座の実施を継続します。	継続実施	・市史講座を実施する。	B	・成田祇園祭をより楽しむための、連続2回講座を実施した。 ・講座に関連した、出土品等の展示を行い、アンケート調査でも高評価を得た。	
	展示の実施	収集した資料の活用、普及、提供のため、展示の実施を継続します。	継続実施	・2階展示コーナーで郷土関連資料展示を継続実施する。	C	・年度内までに実施予定。	年度当初5月までに展示計画を館長に提出することで計画的に実施できるようにする。
	市史の編さん、頒布	今後も成田市史研究の発行を継続します。今後の方向性を検討します。	市史研究の発行を継続する。	・『市史研究46号』を発行する。	B	・年度内に達成見込み。	
5・(1) 行政支援	市職員への利用案内	新規採用職員研修において、行政課題解決のための図書館活用法を案内します。	新規採用職員研修の打合せの企画を立案し、新規職員研修での図書館活用法案内について、関係各課と協議する。	・令和4年度の成田市役所新規採用職員研修における、図書館活用法について説明会等の企画を立案し、計画書を作成する。	B	・年度内に達成見込み。 ・4月実施予定。	
5・(3) 議会図書館との連携	議員へのレファレンスサービスの実施	レファレンスサービスを周知し、議員のレファレンスサービスの活用を促進します。	運用方法について議会事務局と協議し、9月からレファレンスサービスを実施する。	・議会事務局と協議を開始し、受付フォーマットの作成及び議員向けのPR方法を検討し、9月頃からレファレンスサービスを実施する。	B		利用促進のためのPRを検討する。
		議会図書室と連携し、議員への図書館資料の貸出について検討します。	行政管理課とネットワーク構築について協議し、システム更新計画に計上する。	・図書館のシステム更新計画に計上する。	B		
	資料の整理・保存等の支援	議会図書室が所蔵する資料の整理を支援します。	担当課と協議して、スケジュールを策定する。(3年間計画/1年目)	・議会図書室の現状を把握し、担当課と協議を進め議会図書室整備に係る計画表を作成する。	D	・議会事務局と協議を開始したが、担当課の意向が定まらず計画書作成に至っていない。	継続実施
議会図書室と連携し、成田市議会の過去の議事録等の保存等を支援します。		デジタル化について担当課と協議して、スケジュールを策定する。(3年間計画/1年目)	・過去の議事録のデジタル化について、他市の事例等を調査し、今後のスケジュールについて担当課と協議を開始する。	B		予算化についてなど、担当課との協議継続。	

	検討する事項	取組内容	2021(R3)実施目標	2021(R3)達成基準	結果	備考	今後の対応
5・4 行政資料室 との連携	連携方法についての研究	事例の調査研究を行います。	事例の調査研究を行う。総務課と今後の方針や課題について協議する。	・令和3年4月に行政資料室より移管した行政文書について、整理・保存・廃棄の仕分けを行い、結果を行政資料室と共有する。 ・総務課と方向性を協議する。	B	・担当課との協議を開始。行政資料の保管等について連携し、今年度は廃棄資料リストの共有を行うことで、実施済。方向性について未検討。	継続実施
	6・電算システム	図書館電算システム、ホームページの維持管理・運用	(図書館システム)システムの機能向上について検討します。	事例調査、視察等を実施し、更新計画を策定する。	・年内に図書館システム更新計画を策定する。	B	・年度内に終了見込み。
(ホームページ)ホームページの利便性向上を図り、マルチデバイス化を実施します。			トップページを改修する。 電子書籍をホームページに掲載する。	・5月に改修したトップページの公開を行う。 ・8月に電子書籍をホームページに掲載する。	B	・改修後のトップページの公開は6月中旬までずれ込んだが、電子書籍サービスに関するホームページの公開は遅滞なく実施した。	
新たな技術の導入		電子書籍サービスを導入します。	電子書籍の資料選定方法を検討する。 パスワードの発行方法を検討・準備する。	・8月にサービスを開始する。	B	・8月1日サービス開始。	
		本館、公津の杜分館への公衆無線LANを設置します。	公衆無線LANの導入を図書館システム更新計画に盛り込む。	・年内に図書館システム更新計画を策定する。	B	・年度内に終了見込み。	
業務の効率化		機器の導入等により、業務の効率化を図ります。	図書館システムの更新計画を検討する。	・年内に図書館システム更新計画を策定する。	B	・年度内に終了見込み。	
	本館への自動返却仕分機の導入を検討します。	図書館システム更新計画で、本館の自動返却仕分機の導入を検討する。	・年内に図書館システム更新計画を策定する。	B	・年度内に終了見込み。		
7・職員の育成	継続的な司書の確保と計画的な配置	継続的な司書の確保に努めます。司書の研修マニュアルを作成します。専門分野の習熟に必要な配置期間を確保します。	継続的な司書の確保に努める。 司書の研修マニュアルを作成する。 専門分野の習熟に必要な配置期間を確保する。	・司書の人員確保を計画的に人事課に要求する。 ・司書研修マニュアルを作成する。 ・専門分野の習熟に必要な配置期間を確保する。	B		
	職員の資質・能力の向上	長期的な研修計画を立てて、計画的な職員育成を図る。	計画的な職員育成を図る。	・担当となった分野の研修に参加する。	B		
8・施設・設備等	施設の管理・運営	施設の計画的な修繕等の維持管理と、バリアフリーへの対応等、利用しやすい施設への改善に努めます。施設の管理・運営に関わるマニュアルを作成します。	予算計上している修繕、工事を計画的に実施する。発生した施設の修繕を予算内で計画的に執行する。	・予算計上している修繕、工事を計画的に実施する。 ・発生した施設の修繕を予算内で計画的に執行する。	B		
	危機管理能力の向上	図書館の危機管理マニュアルを作成し、体制を整備します。	危機管理マニュアルを作成する。	・台風災害時の臨時休館対応マニュアルを策定する。	B		

成田市史（下総町史・大栄町史）出版物案内【書名・頒布価格】

成田市史

－通史－

原始古代編	品切れ
中世・近世編	6,000円
近現代編	6,000円
民俗編	5,000円

－近世編史料集－

1 領主	3,200円
2 土地・貢租	3,900円
3 産業・文化	3,900円
4(上) 村政Ⅰ	品切れ
4(下) 村政Ⅱ	2,500円
5(上) 門前町Ⅰ	2,500円
5(下) 門前町Ⅱ	2,500円

－近代編史料集－

1 旧町村誌	品切れ
2 教育Ⅰ	2,300円
2 教育Ⅱ	2,000円
3 宗教・社会・文化	3,200円
4 政治	3,800円
5 産業・経済	3,800円

－現代編史料集－

現代編史料集	4,800円
--------	--------

－年表・図説－

成田市史年表	5,000円
図説 成田の歴史	2,000円

－市史叢書－

成田市史叢書第1集	1,300円
成田市史叢書第2集	1,200円
成田市史叢書第3集	1,000円

－市制50周年記念－

新聞にみる成田の50年	2,000円
成田市関係新聞記事目録	5,000円

－合併記念－

成田の地名と歴史 －大字別地域の事典－	2,500円
------------------------	--------

下総町史

－通史編－

原始・古代編	5,000円
中世編	5,000円
近世編	5,000円
近現代編	5,000円

－史料集－

原始古代・中世編	6,000円
近世編Ⅰ、Ⅱ	品切れ
近現代編	6,000円
村絵図集成	5,000円

大栄町史

－通史編－

上巻 原始古代・中世	3,500円
中巻 近世	3,500円
下巻 近現代	3,500円
中世補遺	2,000円
民俗編	5,500円
自然編	6,000円

－史料集－

史料編Ⅰ 原始古代・中世	7,000円
史料編Ⅱ 近世一	品切れ
史料編Ⅲ 近世二	5,500円
史料編Ⅳ 近世三	3,500円
史料編Ⅴ 近現代一	5,500円
史料編Ⅵ 近現代二	3,500円
史料編Ⅶ 近現代三	5,000円
史料編 別巻 木啄庵の俳諧	3,000円

成田市史研究

成田市史研究1・2・4号	品切れ
成田市史研究3号	300円
成田市史研究5号・6号	各500円
成田市史研究7号・9号	各550円
成田市史研究8号	600円
成田市史研究10号	450円
成田市史研究11号～14号	各600円
成田市史研究15号～17号	各700円
成田市史研究18号～21号	各750円
成田市史研究22号・23号	各600円
成田市史研究24号・28号	各450円
成田市史研究25号	400円
成田市史研究26号・29号	各500円
成田市史研究27号	470円
成田市史研究30号・31号	各450円
成田市史研究32号・34号	各500円
成田市史研究33号・35号	各450円
成田市史研究36号	400円
成田市史研究37号	430円
成田市史研究38号	490円
成田市史研究39号	450円
成田市史研究40号	500円
成田市史研究41号	600円
成田市史研究42号	520円
成田市史研究43号	600円
成田市史研究44号	640円
成田市史研究45号	630円
成田市史研究46号	650円

※送料は別途かかります。詳しくは、図書館市史編さん担当までお問い合わせください。

頒布場所

市役所1階行政資料室
成田市立図書館2階参考資料室

成田市の図書館 令和4年度（令和3年度事業）
発行 成田市
編集 成田市立図書館
〒286-0017 成田市赤坂1-1-3 ☎0476-27-4646
発行日 2022.8.31
登録番号 成教図 22-005

この印刷物は、グリーン購入法(国等による環境物品等の関連の推進等に関する法律)に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。
表紙の色上質紙については、グリーン購入法適合品ではありません。



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。